

# 年報

第46号 平成29年度

No.46

## 鳥取県立博物館 年報

Annual Report of the Tottori Prefectural Museum



鳥取県立博物館  
TOTTORI PREFECTURAL MUSEUM

## 目 次

### ■平成 29 年度の鳥取県立博物館

- 1 総 論…………… 1
- 2 各課の概況…………… 3

### ■管理運営の概況

- 1 組 織…………… 5
- 2 博物館協議会…………… 5
- 3 予算・決算…………… 7
- 4 利用状況…………… 8

### ■事業の概要

- 1 調査研究……………10
  - (1) 調査研究……………10
  - (2) 研究報告等の刊行……………10
- 2 資料収集・保管……………11
  - (1) 博物館資料保有状況……………11
  - (2) 購入（製作）資料……………11
  - (3) 寄贈資料……………11
  - (4) 採集・拾得等資料……………12
  - (5) 保管換資料……………12
- 3 展 示……………13
  - (1) 常設展示……………13
  - (2) 企画展……………22
- 4 教育普及活動……………39
- 5 博物館交流事業……………48
- 6 ボランティア活動……………49
- 7 県民との連携・地域への貢献……………50
- 8 その他の事業……………58
- 9 学芸員の業績……………61

### ■鳥取県美術館整備基本計画の検討について

- 1 概 要……………74
- 2 検討状況……………75

### ◎附録

- 1 沿 革……………77
- 2 施設の概要……………80
- 3 昭和 47 年度～平成 29 年度利用統計……………83
- 4 昭和 47 年度～平成 18 年度催物展（企画展）開催状況 ……93
- 5 条例・規則……………97

# 平成 29 年度の鳥取県立博物館

## 1 総 論

自然、歴史・民俗、美術の3分野のうち美術分野を博物館から分離独立させて、新たな施設を整備する方向で検討を進める方針決定（平成27年4月）に基づいて平成29年3月に鳥取県美術館整備基本構想を策定した。その構想を踏まえて、美術館整備基本計画の策定を図るため「鳥取県美術館整備基本計画策定アドバイザー委員会（以下アドバイザー委員会）」を設け基本計画の検討を進めるとともに、鳥取県立博物館協議会において、現博物館の美術分野が独立後の改修基本構想について検討を進めた。

アドバイザー委員会を3回にわたり開催し、新美術館の在り方や予定地の隣接施設である倉吉パークスクエア（倉吉未来中心、21世紀梨記念館等）との連携による賑わいづくり方策等について、専門的な知見に基づくアドバイスをいただきながら、整備基本計画の具体的な事項について検討し、平成30年3月に県教育委員会において鳥取県立美術館整備基本計画（中間まとめ）を策定した。

新美術館の整備・運営手法については、専門コンサルタントを活用し、PFI手法導入可能性調査（評価、民間参画意向調査、課題整理等）を行った。その成果として、PFI手法を導入して民間事業者のノウハウと創意工夫を取り入れることで、利用者の増と財政負担の縮減が同時に訴求できる効果が認められ、民間事業者の参画意欲もあるとの調査結果が出され、そうしたことを踏まえて整備手法を模索していくこととした。

また、検討に当たり、文化団体や地域団体等との意見交換会、出前説明会を行い、より広く関係者の意見を伺うとともに、美術館整備基本計画（中間まとめ素案）のパブリックコメントを実施するなど、県民とのコミュニケーションを図りながら進めた。

現博物館の改修基本構想については、県議会の附帯意見も踏まえ、博物館に残すべき美術館機能を新たに検討するため、美術分野の有識者1名を委員に加えて、博物館協議会を3回にわたり開催し、鳥取県立博物館改修基本構想についての検討を行った。

博物館の活動としては、博物館資料の収集・保存、展示、館内外での普及活動などを、例年どおり着実に実施した。平成20年度以降毎年5本ずつ開催している企画展については、今年度も自然関係1本、歴史・民俗関係1本、美術関係3本を実施し、夏季に開催した「つばさの博覧会」は目標を大きく上回る1万人を超える来場者で賑わった。

普及活動では、移動博物館・移動美術館などのアウトリーチ事業のほか、館内外で講演会・観察会・各種講座・ワークショップなどを開催し、合計で1万人近くの参加があった。移動博物館は日吉津村と北栄町、移動美術館は智頭町と日南町で開催し、当館から離れた地域における鑑賞の機会を充実させた。また、学校教育における博物館利用を促進するため、「教員のための博物館の日」として、教員を対象に講演会や展示解説を実施した。

## (1) 組織

新美術館整備を円滑に進めるため、総務課美術館整備推進担当を総務課から独立させて、新たに「美術館整備準備室」を設置した。

## (2) 資料の収集・調査研究

自然部門では鳥取県産の昆虫、植物、化石などの標本の寄贈や、学芸員による採集などにより、様々な貴重な資料を収集した。また、仮保管されていた遺体などを標本化した。これらの標本の整理や鳥取県の自然史に関する調査研究を実施、とくに本年度は鳥取県および近隣域の沿岸で漂着・混獲・迷入等があった大型海洋動物について、2014年から2017年間の確認記録をとりまとめ、『鳥取県立博物館研究報告』に発表した。

人文部門では、村川家文書18点を購入したほか、多数の近代資料や馬山4号墳他最終埴輪片土器片等の寄贈を受けた。また、タブレットを導入・活用し、鳥取藩政資料をはじめとする当館収蔵資料等を県民や観光客等へ広く紹介した。

美術部門では、企画展に関する調査を行うとともに、鳥取県の美術に関する調査を継続して行い、土方稻嶺《松鶴図》、沖一峨《山水図扇面》、沖探容《噓布袋図》、黒田稻臈《遊鯉之図》などを新たに収集した。

## (3) 展示

企画展5回（自然分野1回、人文分野1回、美術分野3回）を開催し、博物館全体の事業に約10万人の来館者があった。

〈企画展の概要〉

自然分野：「つばさの博覧会」では、空を飛ぶ能力を獲得した昆虫、翼竜、鳥、コウモリの4グループについて、「つばさ」の特徴や体の構造等を展示・解説した。各動物が進化の中で獲得した「空を飛ぶための工夫」や、鳥類については羽毛の進化と多様な機能についても紹介した。あわせて、日本野鳥の会鳥取県支部等による、鳥取県における鳥類の調査研究・保護活動とその実績を紹介した。

人文分野：「池田光政展」では、播州姫路42万石の城主池田光政（1609～82年）が国替えによって、因幡・伯耆の2国を合わせた32万石の藩主となった1617年（元和3）から400年に当たることから約100点余りの歴史資料を通じて、現在の鳥取藩（県）の骨格を作ったともいべき池田光政の足跡を紹介した。期間中に開催した関連事業、歴史講座「鳥取城で鷹狩り！～諏訪流放鷹術の実演」は200人を超す観客にご観いただいた。

美術分野：美術部門では三つの企画展を開催した。「バーナード・リーチ展」では、鳥取県の民芸の振興に寄与するなど、本県とゆかりの深いイギリスの陶芸家バーナード・リーチの生誕130年の記念すべき年に、東洋や西洋の焼きものから影響を受けたさまざまなタイプのリーチ作品を紹介した。「フジフィルム・フォトコレクション展」では、富士フィルム株式会社が所蔵する、日本を代表する101人の写真家が撮影した日本の写真史を語る上で欠かせない選りすぐりの1枚を集めたコレクション（計101点）を紹介した。「モダンアート再訪展」では、現在リニューアル工事により休館中の福岡市美術館の16,000点に及ぶコレクションのなかから、主に第二次大戦後から2000年代までのヨーロッパ、アメリカ、日本の近現代美術の名品76点をテーマに基づき6章にわけて紹介した。

#### (4) 教育普及

普及関係では、県民の生涯学習を支援するため、移動博物館・移動美術館などのアウトリーチ事業のほか、館内外で講演会・観察会・各種講座・ワークショップなどを開催した。

移動博物館・移動美術館・学芸員派遣は、63回実施し延べ5,497人が参加した。また、各種講座や講演会は、年間を通して120回開催し、延べ4,119人の参加があった。

美術の普及講座では、「毎週土曜日はアートの日」を実施し、毎週土曜日に美術に関する事業を実施し、アートにふれあう機会を充実させた。また、移動博物館は日吉津村と北栄町、移動美術館は智頭町と日南町で開催し、当館から離れた地域における鑑賞の機会を充実させた。

広報に関しては、県庁内標準のCMSに移行して、読み上げソフトに対応できるよう改修した。FaceBookの開設に当たって、学芸課、美術振興課の普及講座を担当する職員全員がアカウントを取得しビジネスマネージャーを介して情報発信できる態勢を整え運用を始めた。Web以外のメディアについても、対象年代や広報手段について検討し、より効果的な広報を実施するとともに、教職員に対する広報の一環として、県内の小中高等学校及び特別支援学校の全教職員に対し、ニューズレター「鳥取県博物館ニュース」を年2回配布した。

#### (5) 来館者サービス

平成21年度から実施している開館時間の延長について、平成29年度は春季に開催した「バーナード・リーチ展」では金曜日を、夏季に開催した「つばさの博覧会」では土・日・祝日を午後7時まで開館延長した。

## 2 各課の概況

### (1) 総務課

- ・博物館の運営に関して館長の諮問に応ずるとともに、館長に対して意見を述べる機関である鳥取県立博物館協議会を3回開催した。

### (2) 美術館整備準備室

- ・「鳥取県立美術館整備基本計画」を策定するため、平成29年7月に鳥取県立美術館整備基本計画策定アドバイザー委員会を設置し、委員会を3回開催した。
- ・美術館整備基本計画（中間まとめ素案）のパブリックコメントを実施した。
- ・平成30年3月に鳥取県立美術館整備基本計画（中間まとめ）を策定した。
- ・県立美術館整備について、文化団体や地域団体等との意見交換会を14回開催、出前説明会等を9回開催、美術館フォーラムを1回開催した。

### (3) 学芸課

#### ●自然担当

- ・企画展「つばさの博覧会—巨大翼竜からペンギンまで—」を7月15日から8月27日まで開催し、1万人を超える来場者でにぎわった。
- ・収蔵資料等の整理事業として、「谷口正夫・遠藤勝壽地学標本整理事業（4年目／5か年事業）」と「植物標本整理事業（単年）」を実施した。
- ・その他、教育普及活動として自然講座や観察会、移動博物館、学芸員派遣等を実施し、調査研究活動として研究成果を『鳥取県立博物館研究報告』等に発表した。

●人文担当

- ・企画展「鳥取入府400年 池田光政展 一殿、国替えにごぞります」を開催した。
- ・鳥取県の歴史民俗事象調査事業〈寺院の棟札〉を実施した。
- ・藩政資料整備事業（16か年計画）の13年目を迎えた。
- ・収蔵資料保存・修復事業〈刀剣研磨、大山観光図〉を実施した。
- ・「鳥取藩政資料」解説・研究事業（6か年計画）6年目を迎えた。
- ・家老日記データベースを充実（画像閲覧機能の追加）した。

●普及担当

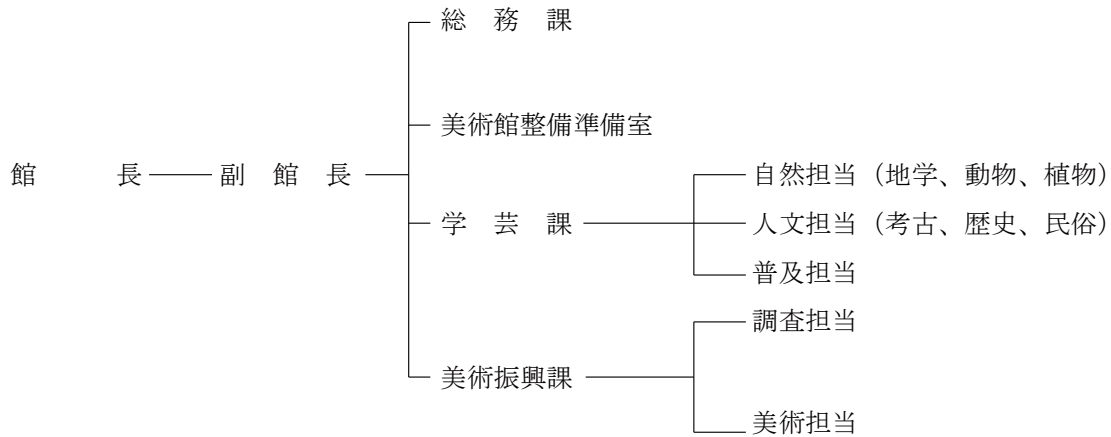
- ・県民の生涯学習や学校教育を支援するために、各種の講座や体験学習会、移動博物館や移動美術館、学芸員派遣等の事業を実施するとともに、「教員のための博物館の日」を開催した。  
情報発信では、ホームページをとりネットに切り替えて読み上げソフトやSNS等に対応させるとともに、普及誌「鳥取県立博物館ニュース」No.24、25、リーフレット「2017.4-2018.3 展覧会・イベントのご案内」を発行した。

(4) 美術振興課

- ・美術部門では三つの企画展を企画・開催した。「生誕130年 バーナード・リーチ」展は生誕130年を迎えたイギリスの作家バーナード・リーチの仕事を初期から晩年まで日本民藝館の所蔵する200点余によって紹介した。民藝運動とも深く関わり、鳥取も訪れたことがあるリーチのファンは多く、多数の入場者でにぎわった。展覧会に際しては鳥取民藝美術館などと連携プログラムを企画した。「フジフィルム・フォトコレクション展」では日本を代表する101名の写真家の作品を展示し、幕末から今日にいたる日本の写真史を概観した。選ばれた101名の写真家のうち、鳥取県出身の写真家は植田正治など5名を数える。「モダンアート再訪」は改修のため休館している福岡市美術館の近現代美術のコレクションを紹介する内容でダリやシャガールからウォーホル、草間彌生まで鳥取ではなかなか目にする機会がないモダンアートの名品が並んだ。学校からの団体鑑賞も多く、6000人近い来場があり、会期中、対話型鑑賞など新しい取り組みも行われた。
- ・2階近代美術展示室では、恒例の夏休み企画として「Art Diving!」を開催し、クワクボリョウタの光と影による作品、館蔵作品を用いた「ウォークビュー」の試みといったテクノロジーと融合した展示を試みた。秋には人文部門の「池田光政展」に連動して「鳥取藩の絵師たち」を開催し、鳥取藩に抱えられた絵師たちの画業を紹介し、続く「とっとり美術散歩」では会期ごとにジャンルを分けて県立博物館の美術部門の名品を紹介した。新しい美術館建設に向かって現在の博物館の所蔵品の広がりを確認するとともに、来年度の「Our Collections」展に向かって、作品の人気投票といった試みも行った。
- ・1階美術常設展示室では、「クロッシング!」と題し、年間を通して毎回二人の作家の作品を選び、作品の対照や共鳴をとおして作家やジャンルを超えた美術の広がりを体感する展示を行った。
- ・このほか年間を通じて毎週土曜日に美術普及活動を展開する「毎週土曜はアートの日!」を本年度も実施し、ワークショップ、アートセミナー、アートシアター、ギャラリートーク、企画展関連事業等を通して美術に関する教育普及に努めた。また新しい美術館が担う「美術ラーニングセンター的機能」の充実に向けて、特別展と関連して対話型鑑賞の試みなども行った。

# 管理運営の概況

## 1 組 織 (平成 30 年 3 月 31 日現在)



## 職員名簿 (平成 30 年 3 月 31 日現在)

職名	氏名	職名	氏名	職名	氏名
館長	田中規靖	学芸課長	西村俊明	副館長 (美術振興課長兼務)	尾崎信一郎
副館長 (総務課長兼務)	安養寺博	自然担当 主幹学芸員	川上靖	調査担当 専門員	佐藤真菜
総務課 課長補佐	岩尾聖	自然担当 主任学芸員	一澤圭	調査担当 主任学芸員	山下真由美
〃	奥田克浩	自然担当 学芸員	田邊佳紀	美術担当 主幹学芸員	三浦努
主事	岩谷智恵	人文担当 主幹学芸員	福代宏	美術担当 専門員	山本亮
〃	武田はつみ	人文担当 主任学芸員	来見田博基	美術担当 主任学芸員	林野雅人
〃	茂上美樹	〃	大嶋陽一	〃	赤井あずみ
美術館整備準備室 室長	漆原芳彦	人文担当 専門員兼学芸員	酒井雅代		
係長	石原理絵	人文担当 学芸員	山本隆一朗		
		普及担当主幹学芸員 (自然担当兼務)	清末幸久	山陰海岸ジオパーク海と大地の自然館学芸員補 (自然担当併任)	太田悠造
		普及担当 係長	梶川和則	山陰海岸ジオパーク海と大地の自然館学芸員補 (自然担当併任)	金山恭子

## 2 博物館協議会

鳥取県立博物館協議会は、「鳥取県立博物館協議会に関する条例」に基づき設置され、博物館の運営に関して館長の諮問に応ずるとともに、館長に対して意見を述べる機関であり、委員 14 名で構成し、適宜開催している。

(1) 協議会開催状況 (平成 29 年度)

全体会 (第 1 回) 平成 29 年 4 月 28 日

- 報告事項 ①平成 28 年度事業実績について  
②平成 29 年度事業について  
③鳥取県立美術館整備基本構想の概要等について

全体会 (第 2 回) 平成 29 年 8 月 28 日

- 報告事項 ①平成 28 年度博物館事業に係る決算について  
②平成 29 年度企画展及びその他の博物館事業の実施状況について  
③鳥取県立美術館整備の検討状況について

協議事項 ①鳥取県立博物館改修基本構想について

全体会 (第 3 回) 平成 29 年 12 月 7 日

- 報告事項 ①平成 29 年度博物館事業の実施状況について  
②平成 30 年度博物館事業の予算要求について  
③鳥取県立美術館整備の検討状況について  
④鳥取県立博物館改修基本構想について

(2) 鳥取県立博物館協議会委員名簿 (任期 平成 28 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日)

氏 名	団体名及び職名	区 分	所属部会	備 考
西 浦 公 子	東部地区家庭教育相談員連絡協議会代表	家庭教育	運 営	
米 田 恵 子	鳥取市立富桑小学校校長	学校教育	運 営	
谷 口 博 繁	元鳥取県立博物館長	社会教育	運 営	
田 村 閑 美	鳥取女性中央会会長、倉吉異業種交流プラザ会長	社会教育	運 営	
小 玉 芳 敬	鳥取大学地域学部教授	学識経験	自 然	
鶴 崎 展 巨	鳥取大学地域学部教授	学識経験	自 然	
井 島 真 知	ベルナル・ビュフェ美術館学芸員	学識経験	自 然	
前 田 明 範	元倉吉博物館長	学識経験	美 術	
石 谷 孝 二	鳥取大学地域学部附属芸術文化センター教授	学識経験	美 術	
木ノ下 智恵子	大阪大学 21 世紀懐徳堂准教授、アートプロデューサー	学識経験	美 術	
中 尾 廣太郎	鳥取東部美術家協会会長	学識経験	美 術	
坂 本 敬 司	前鳥取県史編さん室長	学識経験	人 文	
野 地 恒 有	愛知教育大学教授	学識経験	人 文	
李 素 妍	鳥取大学地域学部准教授	学識経験	人 文	

※団体名及び職名は、平成 29 年度当時のもの。



### 3 予算・決算 (一般会計 現年)

(単位：千円)

(目 名) 事業名	予算額			決算額	決算額の財源内訳					備考		
	当初予算	補正額	流用額		計	国庫	使用料	財産収入	諸収入		起債	繰越金
(博物館費)												
企画展開催費												
日本民藝館所蔵 生誕130年 パーナード・リーチ展	87,187	△ 200		86,987	85,048	6,577		3,008			75,463	
つばさの博覧会-巨大翼竜からペンギンまで-	15,885	△ 30		15,855	15,619	1,679					13,940	
鳥取入府400年池田光政展～殿、国替えにござります～	26,180	△ 170		26,010	25,554	2,964					22,590	
フジファイルム・フォトコレクション展	14,913			14,913	14,561			1,835			12,726	
モダンアート再訪	10,899			10,899	10,690			1,173			9,517	
一ダリ、ウォーホルから草間彌生まで福岡市美術館コレクション展	19,310			19,310	18,624	1,934					16,690	
博物館運営費	97,892	3,428		101,320	97,874	1,994	141	1,270			94,469	
博物館交流事業	1,530			1,530	1,158						1,158	
収蔵資料管理事業	5,603			5,603	5,059						5,059	
自然事業費	15,294	△ 2,200		13,094	11,859						11,859	
人文事業費	28,607	△ 2,872		25,735	23,666						23,666	
美術事業費	20,050	△ 1,350		18,700	16,892						16,892	
博物館普及事業費	11,342	△ 2,252		9,090	8,264						8,264	
鳥取藩絵師粉本類修復事業	1,796			1,796	1,700						1,700	
美術館・博物館等ネットワーク強化推進事業	2,378	△ 1,839		539	182						182	
鳥取県立美術館整備推進事業	29,928	△ 2,500		27,428	21,859						21,859	
鳥取県美術品取得基金買戻金		9,490		9,490	9,489			4,000			5,489	
小 計	301,607	△ 295	0	301,312	283,050	8,571	141	8,278	0	0	266,060	

## 4 平成 29 年度利用状況

### (1) 利用者数

常設展示	企画展	普及活動			研究相談	小計	許可利用			合計
		館内	館外				展示室	講堂 会議室	小計	
33,764	31,214	[627] 3,092	5,897		597	[627] 74,564	22,736	1,740	24,476	[627] 99,040

[ ] は常設展・企画展におけるギャラリートーク参加者数（内数）であり、記載欄においては外数（常設展又は企画展の入館者数中に含まれる。）

### (2) 常設展示入館者数

月別	開館 日数	幼児			小中学生			高校生			学生			一般			合計			1日 当たりの 入館者数
		個人	団体	計	個人	団体	計	個人	団体	計	個人	団体	計	個人	団体	計	個人	団体	計	
4月	28	149	0	149	146	0	146	63	0	63	35	9	44	(679) 1,012	(46) 116	(725) 1,128	(679) 1,405	(46) 125	(725) 1,530	55
5月	31	165	8	173	179	15	194	16	0	16	54	16	70	(995) 1,481	(110) 332	(1,105) 1,813	(995) 1,895	(110) 371	(1,105) 2,266	73
6月	26	70	0	70	74	62	136	15	28	43	34	0	34	(261) 542	(262) 57	(1,836) 599	(1,802) 735	(34) 147	(1,836) 882	34
7月	28	668	0	668	909	0	909	60	26	86	119	0	119	(1,802) 2,176	(34) 121	(1,836) 2,297	(1,802) 3,932	(34) 147	(1,836) 4,079	146
8月	30	1,303	146	1,449	2,010	8	2,018	124	11	135	217	0	217	(3,792) 4,242	(0) 102	(3,792) 4,344	(3,792) 7,896	(0) 267	(3,792) 8,163	272
9月	27	65	0	65	69	115	184	35	28	63	39	13	52	(147) 747	(60) 151	(207) 898	(147) 955	(60) 307	(207) 1,262	47
10月	29	73	0	73	130	892	1,022	15	14	29	45	0	45	(1,717) 2,046	(136) 220	(1,853) 2,266	(1,717) 2,309	(136) 1,126	(1,853) 3,435	118
11月	27	90	0	90	133	315	448	15	0	15	16	0	16	(2,070) 2,379	(96) 289	(2,166) 2,668	(2,070) 2,633	(96) 604	(2,166) 3,237	120
12月	24	69	0	69	113	87	200	40	86	126	74	0	74	(1,686) 1,883	(53) 158	(1,739) 2,041	(1,686) 2,179	(53) 331	(1,739) 2,510	105
1月	24	69	0	69	83	88	171	7	0	7	37	0	37	(106) 391	(0) 52	(106) 443	(106) 587	(0) 140	(106) 727	30
2月	27	164	82	246	161	165	326	24	0	24	95	0	95	(1,215) 1,400	(0) 37	(1,215) 1,437	(1,215) 1,844	(0) 284	(1,215) 2,128	79
3月	29	159	0	159	287	31	318	337	101	438	167	0	167	(1,917) 2,329	(46) 134	(1,963) 2,463	(1,917) 3,279	(46) 266	(1,963) 3,545	122
合計	330	3,044	236	3,280	4,294	1,778	6,072	751	294	1,045	932	38	970	(16,387) 20,628	(582) 1,769	(16,969) 22,397	(16,387) 29,649	(582) 4,115	(16,969) 33,764	102

( ) は入館料減免者で内数である。

### (3) 企画展入館者数

区分 展覧会名	期間	開館 日数	幼児			小・中学生			高校生			学生			一般			合計			の1日 入館者 数
			個人	団体	計	個人	団体	計	個人	団体	計	個人	団体	計	個人	団体	計	個人	団体	計	
日本民藝館所蔵 生誕130年 パー ナード・リーチ展	H29 4.15～ 6.4	51	78	0	78	193	15	208	38	21	59	148	25	173	(1,929) 5,234	(21) 285	(1,950) 5,519	(1,929) 5,691	(21) 346	(1,950) 6,037	118
つばさの博覧会 巨大翼竜からベン ギンまで	H29 7.15～ 8.27	44	2,178	98	2,276	3,485	8	3,493	196	37	233	392	0	392	(1,134) 5,828	(2) 296	(1,136) 6,124	(1,134) 12,079	(2) 439	(1,136) 12,518	285
鳥取入府400年 池田光政展 殿、 国替えにござります	H29 10.7～ 11.12	36	63	0	63	162	436	598	29	0	29	0	0	0	(279) 2,961	(21) 354	(300) 3,315	(279) 3,215	(21) 790	(300) 4,005	111
フジフィルム・フォトコレ クション展 日本の歴史を飾っ た写真家の「私の一枚」	H29 11.23～ 12.24	28	51	0	51	118	214	332	29	82	111	0	0	0	(211) 2,228	(4) 239	(215) 2,467	(211) 2,426	(4) 535	(215) 2,961	106
モダンアート再訪 タリ、ウ ォーホルから草間彌生まで 福岡市美術館コレクション展	H30 2.3～ 3.18	43	215	0	215	321	121	442	98	493	591	279	0	279	(773) 3,934	(4) 232	(777) 4,166	(773) 4,847	(4) 846	(777) 5,693	132
合計			2,585	98	2,683	4,279	794	5,073	390	633	1,023	819	25	844	20,185	1,406	21,591	28,258	2,956	31,214	

( ) は入館料減免者で内数である。

(4) 館外主催展

展覧会名	期 間	内 容	入館者数	主 催 者
水木しげる 魂の漫画展	平成29年 4月1日～4月2日	漫画等	880	鳥取県 (まんが王国官房)
倉吉絣展	4月7日～4月16日	伝統工芸	662	伯耆しあわせの郷 (織物教室)
アートたけし展	4月22日～5月28日	絵画	14,838	株式会社新日本海 新聞社
第61回鳥取県美術展覧会	9月16日～9月25日	絵画・書道・ 写真等	4,018	鳥取県 (文化政策課)
第15回鳥取県ジュニア美術展覧会 東部地区展	平成30年1月13日～ 1月21日	絵画・書道・ 写真等	1,963	鳥取県 (文化政策課)
歌川広重の世界	3月31日～	浮世絵	375	株式会社新日本海 新聞社
合 計			22,736	

# 事業の概要

## 1 調査研究

### (1) 調査研究

分野	事項
地学	鳥取県の地形地質と化石に関する調査研究
動物	鳥取県の動物相および動物の分類に関する調査研究 鳥取県沿岸の漂着動物に関する調査研究
植物	鳥取県の植物相および植物の分類に関する調査研究
考古	鳥取県内の弥生時代遺跡の調査研究 縄文土器製作技術の調査研究 鳥取県内の原始・古代の遺跡の調査研究
歴史	鳥取県内の石造物調査研究 山陰地方ゆかりの宸筆の研究 鳥取県の貿易陶磁に関する調査研究 池田光政に関する調査研究 鳥取藩政資料およびそのデジタル化に関する調査研究 鳥取県の酒造業に関する調査研究 鳥取県内の戦争遺跡に関する研究
民俗	鳥取県内の狛犬に関する調査研究 鳥取県内の社寺の棟札に関する調査研究 大山の信仰に関する調査研究
美術	鳥取県に関係した美術資料、作家や作品等に関する調査研究 平成29年度企画展(「日本民藝館所蔵 生誕130年 バーナード・リーチ展」「富士フィルム・フォトコレクション展」「モダンアート再訪 福岡市美術館コレクション展」)、および平成30年度企画展(「土方稲嶺展」「ミュージアムとの創造的対話 vol.2」「Our Collections展」)等に関する調査研究
教育普及	教育プログラムの開発に関わる研究

### (2) 研究報告等の刊行

刊行物の名称(発行時期)	発行部数	規格
鳥取県立博物館年報 No.44(平成29年8月)	320部	A4 100ページ
鳥取県立博物館ニュース MUSEUM PRESS No.24(平成29年9月)	10,000部	A4 8ページ
研究報告 No.55(平成30年3月)	420部	A4 158ページ
鳥取県立博物館年報 No.45(平成30年3月)	320部	A4 99ページ
鳥取県立博物館ニュース MUSEUM PRESS No.25(平成30年3月)	10,000部	A4 8ページ

## 2 資料収集・保管

### (1) 博物館資料保有状況

部 門	前年度末 保有点数	本年度中増加点数					本年度中 減少点数	本年度末 保有点数
		購 入	寄 贈	採 集	保管換	分類換		
地 学	6,874	2	1,244					8,120
動 物	26,406	13		41				26,460
植 物	46,702	8	8,677	133				55,520
歴 史	53,010	18	1,057					54,085
近 現 代	4,635	7	2,793					7,435
民 俗	3,582	10	143					3,735
考 古	8,200		72					8,272
美 術	8,864		717					9,581
そ の 他	123							123
合 計	158,396	58	14,703	174			0	173,331

### (2) 購入（製作）資料

部 門	資 料 名
地 学	セダカイケカツオ（レプリカ）1点、ミヤノシタサッパ（レプリカ）1点
動 物	コウノトリ、ハクビシン（剥製、骨格標本等）など8点、サッパ、ヒイラギ、オヤニラミ、イツギンポ、ヒラメ（魚類プラスチックネーション標本）5点
植 物	ハマベノギク（レプリカ）1点、キツネノチャブクロ（樹脂封入標本）等7点
歴 史	村川家文書 18点
近 現 代	陸軍幹部候補生応募ポスター 1点、米子市大観昭和11年 1点、二百三十億貯蓄完遂の貯蓄する撃つ！勝つ！築く！ポスター 1点、健兵健民 1枚
民 俗	版画 三徳山全図 1点、泥人形 3件9点
考 古	なし
美 術	なし

### (3) 寄贈資料

部 門	資 料 名
地 学	軟体動物化石24点【整理後に登録予定】、化石約500点【整理後に登録予定】 （過去に寄贈されたコレクションの化石1,244点の整理が済み、登録した。）
動 物	昆虫標本コレクション約1,000点【整理後に登録予定】、鳥類剥製2点【登録外資料】
植 物	ブナ科植物1点、クロヤツシロラン3点 （このほか、過去に寄贈された田中昭彦コレクションなど8,673点の整理が済み、登録した。）
歴 史	大日本史抜鈔（中野治平筆写）2冊、宮本家文書 206点、刀（銘兼先）1点、 麩米永世下賜候事 1点、祖師第一弟（代）記瑞 1点、森納氏収集 鳥取藩の医学 書コレクション 370件819点、火縄式銃砲 1挺、中尾俊二氏寄贈資料26点
近 現 代	永井、大島家資料 55点、明治期の教科書 66件145点、福本昭夫氏寄贈近代資 料 325件534点、岩成美千代氏寄贈近代資料 364件2,059点
民 俗	各地代表的玩具図譜（吉村撫骨）1件、テーラーなど 13点、寺社小絵馬 129点
考 古	馬山4号墳他採集埴輪片土器片 72点

部 門	資 料 名
美 術	土方稻嶺《松鶴図》等5点、沖一峨《山水図扇面》等5点、沖探容《嘔布袋図》1点、黒田稻臯《遊鯉之図》等9点、根本幽峨《瀧之図》等9点、片山楊谷《山水図》等3点、島田元旦《墨梅図》等2点、小畑稻升《大黒天図》等5点、根本雪峨《鷺月之図》1点、二熊一笑《灸点之図》等2点、橋本秀峰《大山写生図》等4点、建部樸斎《秋景山水図》等5点、正牆適処《花鳥図》等2点、井上寒皐《宝珠図》1点、三枝真洞《墨蘭図》等2点、稻就《鯉図》1点、嶺雲《狐図》1点、田村琴峨《鶏図》1点、船越寛一《山水図》1点、嗒然《山水図》1点、藤岡神山《観瀑山水図》1点、青木図南《寒山拾得図》等3点、牧野芝石《山水図・書》等4点、文雅堂《鯉図》1点、石上龍眠《王羲之書扇図》1点、谷口梅宇《柳塘之図》1点、岩越中街《山水図》1点、杉本勘助《春景山水図》1点、稲谷《竹虎図》1点、稲雲《鯉図》1点、沖九臯《高士図押絵貼屏風》2点、河田翠暉《獅子》1点、亀井琴嶺《山水樓閣》1点、稲岡天真《山水図》等2点、黒部拈華《花鳥》1点、八百谷冷泉《鯉》1点、中住道雲《阿弥陀如来》等2点、國米米齋《鳳々図》1点、井江耕宗《清少納言》等2点、中島菜刀画・田中寒楼讚《馬上奏笛図》1点、中島菜刀《醍醐寺の桜》等2点、森田光達《飛瀑》等4点、橋本光風《鯉》1点、上田陽愷《涼風萬里》等3点、毛利秋晃《牡丹》1点、菅楯彦《春鷄鳴》等3点、梶川真人《獅子舞》等5点、内田稻葉・菅楯彦《瑞祥》1点、大島松谷《松に遊鯉図》等2点、大島晴拳《鯉》1点、河村芳舟《蓬莱山》等4点、芳舟・芳雲・其雲・素堂《花之図》1点、林益堂《冬景》等2点、城戸令峰《久松山より賀露港遠望》1点、佐々木北洋《時溪平遠之図》1点、橋本燭山《溪白山頂図》1点、磯見芳雲《蝶舞図》1点、河村香坡《山水》1点、森本成卿《唐美人》1点、尾崎弘所《牡丹》1点、日置黙仙《富士》1点、田中寒楼《短冊類》6点、船井美周《大山残雪》1点、尾崎悌之助《パルテノン神殿の朝明け》等3点、野崎信次郎《湖山池》等3点、因久山焼《平皿》等3点、芦澤五兵衛《菓子皿》1点、杉本勘助《水指》等3点、石場茂蔵《茶入》1点、芦澤保親（初代）《茶盃》等2点、芦澤保親（二代）《茶碗》等3点、湖東焼《茶碗》1点、丸山焼《獅子》1点、小林秀晴《茶碗》等7点、小林栄一《茶盃》等3点、牛ノ戸焼《大樋写鉛釉茶碗》等3点、牛ノ戸焼関連資料《染付茶碗》1点、中森三郎（不入・上神焼）《茶碗》1点、森田統（三朝焼）《伊羅保写茶盃》等2点、山下硯夫《茶碗》等7点、西尾洋一郎（赤子田焼）《壺》1点、前田昭博《白瓷壺》等2点、坂本實男（中井窯）《緑釉壺》1点、小早川秋聲《清風明月図》1点、田江素堂《山水図》1点、森岡柳蔵《裸婦》1点、齋藤博《下北の漁夫たち》1点、恩田孝徳《東京大空襲08 神田》等529点

#### (4) 採集・拾得等資料

部 門	資 料 名
地 学	なし
動 物	シロカイメン2点、マツモトカイメン1点 (このほか、過去に拾得し仮保管していたシロハラなど脊椎動物遺体から仮剥製・骨格標本等を製作して38点を登録した。)
植 物	アイノコイヌワラビなど133点

#### (5) 保管換資料

なし

### 3 展 示

#### (1) 常設展示

##### 常設展示を構成する資料

区 分	実物資料・標本	ジオラマ・ 模型・機器	計
自 然	2,210	15	2,225
歴 史・民 俗	826	79	905
美 術	435	0	435
合 計	3,507	94	3,601

#### ■自然展示室（515㎡）

##### 〈鳥取県の地質〉

- 鳥取県の地質の歴史を岩石・化石標本とパネルで紹介
- 鳥取県の地質地形を模型で紹介

##### 〈鳥取県の“県の石”、日本の“国の石”〉

- 日本地質学会選の鳥取県の“県の石”と、日本鉱物科学会選の日本の“国の石”を展示

##### 〈山陰沖海底産の哺乳類化石〉

- 山陰沖から産出したナウマンゾウやセイウチなどの化石を展示

##### 〈鳥取県の化石〉

- 鳥取市国府町宮下の魚類化石、佐治町辰巳峠の植物・昆虫化石などを展示

##### 〈鳥取砂丘〉

- 鳥取砂丘の地形と形成過程を剥ぎ取り標本、地形模型、映像などで紹介

##### 〈地球の歴史と生物の進化〉

- 各地質時代の古生物をジオラマ7景で紹介
- 古生代、中生代、新生代の化石などを展示

##### 〈鉱物と岩石〉

- 鉱物の分類と特徴・性質を標本とパネルで紹介
- 蛍光を発する鉱物を展示
- 岩石の分類と特徴を標本とパネルで紹介

##### 〈鳥取砂丘の生物・大山の生物・中国山地の生物〉

- 鳥取砂丘、大山および中国山地に生息する生物について、それぞれ標本・ジオラマとパネルで紹介

##### 〈鳥取県の漂着動物〉

- 鳥取県沿岸に漂着した海洋動物の標本を展示（ダイオウイカ、リュウグウノツカイ、クジラ類、マンボウ類、ウミガメ類など）

##### 〈鳥取県における動物の地理的変異〉

- 鳥取県において地理的分化のみられる動物を標本とパネルで紹介（カワトンボ、フキバッタ、ザトウムシなど）

##### 〈人間活動と野生生物〉

- 鳥取県の外来種問題や環境問題を標本とパネルで紹介

##### 〈鳥取の植物〉

- 鳥取県にみられる植物の押し葉標本と写真を展示

### 〈オオサンショウウオ・コーナー〉

- 国の特別天然記念物オオサンショウウオの飼育展示・標本展示、およびクイズ・コーナー

### 〈動物の分類展示〉

- 甲殻類、イカ・タコ類、魚類、両生類、爬虫類、鳥類、哺乳類を標本とパネルなどで紹介
- 野鳥のさえずりをハンズ・オン展示で紹介
- 貝類、昆虫類を標本とパネルで紹介

### 〈キノコの世界〉

- 菌類をアクリル封入標本、ジオラマとパネルで紹介

### 〈海藻のなかま〉

- 海藻類をアクリル封入標本とパネルで紹介

### 〈「みて・さわって・調べよう」コーナー〉

- 身近な自然をタッチング剥製やアクリル封入標本を使ったハンズ・オン展示で紹介
- 身近な植物コーナーで「つる植物の生き方」「つばさをもつ植物」「鳥取の砂浜で出会える植物 BESTセブン」「戌にまつわる植物」「ウルシはかぶれるが役に立つ」を紹介した

### 「自然の窓」コーナー

展示タイトル	展示期間
はねのミニ博覧会 －企画展「つばさの博覧会」プレ展示－	平成29年5月11日～平成29年7月7日
つばさをもった動物にちなんだ鉱物・化石	平成29年7月8日～平成29年9月12日
Youはどうしてここに －植物がこの場所にある理由－	平成29年9月15日～平成29年12月13日
ダイオウイカ プラスティネーション標本	平成29年12月14日～平成30年5月10日

## ■歴史・民俗展示室 (515㎡)

### 〈鳥取県のあけぼの〉

- 重要文化財子持勾玉の展示
- 旧石器時代～縄文時代草創期のナイフ形石器・有舌尖頭器などを展示
- 縄文時代の石器・木器・骨角器等、生活の道具の展示
- 智頭枕田遺跡をはじめとする県内出土の縄文土器を時期順に解説展示

### 〈弥生時代〉

- 稲作文化の伝来を伝える農具、県内出土の弥生土器の展示
- 農耕のまつりに使われた青銅器や土製品の紹介
- 青谷上寺地遺跡出土の木製品・鉄器・土器の展示
- 「弥生の国邑」妻木晩田遺跡の地形模型と、出土土器の展示
- 日本海を介した交流による県内出土品の紹介
- 山陰独特の墓「四隅突出型墳丘墓」とその出土土器の紹介
- ◆土器パズルコーナー

### 〈古墳時代〉

- 古郡家1号墳等、県内の主要古墳出土資料の展示
- 重要文化財三角縁神獣鏡をはじめとする県内古墳出土銅鏡の紹介



- 鉄刀、鉄鏃、馬具等、様々な古墳副葬品の展示
- 重要文化財伯耆長瀬高浜遺跡出土埴輪など、県内の代表的な埴輪の展示
- 山陰に特徴的な土師器と須恵器の展示
- 様々な玉類や子持勾玉の紹介
- 古墳時代終末期の梶山古墳および横穴墓の出土遺物の展示

#### 〈古代～中世〉

- 因幡・伯耆国府出土資料の展示、古代寺院に関する資料の展示
- 県内の古代寺院出土軒丸瓦、鬼瓦の展示
- 上淀廃寺彩色壁画、山陰型鴟尾の復元レプリカの展示
- 大山寺と三仏寺の紹介
- 三徳山三仏寺投入堂模型の展示
- 東郷庄と「東郷庄下地中分図」の紹介
- 県内の経塚出土の経筒、瓦経などの展示
- 梵鐘（廃網代寺・国英神社）・宝篋篋印塔の展示
- 鎌倉時代～南北朝期の因幡・伯耆
- 因幡・伯耆の守護大名山名氏の勢力を示す資料の展示

#### 〈近世〉

- 豊臣秀吉による鳥取城攻めの紹介と、山名豊国肖像（複製）、吉川経家文書（複製）など関連資料の展示
- 亀井茲矩書状など、亀井茲矩の事績の紹介
- ◆領地パズルコーナー
- 池田光仲肖像（複製）、領地判物、夫人など、鳥取池田家の解説展示
- 鳥取・米子などの城下町関連資料、城下町絵図と現代地図の重ね合わせ図の展示
- 元禄の国絵図レプリカの展示
- 武士の格と暮らし、武具やたしなみ（琴、茶）などの展示
- 鳥取を代表する産物である鉄・紙・木綿に関する資料の展示
- 大山寺略絵図など、近世の大山寺に関する展示
- 鳥取藩と竹島との関わりの展示
- 幕末の鳥取藩を示す資料の展示
- 鳥取藩の参勤交代の展示
- 鳥取城の模型、出土瓦など、鳥取城関係の展示

#### 〈近現代〉

- 鳥根県に併合されていた時代の地券、卒業証書などの展示
- 小学読本・教科書など、明治期の教育に関する展示
- 陸軍礼服・日露戦争従軍記章など、歩兵第四十連隊と日露戦争の関わりに関する展示
- 山陰線の開通など、鳥取県の近代化に関する展示

#### 〈民俗〉

- 復元民家による昔の暮らしの紹介
- ◆ランプ・行灯の明るさ体験
- 鳥取県独自の麒麟獅子舞を装束一式と映像で紹介
- 「かすり」を作る道具の展示と、かすりの製作工程の紹介
- 小豆雑煮、松葉がに、二十世紀梨など鳥取県の食文化の展示
- はこた人形・土天神など、鳥取県の郷土玩具の展示

- サネモリさん・荒神さんとクチナワさん・サイノカミさんなどの民間信仰の解説展示（実物・映像）
- とんど・双盤念仏・綱引き・亥の子など、民俗行事を映像で紹介
- ◆唐箕・棹ばかりを実際に使ってみる体験コーナー

### 〈歴史の窓〉

展示タイトル	展示期間
資料で見る「鳥取藩の最前線」	平成29年3月22日～平成29年6月4日
戦国時代の古文書	平成29年6月6日～平成29年8月27日
新収蔵資料—吉村撫骨旧蔵の「郷土玩具図譜」—	平成29年8月29日～平成29年10月22日
岩成家資料の世界	平成29年10月24日～平成30年1月8日
東京国立博物館から里帰り 因伯の仏教遺物	平成30年1月10日～平成30年3月25日
青谷横木遺跡の「女子群像」板絵	平成30年3月27日～平成30年5月6日

### 〈特別展示〉

展示タイトル	展示期間
奈良国立博物館から里帰り 因伯の仏教遺物	平成30年1月10日～平成30年3月25日

### ■美術展示室（260㎡）

- 江戸時代から現代までの鳥取県を代表する近世絵画、日本画、洋画、工芸、版画等を展示。
- 本県出身の彫刻家の作品をエントランスホールに展示。

#### 常設展示 ●美術部門コレクション展Ⅰ

「民藝運動とのかかわりのなかで — リーチ、濱田、岡村、生田を中心に —」

展示期間：平成29年4月6日～5月21日

作品名	作者名	所蔵先	作品名	作者名	所蔵先
十二支	岡村吉右衛門	館蔵	雉	岡村吉右衛門	館蔵
白釉鉄絵方壺	濱田庄司	館蔵	柿釉丸文鉄絵大鉢	濱田庄司	館蔵
扁壺	バーナード・リーチ	館蔵	塩釉鉄絵面取水指	濱田庄司	館蔵
蝶と花	岡村吉右衛門	館蔵	物作部十羅漢図	岡村吉右衛門	館蔵
魚	岡村吉右衛門	館蔵	青釉白十字掛文打角皿	濱田庄司	館蔵
竹	岡村吉右衛門	館蔵	白釉黒流描大鉢	濱田庄司	館蔵
亀	岡村吉右衛門	館蔵	熊魂檻の前	岡村吉右衛門	館蔵
藤につばめ	岡村吉右衛門	館蔵	雪白瓷しのぎ大皿(波光)	山下硯夫	館蔵
提籃	小橋磐雄	館蔵	鹿猟 B	岡村吉右衛門	館蔵
盆	小橋磐雄	館蔵	海鼠釉菊花文方瓶	生田和孝	館蔵
提籃	小橋磐雄	館蔵	壽 no.10(濃紺地)	岡村吉右衛門	館蔵
鶴	岡村吉右衛門	館蔵	瑠璃釉面取湯呑	生田和孝	館蔵
鶴	岡村吉右衛門	館蔵	飴釉面取湯呑	生田和孝	館蔵
鶏	岡村吉右衛門	館蔵	壽 no.8(オレンジ地)	岡村吉右衛門	館蔵
鳩	岡村吉右衛門	館蔵	飴釉面取壺	生田和孝	館蔵
掛分組浅鉢	坂本 章	館蔵	壽 IV	岡村吉右衛門	館蔵

作品名	作者名	所蔵先	作品名	作者名	所蔵先
壽 no.9 (白地)	岡村吉右衛門	館蔵	臙脂蔬菜図	岡村吉右衛門	館蔵
黒釉鎬蠟燭瓶	生田和孝	館蔵	農陶 江州 伴谷	岡村吉右衛門	館蔵
掛分面取花生	生田和孝	館蔵	万葉四季花盡し	岡村吉右衛門	館蔵
水仙	岡村吉右衛門	館蔵	飛驒紙瀧河合村	岡村吉右衛門	館蔵
黒釉面取瓶	生田和孝	館蔵	文字絵曆	岡村吉右衛門	館蔵

### 常設展示 ●美術部門コレクション展Ⅱ「クロッシング！ Vol.1 土方稲嶺 × 辻晉堂」

展示期間：平成29年5月24日～7月17日

櫻姫東文章 風鈴お姫	辻 晉堂	館蔵	富士見西行	辻 晉堂	館蔵
櫻姫東文章 釣鐘権助	辻 晉堂	館蔵	はせお	辻 晉堂	個人蔵
ポケット地平線Ⅲ	辻 晉堂	館蔵	雨の日 (老人)	辻 晉堂	個人蔵
雪中梅華図	土方 稲嶺	館蔵(安富コレクション)	芭蕉に蝸牛図	土方 稲嶺	個人蔵
らんらんさんさん 監々毳々	辻 晉堂	館蔵	ワシ	辻 晉堂	館蔵
伯夷叔齊図	土方 稲嶺	館蔵(安富コレクション)	太公望図	土方 稲嶺	館蔵(石本正通氏寄贈)
林和靖之図	土方 稲嶺	館蔵	少女と犬	辻 晉堂	個人蔵
顔 (寒拾)	辻 晉堂	館蔵	狗子図	土方 稲嶺	館蔵(安富コレクション)
トルソ	辻 晉堂	館蔵	猫の頭	辻 晉堂	館蔵
松に音呼図	土方 稲嶺	館蔵	牡丹猫図	土方 稲嶺	個人蔵
蓮池遊鯉図	土方 稲嶺	館蔵(安富コレクション)	放牛図	土方 稲嶺	個人蔵
猿鹿図屏風	土方 稲嶺	個人蔵	老人の日の老人	辻 晉堂	館蔵

### 常設展示 ●美術部門コレクション展Ⅲ「クロッシング！ Vol.2 物部隆一 × 瀬戸浩」

展示期間：平成29年7月20日～9月12日

作品 98-16・Wavy	物部隆一	館蔵	Wavy 89-IV	物部隆一	館蔵
雲のシリーズ '91	瀬戸 浩	館蔵	作品 99-3・Cross	物部隆一	館蔵
原色のコンポジション・027	物部隆一	館蔵	メビウス一回転 銀彩 鉄褐色釉	瀬戸 浩	館蔵
作品 D-85	物部隆一	館蔵	メビウス二回転 焼メ	瀬戸 浩	館蔵
椅子の変転・87-D	物部隆一	館蔵	作品 97-5	物部隆一	館蔵
椅子の変転・87-A	物部隆一	館蔵	作品 98-15・2つの球体	物部隆一	館蔵
作品 B-86	物部隆一	館蔵	原色のコンポジション・025	物部隆一	館蔵
塩黒釉面取壺	瀬戸 浩	館蔵	赤桃彩金條文壺	瀬戸 浩	館蔵
銀ストライプ壺	瀬戸 浩	館蔵	薄茶釉銀ストライプ大壺	瀬戸 浩	館蔵
黒釉金市松茶盃	瀬戸 浩	館蔵	青釉金ストライプ盤	瀬戸 浩	館蔵
鉄 銀彩條文五面壺	瀬戸 浩	館蔵	作品 98-14・ロンドⅣ	物部隆一	館蔵
足跡 黒釉オブジェ	瀬戸 浩	館蔵			

### 常設展示 ●美術部門コレクション展Ⅳ「クロッシング！ Vol.3 杵島隆 × 國領経郎」

展示期間：平成29年9月16日～10月28日

鳥取砂丘	國領経郎	館蔵	『砂の伝説』より	杵島隆	館蔵
鳥取砂丘	國領経郎	館蔵	『砂の伝説』より	杵島隆	館蔵
浜村 (鳥取)	國領経郎	館蔵	『砂の伝説』より	杵島隆	館蔵
弓ヶ浜 (鳥取)	國領経郎	館蔵	コンポジション-手袋	杵島隆	館蔵
『砂の伝説』より	杵島隆	館蔵	かんぴょう	杵島隆	館蔵

作品名	作者名	所蔵先	作品名	作者名	所蔵先
古い記憶	杵島隆	館蔵	『裸像伝説』追放	杵島隆	館蔵
赤い月	杵島隆	館蔵	薄ら陽	國領經郎	館蔵
『裸像伝説』安息	杵島隆	館蔵	杜を映す溜水	國領經郎	館蔵
『裸像伝説』大地	杵島隆	館蔵	現々の景	國領經郎	館蔵
『裸像伝説』存在	杵島隆	館蔵	踞	國領經郎	館蔵
『裸像伝説』無垢	杵島隆	館蔵	遠い海	國領經郎	館蔵
『裸像伝説』胎	杵島隆	館蔵	抱擁	國領經郎	館蔵
『裸像伝説』量感	杵島隆	館蔵	二人の女	國領經郎	館蔵
『裸像伝説』力	杵島隆	館蔵	傘をもった女	國領經郎	館蔵
『裸像伝説』乳海	杵島隆	館蔵	右手をあげた女	國領經郎	館蔵
『裸像伝説』生贄	杵島隆	館蔵	うたう	國領經郎	館蔵

**常設展示 ●美術部門コレクション展V「クロッシング！ Vol.4 伊谷賢蔵 × 尾崎悌之助」**

展示期間：平成29年11月1日～12月17日

風景	伊谷賢蔵	館蔵	梅	伊谷賢蔵	館蔵
公園の一隅	伊谷賢蔵	館蔵	山陰海濱	尾崎悌之助	館蔵
黒衣婦人像	伊谷賢蔵	館蔵	赤煉瓦と車輪	尾崎悌之助	館蔵
皇風焦土に遍し	伊谷賢蔵	館蔵	雪の材木置場	尾崎悌之助	館蔵
室内裸婦	伊谷賢蔵	館蔵	ノートルダム	尾崎悌之助	館蔵
暮色哀愁の囀	伊谷賢蔵	館蔵	念仏寺の石塔	尾崎悌之助	館蔵
罌粟と裸婦	伊谷賢蔵	館蔵	寒村雪景	尾崎悌之助	館蔵
立石山早春	伊谷賢蔵	館蔵	山陰段々畠	尾崎悌之助	館蔵
由布岳と鶴見岳	伊谷賢蔵	館蔵(玉井コレクション)	石仏への夢	尾崎悌之助	館蔵
クスコの朝市	伊谷賢蔵	館蔵			

**常設展示 ●美術部門コレクション展VI「クロッシング！ Vol.5 根本幽峨 × 菅楯彦」**

展示期間：平成29年12月10日～平成30年2月12日

日本武尊東征之図	根本 幽峨	館蔵(安富コレクション)	金比羅船	菅 楯彦	館蔵
神功皇后之図	根本 幽峨	館蔵	神倉秋景	菅 楯彦	館蔵
仁徳天皇図	菅 楯彦	館蔵	百大黒図	根本 幽峨	個人蔵
龍宮図	菅 楯彦	館蔵	布袋図	根本 幽峨	個人蔵
海の幸	菅 楯彦	個人蔵	大黒舞図	根本 幽峨	個人蔵
源氏物語図 -若菜上-	根本 幽峨	館蔵(安富コレクション)	萬歳	菅 楯彦	館蔵
舞楽(萬歳楽)	菅 楯彦	館蔵	春宵宜行	菅 楯彦	館蔵
舞楽胡蝶	菅 楯彦	館蔵	渡舟図	菅 楯彦	館蔵
小松引之図	根本 幽峨	個人蔵	麦之図	根本 幽峨	館蔵
紫式部・清少納言図	根本 幽峨	個人蔵	七夕図	根本 幽峨	個人蔵
伊勢物語	菅 楯彦	館蔵	常盤雪行図	根本 幽峨	個人蔵
恵比寿	菅 楯彦	館蔵	かきぶね	菅 楯彦	個人蔵

常設展示 ●美術部門コレクション展Ⅶ「クロッシング！ Vol.6 前田寛治 × 植田正治」

展示期間：平成30年2月15日～4月10日

棟梁の家族	前田寛治	館蔵	海	前田寛治	館蔵
パパとママとコドモたち	植田正治	館蔵	病院内（未完）	前田寛治	個人蔵
子供	前田寛治	個人蔵	「小さい顔」より 髪のマスカをかけた自画像	植田正治	館蔵
子供の図	前田寛治	個人蔵	「童暦」より 雪国	植田正治	館蔵
二人の子供	前田寛治	個人蔵	「童暦」より とんど	植田正治	館蔵
子供像	前田寛治	館蔵	「童暦」より 牛市からの帰り	植田正治	館蔵
ダリヤ	前田寛治	個人蔵	「童暦」より 三輪車	植田正治	館蔵
花と子供等	前田寛治	館蔵	「童暦」より（少年）	植田正治	館蔵
メーカー	前田寛治	個人蔵	案山子	植田正治	館蔵
労働者	前田寛治	個人蔵	カコ	植田正治	館蔵
西洋婦人像	前田寛治	館蔵	カコとミミの世界	植田正治	館蔵
横臥裸婦	前田寛治	館蔵	ボクのわたしのお母さん	植田正治	館蔵
少女と子供	前田寛治	館蔵			

■近代美術展示室（374㎡）

●美術部門テーマ展示Ⅰ「夏休み企画 Art Diving! ー作品という海へ潜ってみよう！」

展示期間：平成29年7月15日～8月27日

10番目の感傷(点・線・面)	クワクボリョウタ	個人蔵	Untitled Continuous File-1986	斎鹿逸郎	館蔵
四季富士図	沖探容	館蔵	Untitled Continuous File-1988	斎鹿逸郎	館蔵
十字架より降ろすキリスト	國頭繁次郎	館蔵	Untitled Continuous File-1991	斎鹿逸郎	館蔵

●美術部門テーマ展示Ⅱ「鳥取藩と絵師たち」

展示期間：平成29年10月5日～11月12日

○三十六歌仙額	狩野 探幽	鳥取東照宮(鳥取市)	諸葛孔明図	片山 楊谷	館蔵(安富コレクション)
琴棋書画図	狩野 岑信	館蔵(君野コレクション)	許由巢父図	島田 元旦	館蔵(石本正通氏寄贈)
浪に燕図	狩野 常信	館蔵(君野コレクション)	菊に小犬図	島田 元旦	館蔵(安富コレクション)
西王母図	沖 探玉	館蔵(石谷コレクション)	山水人物花鳥虫獣図	島田 元旦	館蔵
獅子図	沖 探高	個人蔵	老松鷹之図	黒田 稻臯	館蔵
鳥取城絵図	—	館蔵	○群鯉図	黒田 稻臯	館蔵(安富コレクション)
山水花鳥図押絵貼屏風	土方 稻嶺	館蔵	酒宴図	根本 幽峨	個人蔵
林和靖愛鶴図	土方 稻嶺	館蔵(安富コレクション)	尚徳館神殿奉安聖像	根本 幽峨	館蔵(安富コレクション)
巖上双亀図	土方 稻嶺	館蔵(安富コレクション)	日本武尊東征之図	根本 幽峨	館蔵(安富コレクション)
高士遠望図	沖 探容	館蔵(石本正通氏寄贈)	春野草花図	沖 九臯	個人蔵
○富士見西行図	沖 探容	個人蔵	詫間樊六之像	沖 九臯	館蔵(安富コレクション)
花鳥図	沖 探容	館蔵	武者図	大岸 探海	個人蔵
四季草花図	沖 一峨	個人蔵	群鯉飛鯉図	小畑 稻升	館蔵
浦島太郎騎亀図	沖 一峨	館蔵(安富コレクション)	虎図	土方 稻林	個人蔵
遊亀図	沖 一峨(市河米庵書)	個人蔵	小畑稻升粉本類	—	館蔵
○猛虎図	片山 楊谷	個人蔵			

(○：鳥取県指定保護文化財)

●美術部門テーマ展示Ⅲ「とっとり美術散歩Ⅰ 写真・版画編」

展示期間：平成29年11月23日～平成30年1月8日 ※会場は第2特別展示室

龍巻	塩谷定好	館蔵	里の子	杵島 隆	館蔵
破船	塩谷定好	館蔵	わんぱく軍団	杵島 隆	館蔵
海辺小景	塩谷定好	館蔵	腰掛ける老人-鳥取大火災-	杵島 隆	館蔵
村の鳥瞰	塩谷定好	館蔵	老婆像	杵島 隆	館蔵
田園風景	塩谷定好	館蔵	わかみずくみ	杵島 隆	館蔵
あさつ橋風景	塩谷定好	館蔵	英印軍の兵士	杵島 隆	館蔵
S少年	塩谷定好	館蔵	郷愁	杵島 隆	館蔵
天気予報のある風景	塩谷定好	館蔵	ジルバを踊る	杵島 隆	館蔵
トンネルのある風景	塩谷定好	館蔵	コマーシャル試作森永乳業-	杵島 隆	館蔵
丸の内風景	塩谷定好	館蔵	コマーシャル試作福助足袋-	杵島 隆	館蔵
部屋	塩谷定好	館蔵	『裸像伝説』桜田門	杵島 隆	館蔵
兎	塩谷定好	館蔵	『裸像伝説』桜田門	杵島 隆	館蔵
赤碓雪景	塩谷定好	館蔵	『裸像伝説』丸の内	杵島 隆	館蔵
寺の子供	塩谷定好	館蔵	『裸像伝説』銀座	杵島 隆	館蔵
猫	塩谷定好	館蔵	『裸像伝説』封印	杵島 隆	館蔵
顔	塩谷定好	館蔵	マヌカン	岩宮武二	館蔵
静物(エリカポウレヤ)	塩谷定好	館蔵	三原山	岩宮武二	館蔵
台所道具を配せる主婦像	塩谷定好	館蔵	『佐渡』より 冬晴れ(七浦海岸)	岩宮武二	館蔵
カコ	植田正治	館蔵	『佐渡』より たそがれ(相川町)	岩宮武二	館蔵
カコとミミの世界	植田正治	館蔵	『佐渡』より 墓(七浦海岸)	岩宮武二	館蔵
ボクのわたしのお母さん	植田正治	館蔵	『佐渡』より 放牛(大野亀付近)	岩宮武二	館蔵
パパとママとコドモたち	植田正治	館蔵	『佐渡』より 冷雨(宿根木・称光寺)	岩宮武二	館蔵
砂丘人物	植田正治	館蔵	『佐渡』より 切通し(元小木・琴浦間)	岩宮武二	館蔵
砂丘人物	植田正治	館蔵	『佐渡』より トンネル(大倉-矢野間)	岩宮武二	館蔵
砂丘ヌード	植田正治	館蔵	釈迦立像(マトゥーラ博物館 45世紀)	岩宮武二	館蔵
「童暦」より 三輪車	植田正治	館蔵	仏頭(カブール博物館ハグダ出土 56世紀)	岩宮武二	館蔵
「童暦」より(建物)	植田正治	館蔵	かたち(こけし)	岩宮武二	館蔵
「童暦」より 牛市からの帰り	植田正治	館蔵	かたち(菓子)	岩宮武二	館蔵
「童暦」より 雪国の子	植田正治	館蔵	かたち(下駄)	岩宮武二	館蔵
「童暦」より 白い道	植田正治	館蔵	かたち(櫛)	岩宮武二	館蔵
「童暦」より(少年)	植田正治	館蔵	かたち(座布団)	岩宮武二	館蔵
「童暦」より(ヒトデ)	植田正治	館蔵	かたち(木魚)	岩宮武二	館蔵
案山子	植田正治	館蔵	桂離宮 松琴亭	岩宮武二	館蔵
「小さい伝記」より(校庭)	植田正治	館蔵	仙洞御所 一升石	岩宮武二	館蔵
不詳(風景)	植田正治	館蔵	桂離宮 黒木造の侘びた外腰掛	岩宮武二	館蔵
光と影	杵島 隆	館蔵	黒衣の二人の女、アングレテッレ	ジャンルー・シーフ	館蔵
コンポジション	杵島 隆	館蔵	European Eyes on Japan/ Japan Today vol.12	シルヴァ・ビンガズ	館蔵
鶏頭	杵島 隆	館蔵	European Eyes on Japan/ Japan Today vol.12	シルヴァ・ビンガズ	館蔵
葉	杵島 隆	館蔵	My Grandmothers / MOEHA	やなぎみわ	館蔵
ふき出した汗	杵島 隆	館蔵	Pear Tree	アンドレアス・ギフェラー	館蔵
雪融けの樹々	杵島 隆	館蔵	Poles 19	アンドレアス・ギフェラー	館蔵
掌	杵島 隆	館蔵	北壁の新雪 大山連作の内	橋本興家	館蔵
老婆像	杵島 隆	館蔵	砂丘新雪 砂丘連作の内	橋本興家	館蔵

作品名	作者名	所蔵先	作品名	作者名	所蔵先
木蓮 花連作の内	橋本興家	館蔵	庭 (Jardin)	足羽俊夫	館蔵
竹林五月	橋本興家	館蔵	都市 (Cité)	足羽俊夫	館蔵
朝 富士	橋本興家	館蔵	遠くを見ている自画像	辻晉堂	館蔵
峠 富士	橋本興家	館蔵	長い長い行列	辻晉堂	館蔵
昼 富士	橋本興家	館蔵	作品 78-C	物部隆一	館蔵
遠 富士	橋本興家	館蔵	原色のコンポジション・02-7	物部隆一	館蔵
夜 富士	橋本興家	館蔵	梟魂送り (原版)	岡村吉右衛門	館蔵
暮 富士	橋本興家	館蔵	梟魂送り	岡村吉右衛門	館蔵
草屋根 (大根・横)	長谷川富三郎	館蔵	ベゴニア	岡村吉右衛門	館蔵
ハロのツェチュ祭りにて (アーク)	長谷川富三郎	館蔵	ほおづき	岡村吉右衛門	館蔵
人物 (W)	野崎信次郎	館蔵	水仙	岡村吉右衛門	館蔵
L O V E (A)	野崎信次郎	館蔵	梟 (緑)	岡村吉右衛門	館蔵
Map (VI)	野崎信次郎	館蔵	白鯨	岡村吉右衛門	館蔵
Today's Landscape(山なみ)87-A	野崎信次郎	館蔵	沖の神への祈り	岡村吉右衛門	館蔵
鳥取 賀露砂原	清田雄司	館蔵	檻の前 (宴)	岡村吉右衛門	館蔵

## ●美術部門テーマ展示Ⅳ「とっとり美術散歩Ⅱ 日本画・書・工芸編」

展示期間：平成29年11月23日～12月24日

月に飛鯉と緋鯉図	小畑稻升	館蔵	栗鶉蒔絵硯箱	不詳	館蔵
三傑桃園義結図	中住道雲	館蔵	白輪子地菊花に紅紫染め分け文紋り	不詳	館蔵
四季花卉図	牧野芝石	館蔵	朱塗湯桶	不詳	館蔵
秋溪帰樵図	大島松谷	館蔵	白地藤に燕文紅型	不詳	館蔵
紫陽花鶏図	河村芳舟	館蔵	壺	不詳	館蔵
回廊	小早川秋聲	館蔵	波に兎井桁文緋	不詳	館蔵
南郭春宵	菅楯彦	館蔵	陣笠形鉢	不詳	館蔵
遊離	森田光達	館蔵	かいらぎ茶碗	芦澤保親 (七代)	館蔵
短日 (ざくろ)	八百谷冷泉	館蔵	松に鷹文格子緋	不詳	館蔵
ふるさと (仮題)	小早川秋聲	館蔵	梅画瓶	清水六兵衛 (四代)	館蔵
松葉かき	中島菜刀	館蔵	儀礼用装飾布	不詳	館蔵
女辯護士	濱田台兒	館蔵	飛青磁花瓶	諏訪蘇山 (初代)	館蔵
京島原角屋	前田直衛	館蔵	扁壺	バーナード・リーチ	館蔵
民話のある風景B	西垣風江	館蔵	白釉鉄絵方壺	濱田庄司	館蔵
三滝溪谷之図	林益堂	館蔵	藤につばめ	岡村吉右衛門	館蔵
潮	寺島節朗	館蔵	海鼠釉菊花文方瓶	生田和孝	館蔵
砂	松尾多英	館蔵	雪白瓷しのぎ大皿(波光)	山下硯夫	館蔵
麒麟獅子	中島菜刀	館蔵	魚	岡村吉右衛門	館蔵
管領細川頼之奉書 河内守護楠木正儀遵行状 河内守護代河野辺某遵行状	-	館蔵	掛分組浅鉢	坂本章	館蔵
春屋妙葩書状	-	館蔵	能	大坪重周	館蔵
「性」	大心義統	館蔵	白瓷壺	前田昭博	館蔵
「雙懸日月照乾坤」	三井親和	館蔵	メビウスー回転 銀鉄褐色釉	瀬戸浩	館蔵
清風南北慶雲東西	菅 楯彦	館蔵			

●美術部門テーマ展示Ⅴ「とっとり美術散歩Ⅲ 油彩画・彫刻編」

展示期間：平成30年2月17日～3月18日

清水彦五郎の像	遠藤董	館蔵	花	木山義喬	館蔵
衣ぬう女	森岡柳蔵	館蔵	花模様のドレス	香田勝太	館蔵
大山滝雪景	中井金三	館蔵	風景	笹鹿彪	館蔵
佛	藤井禎三郎	館蔵	窓辺	山栞行雄	館蔵
風景	久米福衛	館蔵	作品14	福留章太	館蔵
加茂の森	恩田節園	館蔵	犠牲 No.4	ニシオトミジ	館蔵
風景	安岡信義	館蔵	いきもの	国頭繁次郎	館蔵
立葵	中井金三	館蔵	化石の森	谷田颯郎	館蔵
静物	前田寛治	館蔵	夏泊港	亀田正一	館蔵
赤い屋根	増田英一	館蔵	時の記憶	井田勝己	館蔵
神戸寺池町	前田利三	館蔵	戒五	山本兼文	館蔵
ものを喰う男	前田寛治	館蔵	重空間	谷口俊	館蔵
少女座像（赤衣）	前田寛治	館蔵	響き合うかたちⅡ	湯村光	館蔵
伏臥裸婦	前田寛治	館蔵	彷徨する虚	茗荷恭介	館蔵
男の肖像	丹羽長兵衛	館蔵	緑風	入江甲	館蔵
果物などの静物	浜田宜伴	館蔵	ポーズ	長谷川塊記	館蔵
T子像	川上貞夫	館蔵	村の女	辻晉堂	館蔵
立石山早春	伊谷賢蔵	館蔵	画家H氏	早川巍一郎	館蔵
山陰段々島	尾崎佛之助	館蔵	なを	吉田大象	館蔵
けしの花	松田晃八	館蔵	ディレクターS	イシダメイ	館蔵

■エントランスホール展示

遠流	イシダメイ	館蔵	つどい	長谷川塊記	館蔵
重空間	谷口俊	館蔵	Untitled	福嶋敬恭	館蔵
沈黙	辻晉堂	館蔵	寒山	辻晉堂	館蔵
鶏と女	辻晉堂	館蔵	拾得	辻晉堂	館蔵

(2) 企画展

●「日本民藝館所蔵 生誕130年 バーナード・リーチ展」

会 期 平成29年4月15日（土）～6月4日（日）

※会期中無休 開館日数51日間

会 場 鳥取県立博物館 2階 第1特別展示室

入場者数 6,037人

主 催 鳥取県立博物館、NHK鳥取放送局、NHKプラネット中国、（公財）日本民藝館

制作協力 NHKプロモーション

協 賛 日本通運、株式会社モリックスジャパン、株式会社吉備総合電設、  
三和商事株式会社、（一社）西郷工芸の郷 あまんじゃく

入 館 料 一般600円（前売り・団体400円）

内 容 鳥取県とゆかりの深い陶芸家バーナード・リーチの生誕130年の記念すべき年に、日本最大のリーチ・コレクションを誇る日本民藝館所蔵品の中から、リーチの最初期から晩年までの陶磁器を中心に約200点の作品や資料を一堂に紹介し、日本人に愛された英国人バーナード・リーチの芸術活動を振り返った。



## 〈関連行事〉

- (1) スペシャルギャラリートーク「リーチ作品の魅力を語る ～その思い出とともに」

日 時 4月15日(土) 14:00～15:00  
会 場 当館2階講堂、本展展示会場  
講 師 山本教行氏(陶芸家・クラフト館岩井窯主宰)  
参加人数 118人

- (2) 特別講演会「バーナード・リーチの生涯と芸術」

日 時 4月22日(土) 14:00～15:30  
会 場 当館2階講堂  
講 師 鈴木禎宏氏(美術史家・お茶の水女子大学准教授)  
参加人数 115人

- (3) 貴重なSPレコード音源と映像で楽しむ「Leach、河井寛次郎、濱田庄司、柳宗悦司会・座談会」  
(日本民藝館制作のDVD〔約23分間〕の上映)

日 時 5月6日(土)、27日(土)  
※1日3回の上映 ①11:00～11:40 ②14:00～14:40 ③15:00～15:40  
会 場 当館2階講堂  
参加人数 142人

- (4) ギャラリートーク(本展担当学芸員による展示解説)

日 時 【夕暮れトーク】4月28日(金)、5月12日(金)、26日(金)  
各日とも18:00～19:00  
【土曜日トーク】4月29日(土)、5月20日(土)、6月3日(土)  
各日とも14:00～15:00  
会 場 企画展会場  
参加人数 合計130人

- (5) リーチ・カレーの提供

本展会期中、当館内のカフェ・ダール ミュゼで、リーチが残した「ライスカレー」のレシピ(海老入りカレー)を再現したカレーを提供。1日10食限定。

- (6) 連携プログラム「民芸に魅せられて ～春!鳥取まちなかミュージアムめぐり～」

本展開催に合わせ、鳥取市内の下記施設でも民芸に関連した展覧会などを開催した。  
開 催 館:池本喜巳小さな写真美術館、仁風閣、鳥取市歴史博物館、鳥取民藝美術館

## 〈出品目録〉

### 【第1章 西から東へ(前期作品/1907年～1920年)】

番号	作者・著者等	作品名	制作年	材質/技法	所蔵
1	バーナード・リーチ	自画像	1914年	エッチング・紙	日本民藝館
2	バーナード・リーチ	柳宗悦像	1918年	インク・紙	日本民藝館
3	バーナード・リーチ	車窓から	1911年	エッチング・紙	日本民藝館
4	バーナード・リーチ	アイスランドの角笛(アイスランド的デコレーションⅡ)	1911年	エッチング・紙	日本民藝館
5	バーナード・リーチ	楽焼筒描植文香合	1912～13年		日本民藝館

6	バーナード・リーチ	瑠璃釉花文匙	1912～20年		日本民藝館
7	バーナード・リーチ	ゴシックの精神（セント・ルーク教会）	1907年	エッチング・紙	日本民藝館
8	バーナード・リーチ	楽焼筒描ペリカン文皿	1913年		日本民藝館
9	バーナード・リーチ	筒描葡萄酒組合陶板	1912～20年		日本民藝館
10	バーナード・リーチ	楽焼葡萄酒火鉢	1913年		日本民藝館
11	バーナード・リーチ	筒描葡萄酒組合陶板	1912～20年		日本民藝館
12	バーナード・リーチ	柳宗悦蔵書票	1914年	木版・紙	日本民藝館
13	バーナード・リーチ	小さき椀	1908年	エッチング・紙	日本民藝館
14	バーナード・リーチ	日没	1917年	エッチング・紙	日本民藝館
15	バーナード・リーチ	楽焼葡萄酒文蓋付壺	1913年		日本民藝館
16	バーナード・リーチ	彫絵草文スイッチカバー	1917年		日本民藝館
17	バーナード・リーチ	染付草文スイッチカバー	1917年		日本民藝館
18	バーナード・リーチ	白掛彫絵茶碗	1918年		日本民藝館
19	バーナード・リーチ	岩（軽井沢）	1918年	墨・紙	日本民藝館
20	バーナード・リーチ	彫絵楕文硯蓋	1918年	木	日本民藝館
21	バーナード・リーチ	馬車	1917年	インク・紙	日本民藝館
22	バーナード・リーチ	色絵花文湯呑	1918年		日本民藝館
23	バーナード・リーチ	染付緑差楊枝立	1917～19年		日本民藝館
24	バーナード・リーチ	『一つの道』表紙下絵	1919年	インク・紙	日本民藝館
25	バーナード・リーチ	楽焼緑釉筒描土瓶・湯呑	1919年		日本民藝館
26	バーナード・リーチ	箱根 湖畔	1913年	エッチング・紙	日本民藝館
27	バーナード・リーチ	軽井沢	1919年	インク・紙	日本民藝館
28	バーナード・リーチ	染付彫絵軽井沢図皿	1920年		日本民藝館
29	バーナード・リーチ	染付彫絵樹下婦人図皿	1920年		日本民藝館
30	バーナード・リーチ	染付彫絵北斗七星図皿	1920年		日本民藝館
31	バーナード・リーチ	雑誌『地上』表紙下絵	1919年	インク・紙	日本民藝館
32	バーナード・リーチ	染付皿下絵 小屋（軽井沢）	1919年	インク・紙	日本民藝館
33	バーナード・リーチ	緑釉駆兎文陶板	1920年		日本民藝館
34	バーナード・リーチ	緑釉花文陶板	1920年		日本民藝館
35		『白樺』1913年2月号	1913年		日本民藝館
36		『白樺』1918年2月号	1918年		日本民藝館
37	柳宗悦 編	An English Artist in Japan	1920年		日本民藝館
38	バーナード・リーチ	A Review. 1909-1914	1914年		日本民藝館
39	式場隆三郎 編著	『バーナード・リーチ』	1934年		日本民藝館
40	バーナード・リーチ	楽焼駆兎文皿	1919年		日本民藝館
41	バーナード・リーチ	六代尾形乾山像	1914年	鉛筆・紙	日本民藝館
42	バーナード・リーチ	書斎の柳宗悦（我孫子）	1918年	インク・紙	日本民藝館
43	バーナード・リーチ	手賀沼	1918年	エッチング・紙	日本民藝館
44	バーナード・リーチ	棚	1917～19年	木	日本民藝館
45	バーナード・リーチ	白掛彫絵湯呑	1917年		日本民藝館
46	バーナード・リーチ	色絵我孫子風景図鉢	1918年		日本民藝館
47	バーナード・リーチ	夏の終わり（軽井沢）	1917年	インク・紙	日本民藝館
48	バーナード・リーチ	月見草文角皿下絵	1917年	インク・紙	日本民藝館
49	バーナード・リーチ	白掛彫絵窯図湯呑	1919年		日本民藝館

## 【第2章 伝統と芸術（中期／1922年～1936年）】

番号	作者・著者等	作品名	制作年	材質／技法	所蔵
50	バーナード・リーチ	鉄絵花文壺	1920年代		日本民藝館
51	バーナード・リーチ	鉄絵灰皿	制作年不詳		日本民藝館
52	バーナード・リーチ	染付彫絵鉄差鳥文香合	1934年		日本民藝館
53	バーナード・リーチ	染付彫絵赤差鳥文香合	1934年		日本民藝館
54	バーナード・リーチ	染付彫絵家文香合	1935年		日本民藝館
55	バーナード・リーチ	鉄絵草文皿	1934年		日本民藝館
56	バーナード・リーチ	鉄絵組合陶板 馬	1928年		日本民藝館
57	バーナード・リーチ	ガレナ釉筒描塔文土瓶	1928年頃		日本民藝館

58	バーナード・リーチ	地釉筒描湯呑	制作年不詳		日本民藝館
59	バーナード・リーチ	地釉筒描ミルク注	1934年		日本民藝館
60	バーナード・リーチ	鉛釉筒描葉文湯呑	1934年		日本民藝館
61	バーナード・リーチ	鉛釉筒描文字入陶板	1934年		日本民藝館
62	バーナード・リーチ	鉛釉筒描人物文陶板	1934年		日本民藝館
63	バーナード・リーチ	鉛釉筒描井戸文陶板	1934年		日本民藝館
64	バーナード・リーチ	鉛釉人物文角鉢	1934年		日本民藝館
65	バーナード・リーチ	鉛釉筒描塔文皿	1934年		日本民藝館
66	バーナード・リーチ	鉛釉筒描絵替角皿	1935年		日本民藝館
67	バーナード・リーチ	塔	1934年	墨・紙	日本民藝館
68	バーナード・リーチ	白掛鉄絵色差蕨文鉢	1935年		日本民藝館
69	バーナード・リーチ	白掛櫛描色差皿	1935年		日本民藝館
70	バーナード・リーチ	工藝	1935年	インク・紙	日本民藝館
71	バーナード・リーチ	鉛釉彫絵壺	1935年		日本民藝館
72	バーナード・リーチ	白掛筒描色差塔文皿	1935年		日本民藝館
73	バーナード・リーチ	風景	1936年	インク・紙	日本民藝館
74	バーナード・リーチ	風景	1936年	インク・紙	日本民藝館
75	バーナード・リーチ	兎	1934年	インク・紙	日本民藝館
76	バーナード・リーチ	白掛彫絵色差兎文鉢	1935年		日本民藝館
77	バーナード・リーチ	白掛鉄絵色差松文甕	1935年		日本民藝館
78	バーナード・リーチ	鉛釉鉄絵色差松文甕	1935年		日本民藝館
79	バーナード・リーチ	白掛彫絵熊文皿	1935年		日本民藝館
80	バーナード・リーチ	ガレナ釉彫絵水注	1922年		日本民藝館
81	バーナード・リーチ	蓋付壺 ミルク注	1934年	インク・紙	日本民藝館
82	バーナード・リーチ	ガレナ釉ミルク注	1922年		日本民藝館
83	バーナード・リーチ	ガレナ釉蓋付壺	1922年		日本民藝館
84	バーナード・リーチ	鉛釉色差茶碗	1935年		日本民藝館
85	バーナード・リーチ	白掛彫絵湯呑	1935年		日本民藝館
86	バーナード・リーチ	鉛釉櫛描鉢	1935年		日本民藝館
87	バーナード・リーチ	白掛鉄絵色差茶碗	1935年		日本民藝館
88	バーナード・リーチ	鉛釉貼付文水注	1935年		日本民藝館
89	作者不詳	鉛釉面取蓋付壺	19世紀末～20世紀初頭		日本民藝館
90	作者不詳	白掛鎚文碗	11世紀		日本民藝館
91	作者不詳	彩文楕円土器	900～1100年代		日本民藝館
92	作者不詳	黄釉片口	1932年頃		日本民藝館
93	作者不詳	呉須鉄柳文石皿	江戸時代		日本民藝館
94	バーナード・リーチ	A Potter's Portfolio	1951年		日本民藝館
95	作者不詳	鉄絵緑差山水文土瓶	19世紀（明治時代）		日本民藝館
96	作者不詳	鉄釉黒黄流文字入せんべい壺	19世紀（江戸時代）		日本民藝館
97	作者不詳	ガレナ釉水注（コーニッシュピッチャー）	20世紀初期		日本民藝館
98	作者不詳	スリップウェア陶片	18世紀前半～19世紀前半		日本民藝館
99	作者不詳	ガレナ釉彫文水注	19世紀後半		日本民藝館
100	CHARLES J. LOMAX	Quaint Old English Pottery	1909年		日本民藝館
101	作者不詳	スリップウェア角皿	18世紀後半～19世紀前半		日本民藝館
102	作者不詳	チェスト	17世紀		日本民藝館
103	バーナード・リーチ	柳宗悦、B・リーチ宛書簡	1915年11月8～24日		日本民藝館
104	バーナード・リーチ	B・リーチ、柳宗悦宛書簡	1924年12月23日		日本民藝館
105	バーナード・リーチ	B・リーチ、柳宗悦宛書簡	1926年1月16～31日		日本民藝館
106	バーナード・リーチ	B・リーチ、柳宗悦宛書簡	1933年12月3日		日本民藝館
107	バーナード・リーチ	B・リーチ、柳宗悦宛書簡	1935年3月5日		日本民藝館
108	バーナード・リーチ	B・リーチ、柳宗悦宛書簡	1936年9月14日		日本民藝館
109	バーナード・リーチ	B・リーチ、柳宗悦宛書簡	1936年12月7日		日本民藝館

【第3章 日本を歩く（後期作品／1953年～54年を中心に）】

番号	作者・著者等	作品名	制作年	材質／技法	所蔵
110	バーナード・リーチ	鉛釉筒描山水文皿	1953年		日本民藝館
111	バーナード・リーチ	宍道湖	1953年	インク・紙	日本民藝館
112	バーナード・リーチ	鉛釉文字入皿	1953年		日本民藝館
113	バーナード・リーチ	鉛釉筒描松江城図皿	1953年		日本民藝館
114	バーナード・リーチ	釣舟 宍道湖	1953年	インク・紙	日本民藝館
115	バーナード・リーチ	刷毛目茶碗	制作年不詳		日本民藝館
116	バーナード・リーチ	白掛鉄絵花入	1954年		日本民藝館
117	バーナード・リーチ	水注	1953年	インク・紙	日本民藝館
118	バーナード・リーチ	白掛彫絵色差パン種容れ	1954年		日本民藝館
119	バーナード・リーチ	山羊	1953年	墨・紙	日本民藝館
120	バーナード・リーチ	緑釉飛鉋文字入水指	1954年		日本民藝館
121	バーナード・リーチ	鉛釉指描文水注	1954年		日本民藝館
122	バーナード・リーチ	巡礼者（山と人）	1953年	インク・紙	日本民藝館
123	バーナード・リーチ	風景	1953年	インク・紙	日本民藝館
124	バーナード・リーチ	黒釉彫絵燕文壺	1954年		日本民藝館
125	バーナード・リーチ	松本草（信州・入山辺）	1953年	インク・紙	日本民藝館
126	バーナード・リーチ	白掛彫絵色差蛙文皿	1954年		日本民藝館
127	バーナード・リーチ	白掛彫絵色差山と舟文皿	1954年		日本民藝館
128	バーナード・リーチ	白掛彫絵色差臬文皿	1954年		日本民藝館
129	バーナード・リーチ	風景	1954年	インク・紙	日本民藝館
130	バーナード・リーチ	風景	1953年	インク・紙	日本民藝館
131	バーナード・リーチ	黒釉彫絵鳥文壺	1954年		日本民藝館
132	バーナード・リーチ	角瓶ノ図	1957年	墨・淡彩・紙	日本民藝館
133	バーナード・リーチ	緑釉櫛描水注	1954年		日本民藝館
134	バーナード・リーチ	皆川マス女	1953年	インク・紙	日本民藝館
135	バーナード・リーチ	鉛釉彫絵葉文茶碗	1954年		日本民藝館
136	バーナード・リーチ	鉄絵花入	1953～54年		日本民藝館
137	バーナード・リーチ	濱田窯の窯詰め（素焼）	1953年	インク・紙	日本民藝館
138	バーナード・リーチ	鉛釉櫛描茶碗	1954年		日本民藝館
139	バーナード・リーチ	鉛釉櫛描火鉢	1954年		日本民藝館
140	バーナード・リーチ	風景	1950年代	墨・紙	日本民藝館
141	バーナード・リーチ	灰釉ミルク注	制作年不詳		日本民藝館
142	バーナード・リーチ	蝶文手付碗	制作年不詳		日本民藝館
143	バーナード・リーチ	風景 瀬戸内海	1950年代	墨・紙	日本民藝館
144	バーナード・リーチ	黒釉水注	1953年		日本民藝館
145	バーナード・リーチ	刷毛目藍差茶碗	制作年不詳		日本民藝館
146	製作：松本民芸木工／ 監製：バーナード・リーチ	ラダーバックチェア	1953年	木	日本民藝館
147	バーナード・リーチ	歓談する柳たち	1953～54年	インク・紙	日本民藝館
148	バーナード・リーチ	瓶下絵	1964年	墨・紙	日本民藝館
149	バーナード・リーチ	柳宗悦像	1953年	インク・紙	日本民藝館
150	バーナード・リーチ	散策する河井寛次郎（房州・北条）	1954年	インク・紙	日本民藝館
151	バーナード・リーチ	散策する濱田庄司（房州・北条）	1954年	インク・紙	日本民藝館
152	バーナード・リーチ	色絵山水文皿	1954年		日本民藝館
153	バーナード・リーチ	色絵柳文角皿	1954年		日本民藝館
154	バーナード・リーチ	色絵山水文角皿	1954年		日本民藝館
155	バーナード・リーチ	鉄釉藍差ミルク注	1960年代		日本民藝館

【第4章 東から西へ（後期作品／1946年～1960年代）】

番号	作者・著者等	作品名	制作年	材質／技法	所蔵
156	バーナード・リーチ	鉄砂抜絵巡礼文皿	1960年		日本民藝館
157	バーナード・リーチ	風景 コロラド	1950年代	墨・紙	日本民藝館
158	バーナード・リーチ	鉄砂文字入ジョッキ	1952年		日本民藝館
159	バーナード・リーチ	鉄砂抜絵柳文壺	1952年		日本民藝館

160	バーナード・リーチ	盒子下絵	制作年不詳	墨・紙	日本民藝館
161	バーナード・リーチ	風景 ヨセミテ	1950年代	墨・紙	日本民藝館
162	バーナード・リーチ	色絵鳥文盒子	1964年		日本民藝館
163	バーナード・リーチ	鉄絵壺文陶板	1952年		日本民藝館
164	バーナード・リーチ	鉄絵色差日月山水文陶板	1952年		日本民藝館
165	バーナード・リーチ	鉄絵色差柳文陶板	1952年頃		日本民藝館
166	バーナード・リーチ	鉄絵井戸文陶板	制作年不詳		日本民藝館
167	バーナード・リーチ	壺	1954年	インク・紙	日本民藝館
168	バーナード・リーチ	染付彫絵蛙文湯呑	制作年不詳		日本民藝館
169	バーナード・リーチ	彫絵魚文組合陶板	制作年不詳		日本民藝館
170	バーナード・リーチ	魚文皿下絵	1953年	インク・紙	日本民藝館
171	バーナード・リーチ	鉄砂抜絵魚文皿	1960年		日本民藝館
172	バーナード・リーチ	白磁盒子	1968年		日本民藝館
173	バーナード・リーチ	ガレナ釉筒描山羊文皿	1952年		日本民藝館
174	バーナード・リーチ	夜の鹿	1971年	インク・淡彩・紙	日本民藝館
175	バーナード・リーチ	鉄絵鹿文陶板	1952年		日本民藝館
176	バーナード・リーチ	黒釉馬	1950年		日本民藝館
177	バーナード・リーチ	黒釉鳥	制作年不詳		日本民藝館
178	バーナード・リーチ	鉄絵ジャム壺	1952年		日本民藝館
179	バーナード・リーチ	ガレナ釉山水文皿	1952年		日本民藝館
180	バーナード・リーチ	緑釉蓋付方壺	1960年代		日本民藝館
181	バーナード・リーチ	鉄砂抜絵樹文壺	1952年		日本民藝館
182	バーナード・リーチ	焼締内白釉蓋付コーヒー入	制作年不詳		日本民藝館
183	バーナード・リーチ	鉄砂抜絵組合陶板衝立 虎	1946年		日本民藝館
184	バーナード・リーチ	ガレナ釉櫛描柳文楕円皿	1952年		日本民藝館
185	作者不詳	ビューローアスク	18世紀		日本民藝館
186	リーチ製陶所	黒釉内白水注	20世紀		日本民藝館
187	リーチ製陶所	焼締内白釉カップ	20世紀		日本民藝館
188	リーチ製陶所	黒釉蓋付コーヒー入	20世紀		日本民藝館
189	リーチ製陶所	黒釉カップ	20世紀		日本民藝館
190	リーチ製陶所	焼締内白釉鉢	20世紀		日本民藝館
191	リーチ製陶所	黒釉水注	20世紀		日本民藝館
192	リーチ製陶所	黒釉ミルク注	20世紀		日本民藝館
193	リーチ製陶所	青磁紅茶碗	1952年		日本民藝館
194	リーチ製陶所	焼締リーチ製陶所印	20世紀		日本民藝館
195	リーチ製陶所	黒釉ゆで卵立	20世紀		日本民藝館
196	リーチ製陶所	焼締手付蓋鍋	20世紀		日本民藝館
197	リーチ製陶所	焼締手付蓋鍋	20世紀		日本民藝館
198	リーチ製陶所	焼締手付鍋	20世紀		日本民藝館
199	バーナード・リーチ	A Potter's Book	1940年		日本民藝館
200	柳宗悦(バーナード・リーチ 翻訳)	The Unknown Craftsman	1972年		日本民藝館
201	バーナード・リーチ(福田隆太郎 翻訳)	バーナード・リーチ詩画集	1974年		日本民藝館

## ● 「つばさの博覧会 ―巨大翼竜からペンギンまで―」

会 期 平成29年 7月15日(土)～8月27日(日)〔休館日なし〕

入場者数 12,518人

会 場 鳥取県立博物館 第1・第2特別展示室

主 催 鳥取県立博物館・読売新聞社

共 催 日本海テレビ

協 力 我孫子市鳥の博物館、NPO法人 日本野鳥の会鳥取県支部、北九州市立自然史・歴史博物館、群馬県立自然史博物館、国立科学博物館、公益財団法人 山階鳥類研究所、公益財団法人 中海水鳥国際交流基金財団 米子水鳥公園、CLM Paleontology Museum、JAXA、中央宣

	伝企画株式会社、栃木県立博物館、鳥取県埋蔵文化財センター、鳥取大学農学部鳥由来人獣共通感染症疫学研究センター、福井県立恐竜博物館
協 賛	日本通運株式会社、株式会社モリックスジャパン、株式会社吉備総合電設、三和商事株式会社
入 館 料	一般700円（団体・前売 500円） 大学生以下、70歳以上、障がいのある方・難病患者の方・要介護者等およびその介護者、学校教育活動での引率者は無料
内 容	空を飛ぶ能力を獲得した昆虫、翼竜、鳥、コウモリの4グループについて、「つばさ」の特徴や体の構造等を展示・解説。各動物が進化の中で獲得した「空を飛ぶための工夫」や、鳥類については羽毛の進化と多様な機能についても紹介した。あわせて、日本野鳥の会鳥取県支部等による、鳥取県における鳥類の調査研究・保護活動とその実績を紹介した。

## 〈展 示〉

### 第1部：いろいろなつばさ

ケツァルコアトルス生体復元模型、プテラノドン前肢実物化石、3億年前のトンボ翅実物化石、ヘビクイワシ剥製、ワタリアホウドリ剥製、ヒメホオヒゲコウモリ剥製など

### 第2部：羽毛のいろいろ

オウギバト剥製、テンニョハチドリ剥製、シノサウロプテリクス産状化石複製・生体復元模型、アンキオルニス産状化石複製・生体復元模型、コンフキウソルニス実物化石など

### 第3部：とつとりのとり

鳥取市国府町宮ノ下産スズメ目鳥類化石、青谷上寺地遺跡出土鳥類骨角器、県内団体による鳥類保護・調査活動紹介パネル、コアジサシデコイ、ブッポウソウ巣箱など

### 体験コーナー

「ふわふわ鳥」をつくって飛ばそう！、紙ヒコーキ★コンテスト

## 〈関連行事〉

### (1) 自然講座「さわってみよう！ 鳥のホネ」

期 日 8月5日（土） 14：00～16：00

会 場 当館会議室

講 師 榊山 匠（当館専門員）

参加人数 16人

### (2) サイエンスレクチャー「遺跡の鳥のサイエンス ～鳥取市・青谷上寺地遺跡の骨からペルー・ナスカの地上絵まで～」

期 日 8月6日（日） 14：00～16：00

会 場 当館講堂

講 師 江田真毅（北海道大学総合博物館）

参加人数 約70人

### (3) ワークショップ「“浮かぶつばさ”をつくろう！」

期 日 8月20日（日） 10：00～12：00、14：00～16：00

会 場 当館会議室

講 師 藤島 徹（日本宇宙フォーラム）

参加人数 計46人

### (4) ギャラリートーク

期 日 7月16日（日） 10：00～11：00、13：30～14：30

8月13日(日) 10:00～11:00、13:00～14:00

会 場 当館展示室

参加人数 計88人

●企画展「鳥取入府400年池田光政展～殿、国替えにござります～」

会 期 平成29年10月7日(土)～11月12日(日) (36日間)

入館者数 4,005人

会 場 鳥取県立博物館 第1・第2特別展示室

主 催 鳥取入府400年池田光政展実行委員会

協 賛 株式会社吉備総合電設、三和商事株式会社、株式会社モリックスジャパン、日本通運

協 力 岡山県立博物館

入 館 料 一般800円(前売団体500円)

内 容 2017年(平成29)は、播州姫路42万石の城主池田光政(1609～82年)が国替えによって、因幡・伯耆の2国を合わせた32万石の藩主となった1617年(元和3)から400年に当たる。約100点余りの歴史資料を通じて、現在の鳥取藩(県)の骨格を作ったともいべき池田光政の足跡を紹介した。

〈関連事業〉

(1) 歴史講座「池田光政という人物」

講 師 倉地克直氏(岡山大学特命教授)

日 時 平成29年10月9日(月・祝) 14:00～15:30

会 場 博物館講堂

参加人数 90人

(2) 座談会「姫路・鳥取・岡山 ～大名池田家のつながりとひろがり～」

講 師 伊藤康晴氏(新鳥取県史編さん委員)、内池英樹氏(岡山県立博物館主幹)、

司 会 当館学芸員、

日 時 平成29年10月22日(日) 14:00～15:30

会 場 博物館講堂

参加人数 69人

(3) 池田光政の足跡をたずねて①～鳥取城下でぶらり～

日 時 平成29年10月15日(日) 13:30～16:00

講 師 当館学芸員

会 場 博物館会議室および市内

参加人数 雨天中止

(4) 池田光政の足跡をたずねて②～鳥取城跡でぶらり～

日 時 平成29年10月29日(日) 14:00～16:00

講 師 細田隆博氏(鳥取市教育委員会文化財専門員)

会 場 博物館講堂および鳥取城跡

参加人数 69名

(5) 歴史講座「鳥取城で鷹狩り!～諏訪流放鷹術の実演～」

日 時 平成29年11月5日(日) 10:00～12:00

講 師 諏訪流放鷹術保存会

場 所 博物館敷地内

参加人数 211人

(6) ギャラリートーク

日 時 平成29年10月8日(日)、28日(土) 10:30～、13:30

会 場 鳥取県立博物館 第1～2特別展示室

参加料 企画展入場料

参加人数 93人

〈出品目録〉

番号	指定	資料名	時代・作成年	所蔵先
1		河田忠右衛門外三名連署書状 (湯木工外二名宛)	(元和3年)7月20日	国立歴史民俗博物館
2		池田家履歴略記	江戸時代(一八世紀)	鳥取県立博物館
3		温古雑記	江戸時代(一九世紀)	鳥取県立博物館
4		池田幸隆(光政)書	(年未詳)7月29日	岡山市・林原美術館
5		徳川秀忠肖像 池田継政筆	江戸時代(一八世紀)	岡山市・林原美術館
6		鹿野町諸事申付次第 亀井茲矩筆	(慶長一〇年)七月二〇日	国立歴史民俗博物館
7		亀井政矩領分高辻帳	(慶長一八年)五月一日	国立歴史民俗博物館
8		関一政肖像 [複製]	慶長一七年(一六一二)三月	鳥取県立博物館(原品:京都市・大徳寺正受院)
9		関一信(一政)知行宛行状(福富佐左衛門宛)	元和二年(一六一六)五月一〇日	大阪城天守閣
10		関一信(一政)判物(津村佐左衛門宛)	元和三年(一六一七)六月三日	大阪城天守閣
11		池田利隆書状(下方覚兵衛宛)	(慶長20年)5月13日	岡山市・林原美術館
12		池田家旗指物	江戸時代(一七世紀)	岡山市・林原美術館
13		因府歴年大雑集	江戸時代(一九世紀)	鳥取県立博物館
14	◇	金箔押菊文大飾瓦	安土・桃山(一六世紀末)	大阪城天守閣
15		池田利隆書状(横井養元宛)	(慶長20年)後6月9日	岡山大学附属図書館
16		播備淡三ヶ国城主池田三左衛門尉参議輝政公御知行百万石御陪臣分限	江戸時代(一七世紀)	鳥取市歴史博物館
17		池田氏時代姫路城下邸割図	江戸時代	岡山大学附属図書館
18		姫路城図	明治27(1894)年一〇月	大阪城天守閣
19		志賀の茶壺	南宋～元代(一三～一四世紀)	岡山市・林原美術館
20		天守の瓦(鬼瓦、軒平瓦、軒丸瓦)	江戸時代(一七世紀)	姫路市立城郭研究室
21		懸魚	江戸時代	姫路市立城郭研究室
22		池田光政画像(縄武像のうち)	江戸時代(一八世紀)	岡山市・林原美術館
23		花瓶、香炉	慶長二〇年(一六一五)二月二三日	岡山市・清泰院
24		池田忠継坐像	江戸時代(一七世紀)	岡山市・清泰院
25		徳川家康黒印状(池田忠継宛)	慶長19年(1614)11月7日	鳥取市歴史博物館
26		池田忠継画像	江戸時代(一七世紀)	鳥取県立博物館
27		池田輝政・利隆画像(二幅対)雲居希膺賛・狩野尚信画	江戸時代(一七世紀)	岡山市・林原美術館
28		池田恒興画像 雲居希膺賛・狩野尚信画	江戸時代(一七世紀)	鳥取県立博物館
29		池田恒興画像 十翰知哲賛	江戸時代(一七世紀)	一般財団法人 太陽コレクション
30	◇	天球院殿画像 雲居希膺賛	江戸時代(一七世紀)	京都市・天球院
31		縁了院殿(万姫)肖像	嘉永四年(一八五一)	鳥取市・妙要寺(赤門)
32		池田光政画像(御夢之図)	延享四年(一七四七)	岡山市・林原美術館
33		有斐録	江戸時代(一八世紀)	鳥取県立博物館
34		会見郡立岩村検地帳	元和四年(一六一八)閏三月二五日	米子市立図書館
35		会見郡日原村検地帳	元和四年(一六一八)閏三月二七日	米子市立山陰歴史館
36		池田幸隆(光政)領知判物(波多野久八宛)	元和4年11月26日	鳥取県立博物館



番号	指定	資料名	時代・作成年	所蔵先
37		池田幸隆（光政）領知判物写（古澤源兵衛宛）	元和4年11月26日	岡山県立博物館蔵
38		池田幸隆（光政）領知判物（伊庭藤太夫宛）	元和4年11月26日	岡山大学附属図書館
39		会見郡八幡宮社領安堵状	元和四年（一六一八）八月一六日	米子市・八幡神社
40		相見郡八幡ノ馬場村神領定土免之事	元和六年（一六二〇）四月一六日	米子市・八幡神社
41		相見郡反原村土免状	元和七年（一六二一）三月二二日	米子市立山陰歴史館
42		因幡民談記	明治三〇年（一八九七）写	鳥取県立博物館
43		因幡国鳥取絵図	元和5年9月6日	岡山大学附属図書館
44		因幡国鳥取城図	江戸時代前期	鳥取県立博物館
45		因幡国鳥取城図	江戸時代前期	個人蔵（岡山県立博物館保管）
46		旧功書	文政13年（一八三〇）閏3月	鳥取県立博物館
47		高砂屋一流控帳	宝暦六年（一七五六）二月	個人（鳥取県立博物館保管）
48	◇	元大工町古絵図	元禄一二年（一六九九）写	個人（鳥取県立博物館保管）
49		大坂城古図	大正二年（一九一三）写	大阪府立中之島図書館
50		石曳図屏風	江戸時代	兵庫県立歴史博物館
51		池田幸隆（光政）書状（湯浅次郎右衛門尉宛）	（元和7年）正月27日	大阪城天守閣
52		徳川秀忠黒印状（池田光政宛）	（年未詳）十一月二日	岡山大学附属図書館
53		徳川家光肖像	延享三（一七四七）年	岡山市・金山寺（岡山県立博物館保管）
54		徳川家光一字書出状	元和9年8月3日	岡山大学附属図書館
55		宣旨	元和9年8月6日	岡山市・林原美術館
56		口宣案	寛永3年8月19日	岡山市・林原美術館
57		家中諸士家譜五音寄	寛文九年（一六六九）	岡山大学附属図書館
58		池土話	江戸時代	鳥取県立博物館
59		狩用の下着	江戸時代（一七世紀）	岡山市・林原美術館
60		鷹の鞭	江戸時代（一七世紀）	岡山市・林原美術館
61	◎	綾杉地獅子牡丹葵紋蒔絵調度の内（厨子棚）	江戸時代（一七世紀）	岡山市・林原美術館
62	◎	綾杉地獅子牡丹葵紋蒔絵調度の内（鏡台）	江戸時代（一七世紀）	岡山市・林原美術館
63	◎	綾杉地獅子牡丹葵紋蒔絵調度の内（盥、湯桶）	江戸時代（一七世紀）	岡山市・林原美術館
64		柴田覚右衛門披露状（岩崎又右衛門宛）	寛永七年（一六三〇）九月二日	高知県立高知城歴史博物館
65		山内忠義書状（野中玄蕃宛）	寛永八年（一六三一）二月二六日	高知県立高知城歴史博物館
66		深尾重良他二名披露状（岩崎又右衛門宛）	寛永八年（一六三一）三月一二日	高知県立高知城歴史博物館
67		御納戸大帳	江戸時代（一七世紀）	岡山大学附属図書館
68		江戸幕府年寄連署奉書写	（寛永二年）五月一六日	米子市立山陰歴史館
69		里見忠義奉納棟札	元和二年（一六一六）二月	北栄町・北条八幡宮
70		里見家奉行人連署証状	（元和元年）霜月十三日	倉吉市・大岳院
71	○	三彩桜花刻花文盤	安土・桃山時代（一六世紀）	倉吉市・大岳院
72		伯州倉吉大嶽院校割牒	延宝八年（一七五八）写	倉吉市・大岳院
73		上野大蔵丞書状（正木左近大夫宛）	（年未詳）午四月一六日	岡山大学附属図書館
74		池田光政書状（日置豊前・土倉市正宛）	（寛永5年）二月廿日	鳥取市歴史博物館
75		伝・池田光政奉納神輿	江戸時代	南部町・福田正八幡宮
76		紅地雷文四菱繫に泊蝶文様繡表袴池田光政所用	江戸時代（一七世紀）	岡山市・林原美術館
77		元旦試筆 池田光政筆	延宝六年（一六七八）正月元日	岡山県立博物館
78		八代集	江戸時代（一七世紀）	岡山市・林原美術館
79		字指等 池田光政所用	江戸時代（一七世紀）	岡山市・林原美術館
80		硯箱	江戸時代（一七世紀）	岡山市・林原美術館
81		御舟屏風 池田光政所用	江戸時代（一七世紀）	岡山市・林原美術館
82		整容具	江戸時代（一七世紀）	岡山市・林原美術館

番号	指定	資料名	時代・作成年	所蔵先
83		剃刀 池田光政所用	江戸時代（一七世紀）	岡山市・林原美術館
84		座椅子 池田光政所用	江戸時代（一七世紀）	岡山市・林原美術館
85		笠 池田光政所用	江戸時代（一七世紀）	岡山市・林原美術館
86		履物（下駄、草履、草鞋） 池田光政所用	江戸時代（一七世紀）	岡山市・林原美術館
87		黒塗堅矧胴具足 池田光政所用	江戸時代（一七世紀）	岡山市・林原美術館
88		浅黄地泊蝶紋付革羽織	江戸時代（一七世紀）	岡山市・林原美術館
89		池田忠雄画像	江戸時代（一七世紀）	鳥取県立博物館
90		池田忠雄書状（池田光政宛）	（年未詳）4月9日	岡山大学附属図書館
91		池田忠雄追悼歌（池田光政筆）	寛永9年（1632）	岡山市・清泰院（岡山県立博物館保管）
92		柴田覚右衛門披露状（岩崎又右衛門宛）	（寛永九年）五月朔日	高知県立高知城歴史博物館
93		柴田覚右衛門披露状（岩崎又右衛門宛）	（寛永九年）六月十七日	高知県立高知城歴史博物館
94		柴田覚右衛門披露状（岩崎又右衛門宛）	（寛永九年）六月十九日	高知県立高知城歴史博物館
95		黒漆泊蝶紋蒔絵馬槽 池田光政所用	江戸時代前期	岡山市・林原美術館
96		被仰出留	江戸時代（一七世紀）	岡山大学附属図書館
97		岡山古図	江戸時代（一七世紀）	岡山大学附属図書館
98		池田光政・輝隆連署状（荒尾志摩嵩就外二名宛）	（年未詳）五月五日	鳥取県立博物館
99		池田光政書状（荒尾但馬守成利宛）	（正保2年）12月5日	個人
100	○	池田光政日記	江戸時代（一七世紀）	岡山市・林原美術館
101		池田光政書状（池田輝澄宛）	（年未詳）七月二日	岡山県立博物館
102		池田光政書状（池田光仲宛）	（年未詳）一〇月一二日	鳥取県立博物館
103		鳥取城下之図	江戸時代（一七世紀）	鳥取県立博物館
104		宝来屋看板	江戸時代	個人

◎国重要文化財 ○都道府県指定文化財 ◇市町村指定文化財

## ●企画展「フジフィルム・フォトコレクション展」

会 期 平成29年11月23日（木・祝）～12月24日（日）※月曜日休館 32日間  
入館者数 2,961人  
会 場 鳥取県立博物館 第1特別展示室  
主 催 「富士フォト展」実行委員会（鳥取県立博物館・山陰中央テレビジョン放送株式会社）  
特別協力 富士フィルム株式会社  
協 賛 日本通運 株式会社モリックスジャパン 三和商事株式会社 株式会社吉備総合電設  
監修協力 フォトクラシック  
制作協力 コンタクト  
入 館 料 一般 800円、（大学生、70歳以上の方、前売り・団体500円）、高校生以下は無料  
内 容 富士フィルム株式会社が所蔵する日本を代表する101人の写真家が撮影した日本写真を語る上で欠かせない選りすぐりの1枚を集めたコレクションを紹介。写真を取り上げた企画展としては11年ぶりの開催。多くの写真家によって築き上げられた日本の写真史と写真界の発展の軌跡を辿る教科書的な展示を行った。また、鳥取県出身の塩谷定好、植田正治、田淵行雄、岩宮武二、杵島隆の作品も含まれており、彼らの表現の特質を日本の写真史全体から俯瞰する機会となった。

## 〈関連行事〉

### (1) スペシャルギャラリートーク

期 日 11月23日 (木・祝) 14:00～15:30  
 会 場 当館展示室  
 講 師 山本佳之氏 (富士フィルム株式会社宣伝部)  
 参加人数 62人

### (2) 特別講演「絵になった写真、写真になった絵、日本写真史とピクトリアリズム」

期 日 11月25日 (土) 14:00～15:30  
 会 場 当館講堂  
 講 師 打林俊氏 (日本学術振興会特別研究員)  
 参加人数 47人

### (3) ギャラリートーク

期 日 12月2日 (土)  
 各日14:00～15:00  
 会 場 当館展示室  
 参加人数 計37人

## 〈出品目録〉

No.	作家名	作品タイトル、シリーズ名	撮影年	プリント技法	イメージサイズ (h×w/mm)
1	フェリーチェ・ベアト	長崎、中島川	1865年頃	鶏卵紙	257×300
2	上野彦馬	長崎、中島川	1872年頃	鶏卵紙	200×267
3	下岡蓮杖	<The Far East>より 「果物売り」	1860年代半ば	鶏卵紙	130×90
〃	〃	〃 「籠売り」	〃	〃	〃
〃	〃	〃 「ブリキ職人」	〃	〃	〃
〃	〃	〃 「醤油売り」	〃	〃	〃
4	内田九一	隅田川の舟遊び	1872年	ゼラチン・シルバー・プリント (複製)	320×409
5	日下部金兵衛	舞子の浜の人力車	1880年代	鶏卵紙に手彩色	203×262
6	小川一真	百美人	1891年	鶏卵紙に手彩色	242×186
7	鹿島清兵衛	ボン太	1895年頃	鶏卵紙に手彩色	280×214
8	福原信三	釣り <巴里とセイヌ>より	1913年	発色現像方式印画 (複製)	295×217
9	塩谷定好	破船	1929年	ゼラチン・シルバー・プリント	222×453
10	桑原甲子雄	麹町区馬場先門 (現・千代田区)	1936年2月27日	ゼラチン・シルバー・プリント	237c354
11	安井仲治	海濱	1936年	ゼラチン・シルバー・プリント	329×235
12	福原路草	不詳 新潟・関温泉にて	1938年	発色現像方式印画 (複製)	295×237
13	田淵行男	初冬の浅間 黒斑山の中腹より	1940年	ゼラチン・シルバー・プリント	287×400
14	濱谷浩	歌ってゆく鳥追い 新潟 <雪国>より	1940年	ゼラチン・シルバー・プリント	245×366
15	岡田紅陽	東海の松 毘沙門 静岡県	1944年頃	ゼラチン・シルバー・プリント	278×448
16	影山光洋	手作りの小麦の収穫祝いの食卓	1942年6月25日	ゼラチン・シルバー・プリント	223×329
17	林忠彦	太宰治	1946年	ゼラチン・シルバー・プリント	407×271
18	杵島隆	老婆像	1948年	ゼラチン・シルバー・プリント	142×132
19	植田正治	パパとママとコドモたち	1949年	ゼラチン・シルバー・プリント	218×219
20	木村伊兵衛	秋田おぼこ 秋田・大曲	1953年	ゼラチン・シルバー・プリント	407×273
21	渡辺義雄	内宮正殿北西側全景 <伊勢神宮>より	1953年	ゼラチン・シルバー・プリント	332×394
22	岩宮武二	マヌカン	1954年	発色現像方式印画	350×345
23	大竹省二	ヘルベルト・フォン・カラヤン	1954年	ゼラチン・シルバー・プリント	407×292
24	大辻清司	陳列窓	1955年	ゼラチン・シルバー・プリント	246×246
25	田沼武能	真知子巻きでお使い 東京・佃島	1955年	ゼラチン・シルバー・プリント	406×272
26	鋤田正義	母	1958年	ゼラチン・シルバー・プリント	492×397
27	長野重一	5時のサラリーマン 東京・丸の内 <ドリーム・エイジ>より	1959年	ゼラチン・シルバー・プリント	228×320

No.	作家名	作品タイトル、シリーズ名	撮影年	プリント技法	イメージサイズ (h×w/mm)
28	石元泰博	シカゴ 子供 <シカゴ・シカゴ>より	1958-61年	ゼラチン・シルバー・プリント	180×255
29	川田喜久治	日の丸 <地図>より	1960年	ゼラチン・シルバー・プリント	219×292
30	細江英公	薔薇刑 #32	1961年	ゼラチン・シルバー・プリント	204×297
31	緑川洋一	瀬戸内海・島と灯台	1962年頃	発色現像方式印画	280×408
32	芳賀日出男	正月と盆 横手万歳	1962年	ゼラチン・シルバー・プリント	274×408
33	富山治夫	過密 <現代語感>より	1964年	ゼラチン・シルバー・プリント	291×407
34	白旗史朗	冬の晨 箱根姥子	1965年	ゼラチン・シルバー・プリント	317×407
35	高梨豊	<東京人>より	1965年	ゼラチン・シルバー・プリント	203×307
36	立木義浩	<舌出し天使>より	1965年	ゼラチン・シルバー・プリント	408×276
37	桑原史成	“生ける人形”とも言われた少女 <水俣>より	1966年	ゼラチン・シルバー・プリント	508×346
38	坂田栄一郎	<Just Wait>より	1966年	ゼラチン・シルバー・プリント	330×330
39	篠山紀信	<誕生>より	1967年	ゼラチン・シルバー・プリント	428×440
40	土門拳	釈迦如来左半面相 <室生寺>より	1967年	ゼラチン・シルバー・プリント	406×323
41	広田尚敬	C57 動輪 秋田・土崎	1967年	ゼラチン・シルバー・プリント	400×270
42	小川隆之	<New York Is>より	1968年	ゼラチン・シルバー・プリント	291×429
43	久保田博二	沖縄	1969年	ゼラチン・シルバー・プリント	259×399
44	土田ヒロミ	愛知 一色黒沢 <俗神>より	1969年	ゼラチン・シルバー・プリント	274×408
45	荒木経惟	<センチメンタルな旅>より	1971年	ゼラチン・シルバー・プリント	272×405
46	沢渡朔	<NADIA>より	1971年	ゼラチン・シルバー・プリント	305×455
47	十文字美信	Untitled <首なし>より	1971年	ゼラチン・シルバー・プリント	345×343
48	鈴木清	女、川崎 <流れの歌>より	1971年	ゼラチン・シルバー・プリント	275×407
49	東松照明	波照間島	1971年	ゼラチン・シルバー・プリント	304×426
50	森山大道	三沢の犬	1971年	ゼラチン・シルバー・プリント	311×401
51	北井一夫	長崎・平戸 <村へ>より	1972年(シリーズ発表年:1976年)	ゼラチン・シルバー・プリント	378×255
52	田村彰英	YOKOHAMA <午後>より	1972年	ゼラチン・シルバー・プリント	345×348
53	奈良原一高	アメリカ・インディアン村の二つのゴミ缶 <消滅した時間>より	1972年	ゼラチン・シルバー・プリント	268×399
54	森永純	福岡県能古島 <波-海>より	1972年	ゼラチン・シルバー・プリント	303×452
55	有田泰而	First Born	1973年	ゼラチン・シルバー・プリント	192×192
56	木之下晃	Alfred Brendel <世界の音楽家>より	1974年	ゼラチン・シルバー・プリント	326×408
57	原直久	レ・アール市場あと <Paris>より	1974年	ゼラチン・シルバー・プリント	427×544
58	江成常夫	スラムのアパートの三人家族 7ストリート、東111番地 New York <ニューヨークの百家族>より	1975年	ゼラチン・シルバー・プリント	310×389
59	倉田精二	池袋・光町大橋近く 東京・池袋 <Flash Up>より	1975年	ゼラチン・シルバー・プリント	333×412
60	杉山守	ベンジンボトル <STILL LIFE>より	1975年	ゼラチン・シルバー・プリント	329×333
61	秋山亮二	<津軽 聊爾先生行状記>より	1976年	ゼラチン・シルバー・プリント	355×357
62	操上和美	海を見る <陽と骨>より	1976年	ゼラチン・シルバー・プリント	476×477
63	須田一政	山形・銀山温泉 <風姿花伝>より	1976年	ゼラチン・シルバー・プリント	368×371
64	南川三治郎	ジョアン・ミロ <アトリエの巨匠たち>より	1976年	発色現像方式印画	327×407
65	石内都	絶唱・横須賀ストーリー	1977年	ゼラチン・シルバー・プリント	374×557
66	牛腸茂雄	<SELF AND OTHERS>より	1977年	ゼラチン・シルバー・プリント	154×230
67	深瀬昌久	鴉 金沢 <鴉>より	1977年	ゼラチン・シルバー・プリント	310×455
68	前田真三	麦秋鮮烈	1977年	ダイ・トランスファー・プリント	375×569
69	中村征夫	海軍コマンドに憑かれた男たち	1978年	発色現像方式印画	282×422
70	山崎博	<HELIOGRAPHY>より	1978年	ゼラチン・シルバー・プリント	210×315
71	北島敬三	新宿二丁目のゲイボーイ <東京 1979>より	1979年	ゼラチン・シルバー・プリント	306×217
72	水越武	天に登る光跡 カラコルム・パキスタン	1979年	ゼラチン・シルバー・プリント	274×407
73	入江泰吉	斑鳩の里落陽 法隆寺塔	1980年頃	発色現像方式印画	329×423
74	大西みつぐ	根津 <Wonderland 1980 ~ 1989>より	1980年	ゼラチン・シルバー・プリント	238×236
75	鳥尾伸三	<生活>より	1980年	ゼラチン・シルバー・プリント	300×410
76	普後均	「暗転」シリーズより	1980年	ゼラチン・シルバー・プリント	217×324
77	ハービー山口	GALA×Y, London	1981年	ゼラチン・シルバー・プリント	308×455
78	伊藤義彦	Imagery 72-82011, 1982	1982年	ゼラチン・シルバー・プリント	210×228
79	山沢栄子	What I'm doing #24 <What I'm doing>より	1982年	発色現像方式印画	406×406
80	清家富夫	<Portrait of ZOE>より	1983年	ゼラチン・シルバー・プリント	299×201

No.	作家名	作品タイトル、シリーズ名	撮影年	プリント技法	イメージサイズ (h×w/mm)
81	長倉洋海	一人、山上で本を読む戦士マスード アフガニスタン	1983年	発色現像方式印画	270×408
82	築地仁	写真像 #55 <写真像>より	1984年	ゼラチン・シルバー・プリント	355×355
83	水谷章人	<白銀の閃光>より	1984年	ゼラチン・シルバー・プリント	535×362
84	宮本隆司	解体中の有楽座、日比谷映画劇場から三信ビル を見る<建築家の黙示録>より	1984年	ゼラチン・シルバー・プリント	530×361
85	広川泰士	sonomama sonomama #26	1985年(シリーズ 発表年:1987年)	ゼラチン・シルバー・プリント	335×335
86	伊奈英次	在日沖縄米軍楚辺通信所 <ZONE>より	1986年	ゼラチン・シルバー・プリント	430×530
87	上田義彦	Robert Mapplethorpe	1986年	ゼラチン・シルバー・プリント	242×200
88	竹内敏信	ファイヤーカーテン 三原山	1986年	発色現像方式印画	272×407
89	三好耕三	本荘 <Picture Show 傍観>より	1986年	ゼラチン・シルバー・プリント	402×510
90	星野道夫	夕暮れの河を渡るカリブー	1988年頃	発色現像方式印画	281×422
91	今道子	タコ+メロン	1989年	ゼラチン・シルバー・プリント	382×481
92	柴田敏雄	新潟県北魚沼郡湯之谷村 <日本典型>より	1989年	ゼラチン・シルバー・プリント	447×559
93	田中光常	オウサマベギン サウス・ジョージア島	1992年	発色現像方式印画	271×407
94	齋藤亮一	スズダリ ロシア共和国 <NOSTALGIA>より	1993年	ゼラチン・シルバー・プリント	384×474
95	潮田登久子	東京 世田谷 <冷蔵庫/Ice BoX>より	1994年	ゼラチン・シルバー・プリント	300×301
	〃	〃	〃	〃	300×301
96	瀬戸正人	渋谷 <Silent Mode>より	1995年	ゼラチン・シルバー・プリント	455×310
97	野町和嘉	ライラトル・カドルの礼拝 メッカ	1995年	発色現像方式印画	352×529
98	秋山庄太郎	薔薇	1996年頃	発色現像方式印画	274×408
99	佐藤時啓	光一呼吸#275 Koto-ku Aomi	1996年	ゼラチン・シルバー・プリント	428×537
100	白岡順	フランス、ニーム 1999年7月13日	1999年	ゼラチン・シルバー・プリント	165×247
101	鬼海弘雄	歳の祝いの日 <PEROSNA>より	2001年	ゼラチン・シルバー・プリント	350×349

## ●企画展「モダンアート再訪ーダリ、ウォーホルから草間彌生まで 福岡市美術館コレクション展」

会 期：平成30年2月3日（土）～3月18日（日） 43日間 （2月26日（月）は休館）

入館者数：5,693人

会場及び開館時間：鳥取県立博物館 2階 第1・第2特別展示室（午前9時～午後5時）

観 覧 料：一般800円

主 催：鳥取県立博物館、読売新聞社、美術館連絡協議会

協 賛：ライオン、大日本印刷、損保ジャパン日本興亜、日本通運(株)、(株)モリックスジャパン、(株)吉備総合電設、三和商事(株)

特別協力：福岡市美術館

内 容：福岡市美術館の16,000点に及ぶコレクションから、主に第二次大戦後から2000年代までのヨーロッパ、アメリカ、日本の近現代美術の優品76点による展覧会。「イメージ」と「身体」というキーワードを軸に、6つの章にわけて作品を紹介することで、20世紀に花開き、数々の成果と影響をもたらした「モダンアート」の歴史を新たな視点から再検証することを試みた。

### 〈関連事業〉

#### ① 特別講演会 I 「福岡から再訪するモダンアート」

日 時：2月3日（土）14：00～15：30

会 場：2階講堂

講 師：山口洋三（福岡市美術館学芸係長）

参加人数：52名

- ② アーティストトーク「自作を語る」  
 日 時：2月10日（土）14：00－15：30  
 会 場：2階講堂  
 講 師：柳幸典（美術家）  
 参加人数：48名
- ③ 担当学芸員によるギャラリートーク  
 日 時：2月17日（土）13：00－14：00、3月17日（土）13：00－14：00  
 会 場：第1・2特別展示室  
 参加人数：67名
- ④ アートセミナー「モダンアートとその外部」  
 日 時：2月24日（土）14：00－15：30  
 会 場：2階講堂  
 講 師：尾崎信一郎（鳥取県立博物館副館長）  
 参加人数：30名
- ⑤ アートセミナー「社会とアートと近代（モダン）について」  
 日 時：3月3日（土）14：00－15：30  
 会 場：2階大会議室  
 講 師：赤井あずみ（鳥取県立博物館主任学芸員）  
 参加人数：12名
- ⑥ 特別講演会Ⅱ「描かれた身体：自分のからだ、他者のからだ」  
 日 時：3月10日（土）14：00－15：30  
 会 場：2階講堂  
 講 師：田中正之（武蔵野美術大学教授）  
 参加人数：34名

### 〈出品目録〉

作品番号	作者名	作品名	制作年	技法・素材
1	レオナルド・フジタ (藤田嗣治)	仰臥裸婦	1931	油彩・画布
2	三岸 好太郎	海と射光	1934	油彩・画布
3	ジョアン・ミロ	ゴシック聖堂でオルガン演奏を聞いている踊り子	1945	油彩・画布
4	マルク・シャガール	空飛ぶアトラージュ	1945	油彩・画布
5	ポール・デルヴォー	夜の通り（散歩する女たちと学者）	1947	油彩・メゾナイトボード
6	サルバドール・ダリ	ポルト・リガトの聖母	1950	油彩・画布
7	河原 温	「孕んだ女」下図	1953	鉛筆・紙
8	河原 温	朝が来る	1953	鉛筆・紙
9	池田 龍雄	寓話－マン・レイ風に－〔網元シリーズ〕	1954	インク、水彩、ニス・紙
10	池田 龍雄	傷痕軍人	1954	インク、水彩、油彩・紙
11	海老原 喜之助	傷身	1955	油彩・画布
12	瑛九	丸2	1958	油彩・画布
13	野見山 暁治	人間	1961	油彩・画布
14	アントニ・タピエス	絵画 No.XXVIII	1955	油彩他・画布（板貼付け）

作品番号	作者名	作品名	制作年	技法・素材
15	ジャン・フォートリエ	直方体	1959	油彩、紙・画布
16	ジャン・デュビュッフェ	もがく	1961	油彩・イゾレル（ハード・ボード）
17	アルマン	呪われた村（光る目）	1961	人形、ガラスケース
18	イヴ・クライン	人体測定（ANT 157）	1961	油彩・紙（画布の裏打ち）
19	ルチオ・フォンタナ	空間概念 期待	1962	油彩・画布
20	マーク・トビー	収穫	1958	テンペラ・紙（板貼り付け）
21	マーク・ロスコ	無題	1961	油彩・画布
22	桜井 孝身	リンチ	1958	ペンキ、アスファルト、プラスチック、釘、チューブ、針金・金網
23	山内 重太郎	作品 5	1958	アスファルト、ひも、顔料・板
24	石橋 泰幸	オヒサマ	1958 頃	アスファルト、ラッカー・画布
25	田部 光子	魚族の怒り	1959	油彩、アスファルト、竹・板
26	尾花 成春	黄色い風景 No.1	1959	油彩、アスファルト、カシュー他・板
27	菊畑 茂久馬	葬送曲 No.2	1960	アスファルト、ペンキ、陶器、段ボール・板
28	田部 光子	プラカード	1961	印刷物、真鍮、墨、塗料、ニス・紙（襖）
29	田中 敦子	作品 1	1959-60	ビニール塗料・帆布
30	嶋本 昭三	作品	1960 頃	ペンキ、ガラス・画布
31	元永 定正	作品	1963	油性合成樹脂塗料、小石・画布
32	白髪 一雄	丹赤	1965	油彩・画布
33	向井 修二	作品	1961	油彩、木・板
34	松谷 武判	繁殖 65-25	1965	ビニール接着剤、水性塗料・画布（板貼り付け）
35	吉原 治良	白い円	1970	アクリル・画布
36	赤瀬川 原平	千円札（風倉匠の肖像）	1963	オフセット、ボールペン・紙；鉛筆・紙
37	菊畑 茂久馬	ルーレット No.1	1964	カシュー、エナメル、鉛筆、金属、スポンジ、アクリル板・板
38	篠原 有司男	ドリンク!!	1964	アクリル、ラッカー、石膏、オブジェ・布
39	タイガー 立石	大停電 '66	1966	油彩・画布
40	中村 宏	オペラグラス 3	1966	油彩・画布
41	藤野 一友	抽象的な籠	1964	油彩・画布
42	アンディ・ウォーホル	エルヴィス	1963	シルクスクリーンインク、スプレー塗料・画布
43	ロイ・リキテンシュタイン	雲のある海景	1965	油彩、マグナ・画布
44	ロバート・ラウシェンバーク	ブースター	1967	リトグラフ、シルクスクリーン・紙
45	フランク・ステラ	バスラ門 II（分度器シリーズ）	1968	ポリマー塗料、蛍光ポリマー塗料・画布
46	原口 典之	無題	1971	鉄、ゴム、土油、水、アクリルガラス
47	榎倉 康二	予兆のためのコレクション-鉄	1975	木、ガラス、鉄、布
48	桑山 忠明	メタリックブラウンとグレー	1973	アクリル・画布、アルミニウム、木
49	クロード・ヴィアラ	無題	1974	アクリル・布（テルガル）
50	ルイ・カーヌ	床／壁	1974	油彩・画布
51	オチ オサム	球の遊泳 II	1979	油彩・画布
52	工藤 哲巳	石油と放射能の間での瞑想	1979	鳥籠、糸、プラスチック、塗料
53	草間 彌生	夏（1）	1985	布、塗料、合成繊維、金属
54	草間 彌生	夏（2）	1985	布、塗料、合成繊維、金属
55	山崎 直秀	Book 1	1976-79	オフセット印刷
56	山崎 直秀	Book 2	1976-79	オフセット印刷
57	山崎 直秀	Book 3	1976-79	オフセット印刷
58	山崎 直秀	Fda Lequeu Fjwae	1983	オフセット印刷
59	ジャン＝ミシェル・バスキア	無題	1984	アクリル、オイルスティック・画布
60	リサ・ミルロイ	靴	1989	油彩・画布

作品番号	作者名	作品名	制作年	技法・素材
61	大竹 伸朗	WEB	1990-91	油彩、油性ニス、プラスチック、プラスチックパテ、布テープ、印刷物、写真、石膏、ウレタン、鉄、真鍮、麻布、綿布、綿糸、木材
62	やなぎ みわ	The White Casket	1994	ダイレクトプリント
63	辰野 登恵子	UNTITLED 94-9	1994	油彩・画布
64	柳 幸典	二つの中国	1997	蟻、着色した砂、アクリル板、ビニールチューブ
65	風倉 匠	パフォーマンス「ピアノを打つ（ピアノ狂詩曲）」で使用された鞭	1994	革、塗料
66	風倉 匠	ピアノ狂詩曲 6-97.P 3	1997	鉛、ピアノ部品・板
67	横尾 忠則	暗夜光路 旅の夜	2001	油彩・画布
68	ジグマール・ボルケ	Nessi Has Company II	2003	塗料、透明レジン・布
69	金村 修	Today's Japan(1)	1995-2004	ゼラチンシルバープリント
70	金村 修	Today's Japan(4)	1995-2004	ゼラチンシルバープリント
71	金村 修	Keihin Machine Soul(2)	1996-2004	ゼラチンシルバープリント
72	金村 修	Someday OK Prince will Come	1999-2004	ゼラチンシルバープリント
73	金村 修	CHERRY BLOSSOM BARBECUE MIND(5)	2003	ゼラチンシルバープリント
74	金村 修	CHERRY BLOSSOM BARBECUE MIND(10)	2003	ゼラチンシルバープリント
75	金村 修	CHERRY BLOSSOM BARBECUE MIND(11)	2003	ゼラチンシルバープリント
76	金村 修	CHERRY BLOSSOM BARBECUE MIND(14)	2003	ゼラチンシルバープリント



## 4 教育普及活動

※定員欄が空欄のものは、定員の設定がないものである。

区分	部門	テーマ	場所	期日	定員	参加人数
移動博物館	計2件					943
	自然・人文部門	鳥取県西部に関わる明治・大正・昭和の広告と鳥取の化石	ヴィレステひえづ	8月18日(金)～ 8月28日(月)		820
		明治・大正・昭和の広告、鳥取の化石、鳥取県の希少な動植物	北条歴史民俗資料館	10月7日(土)～ 10月18日(水)		123
移動美術館	計2件					2,231
美術部門	鳥取県立博物館絵画コレクション展 異国の風景 光と風のきらめき	石谷家住宅	6月 1日(木)～ 6月29日(木)		1,728	
	鳥取県立博物館絵画コレクション展 とっとり美術散歩—20世紀洋画編—	日南町美術館	9月24日(日)～ 10月 8日(日)		503	
学芸員派遣	計42件					1,997
自然部門	小計18件					551
	オカヒジキ戻ってこいこいプロジェクト	岩美町熊井浜	5月24日(水)		28	
	NCNケーブルテレビ現地収録	岩美町熊井浜・東浜	6月 2日(金)		2	
	「親子で楽しみながら虫とり競争」講師	若葉台小学校 わかばホールおよび 校庭周辺	7月 8日(土)		82	
	「昆虫の世界」講演会	鳥取市こども科学館	7月15日(土)		30	
	鹿野学講座「鹿野町の動物はすごい！」講師	鹿野町トレーニングセンター (鹿野地区公民館)	7月21日(金)		50	
	シカとわたしたち	渡辺美術館	7月22日(土)	25	35	
	あっちこっちコウモリ!	渡辺美術館	7月23日(日)	25	25	
	日本にも恐竜がいた!	渡辺美術館	7月28日(金)	25	45	
	日本の恐竜について	湯梨浜町立図書館	7月29日(土)	15	9	
	山歩き自然観察会	三朝町田代地区	7月30日(日)		10	
	鳥取砂丘の自然(特に植物)について知識を広げる	鳥取砂丘	9月 4日(月)		28	
	小学校生活単元学習「めざせ! こんちゅうはかせ」講師	鳥取県立白兔養護学校	9月 5日(火)、 8(金)、28(木)	10	10	
	ちびっ子砂丘レンジャーへの道	鳥取砂丘・多鯨ヶ池	9月10日(日)		41	
	里地里山モニタリング調査講習会	なぎさ交流館(岩美町)	9月24日(日)	30	24	
	ウスイロヒョウモンモドキ保全活動	鳥取市佐治町余戸	10月15日(日)		36	
	ちびっ子砂丘レンジャーへの道発表会	サンドパル	10月29日(日)		61	
	講演「生物多様性の保全と私たちの暮らし」	鳥取市立中央図書館	11月 5日(日)	20	11	
	散策講座「春の庭～万葉の植物めぐり～」	因幡万葉歴史館	3月17日(土)	20	24	
	人文部門	小計11件				
古文書解説ボランティア東中西部例会		鳥取県立博物館、倉吉博物館、山陰歴史館ほか	毎月		266	

区分	部門	テーマ	場所	期日	定員	参加人数	
学芸員派遣	人文部門	鳥取県中部地震と文化財レスキュー	倉吉市文化活動センター	5月28日(日)		20	
		古文書を読む会	みささ図書館、倉吉博物館	6月13日(火)ほか3回		80	
		米子人生大学講演「古文書に見る中世の西伯耆」	米子市文化ホール	6月19日(月)		168	
		縄文土器づくりと古代食体験	智頭町埋蔵文化財センター	7月27日(木)	30	23	
		縄文土器づくりと古代食体験	智頭町埋蔵文化財センター	8月24日(木)～8月25日(金)	30	18	
		講演「中世の戦乱に見る鳥取・岡山」	岡山県立博物館	8月26日(土)		46	
		H29倉吉生涯学習講座「江戸時代 鳥取の温泉と関金」	倉吉交流プラザ	9月16日(土)		50	
		身近な歴史講座「幕末の泊一三枝真洞を中心に」	泊公民館	10月18日(水)		40	
		第9回日野町おしどり学園「鳥取県日野町の民俗」	日野町公民館	1月19日(金)		42	
		木とねっこおさんぽ会「縄文の手形づくり」	みささ村公民館	2月8日(木)	20	26	
	美術部門	小計13件					667
		思索と表現	博物館会議室, 博物館展示室	5月29日(月)		6	
		[ワークショップ] 「光る絵の具で宇宙をつくろう!」	境港市中浜公民館	8月2日(水)		40	
		旅するムサビin大山「紙コップでArt」	大山町立中山みどりの森保育園	8月24日(木)		36	
		コレクション宅配便	イオン鳥取店	8月29日(火)		73	
		コレクション宅配便	溝口公民館	10月20日(金)		40	
		コレクション宅配便	大山町立大山中学校	12月1日(金)		64	
		コレクション宅配便	三朝西小学校	12月5日(火)		98	
		コレクション宅配便	北栄町立北条小学校	12月8日(金)		71	
		鳥取県ジュニア県展ギャラリーートーク	米子市美術館	12月17日(日)		15	
	コレクション宅配便	鳥取市立面影小学校	1月19日(金)		75		
	コレクション宅配便	鳥取市立面影小学校	1月30日(火)		89		
	[ワークショップ] 【美和小学校 学童保育】	鳥取市立美和小学校	2月28日(水)		25		
	湯梨浜町泊地域一人暮らし高齢者の集い] ワークショップ マグカップづくり	湯梨浜町保健福祉センター「つわぶき荘」	3月6日(火)		35		
学芸員派遣 (教員用講師・指導助言)	計16件					262	
	自然部門	小計3件				20	26
		教員免許更新講習	県立博物館内	7月9日(日)	20	20	
		学校内植栽樹木の教育利用相談	岩美町立岩美北小学校	7月31日(月)		3	
		「白兎ふれあいの森」の教材開発(植樹可能な樹木の選定等)	鳥取県立白兎養護学校	1月30日(火)		3	
	美術部門	小計13件					236
	〔旅ムサステイ in 大山〕作品展 展示指導	大山町公民館	4月11日(火)		6		

区分	部門	テーマ	場所	期日	定員	参加人数	
学芸員派遣 (教員用講師・指導助言)	美術部門	東部地区幼稚園教員、保育教諭、保育士等合同研修会	人材福祉センター	6月9日(金)		98	
		〔「旅ムサ スティ in 大山」作品展〕展示指導	大山町公民館	6月21日(水)		6	
		〔「旅ムサ スティ in 大山」作品展〕展示指導	大山町公民館	7月18日(火)		6	
		八頭郡小学校教育研究会 音楽・図画工作研究部 夏季研修会	博物館会議室	7月31日(月)		20	
		〔「旅ムサ スティ in 大山」作品展〕展示指導	大山町公民館	8月22日(火)		6	
		〔「旅ムサ スティ in 大山」作品展〕展示指導	大山町公民館	9月7日(木)		6	
		南部町立すみれ保育園 保育士研修会	南部町立すみれ保育園	9月14日(木)		15	
		〔面影小学校 校内授業研究会〕指導助言	鳥取市立面影小学校	11月1日(水)		25	
		〔面影小学校 図工部研修会〕講師	鳥取市立面影小学校	11月29日(水)		10	
		鳥取市小教研図画工作部会授業研究会指導助言	鳥取市立美保小学校	12月15日(金)		20	
		〔面影小学校 図工部授業研究会〕指導助言	面影小学校	12月20日(水)		12	
		〔「旅ムサ スティ in 大山」作品展〕展示指導	大山町公民館	3月13日(火)		6	
		教員向けイベント	計1件				
	教員のための博物館の日		館内各所	7月28日(金)		64	
普及講座・講演会等	計119件					3,979	
	自然部門	小計19件				525	513
		《野外観察会》鳥取県生物学会員と歩く「生物観察会」	樗谿公園～太閤ヶ平(鳥取市)	5月14日(日)	30	40	
		《天体観望会》春の星を見る会(講師：多賀利寛(鳥取天文協会))	博物館前庭	5月14日(日)		25	
		《野外観察会》兵庫古生物研究会とのコラボ企画! 「化石をさがせ!」(講師：兵庫古生物研究会代表：岸本眞五氏)	若桜町春米	5月21日(日)	15	13	
		《自然講座》企画展ギャラリートーク「つばさの博覧会」	博物館展示室	7月16日(日)		28	
		《自然講座》顕微鏡で楽しむミクロの世界	博物館会議室	7月22日(土)	30	25	
		《天体観望会》夏の星を見る会(講師：多賀利寛(鳥取天文協会))	博物館前庭	7月29日(土)		27	
		《自然講座》川原の石をしらべよう!(講師：小玉芳敬氏(鳥取大学農学部教授))	和奈見橋(用瀬町)周辺の川原、用瀬町中央公民館	7月30日(日)	20	19	
		《自然講座》「親子新聞教室」(企画展「つばさの博覧会」関連行事)(講師：売新聞鳥取支局支局長 長谷川 敏子)	博物館会議室	7月30日(日)		23	
		《自然講座》さわってみよう! 鳥のホネ	博物館会議室	8月5日(土)	20	16	
		《自然講座》企画展ギャラリートーク「つばさの博覧会」	博物館展示室	8月13日(日)		50	

区分	部門	テーマ	場所	期日	定員	参加人数	
普及講座・講演会等	自然部門	《自然講座》標本しらべ相談室	博物館会議室	8月19日(土)		33	
		《自然講座》“浮かぶつばさ”をつくろう！	博物館会議室	8月20日(日)	20	44	
		《野外観察会》秋のトンボをとろう！	とっとり出会いの森(鳥取市)	10月1日(日)	30	22	
		《野外観察会》きのこを調べる会(講師:長澤栄史(日本キノコセンター菌蕈研究所特別研究員))	大山・下山キャンプ場(大山町)	10月14日(土)	30	31	
		《野外観察会》おちばの中のモンスターをさがそう！	とっとり出会いの森(鳥取市)	10月22日(日)	20	台風により中止	
		《野外観察会》家族で楽しむ「しのみさがし」と森の観察	栲谿公園(鳥取市)	11月3日(金)	20	27	
		《野外観察会》はじめてのバードウォッチング	湖山池青島(鳥取市)	11月25日(土)	20	18	
		《自然講座》化石レプリカをつくろう！	博物館会議室	11月26日(日)	20	20	
		《講演会》鳥取県生物学会講演会(講師:笠木哲也(鳥取環境大学准教授))	博物館講堂	12月2日(土)	250	52	
	人文部門	小計37件					1,159
		《歴史講座》建武政権・初期南朝の軍事体制と名和長年	博物館会議室	4月8日(土)	20	28	
		《歴史講座》古戦場・山城・荘園を歩く一岩井庄と道竹城一	岩美町周辺(集合:岩美駅)	5月7日(日)	20	12	
		《歴史講座》縄文土器形クッキー“ドッキー”をつくろう(講師:秋山美紀(Sunc1))	博物館会議室	5月19日(金)～20日(土)	20	19	
		《歴史講座》鳥取漆器・佐治漆の産業と流通の変遷	博物館講堂	6月10日(土)	20	16	
		《歴史講座》三朝温泉鉄道敷設計画	博物館会議室	7月8日(土)	20	17	
		《歴史講座》一日まるごと日本刀(午前:刀剣講座(申込不要)、午後:小刀作り(小学生のみ))	博物館会議室, 博物館前庭	7月23日(日)	20	55	
		《歴史講座》縄文土器をつくろう	博物館会議室	7月30日(日)	20	14	
		《歴史講座》近世鳥取城下町のごみ問題について	博物館会議室	8月12日(土)	20	20	
		《歴史講座》巻物を作ろう	博物館会議室	8月13日(日)	20	12	
	《民俗講座》鳥取県の民話を聞く会	博物館展示室, 復元民家コーナー	8月20日(日)	40	34		
	《歴史講座》戦時下、倉吉周辺の軍需工場について	倉吉交流プラザ第1研修室	8月20日(日)	60	21		
	《歴史講座》企画展「鳥取入府400年池田光政展」	博物館展示室	10月8日(日)		58		
	《歴史講座》池田光政という人物	博物館講堂	10月9日(月)	230	90		
	《歴史講座》考古資料からみた喫茶の開始と普及-鳥取の事例を中心に-	博物館会議室	10月14日(土)	20	15		
	《歴史講座》池田光政の足跡をたずねて①～袋川でぶらり～	博物館会議室	10月15日(日)	10	雨天中止		
	《歴史講座》姫路・鳥取・岡山～大名池田家のつながりとひろがり～	博物館講堂	10月22日(日)	230	59		

区分	部門	テーマ	場所	期日	定員	参加人数	
普及講座・講演会等	人文部門	《歴史講座》池田光政の足跡をたずねて②～鳥取城趾をぶらり～	博物館講堂・鳥取城跡	10月29日(日)	10	21	
		《歴史講座》応仁の乱と山名宗全	博物館講堂	11月 3日(金)	250	77	
		《歴史講座》鳥取城で鷹狩り！～諏訪流放鷹術の実演～	講堂・敷地内	11月 5日(日)		210	
		《歴史講座》明治時代におけるシイラ漬漁をめぐる因但間の紛争	博物館会議室	11月11日(土)	20	13	
		《歴史講座》古戦場・山城・荘園を歩く―久古御牧故地―	伯耆町久古周辺	11月19日(日)	20	9	
		《歴史講座》伯耆往来をあるく下北条・由良	北栄町内	11月26日(日)	20	21	
		《歴史講座》若き黄檗僧、命の手紙	博物館会議室	12月 9日(土)	20	12	
		《民俗講座》鳥取県の民話を聞く会	博物館展示室, 復元民家コーナー	12月17日(日)	40	5	
		《歴史講座》豊乗寺所蔵の元代水墨画について	博物館会議室	1月13日(土)	20	15	
		《民俗講座》たこをつくってあげよう！	博物館会議室	1月14日(日)	10	12	
		《連携講座》史料が語る鳥取の歴史(中世編Ⅰ)	博物館会議室	1月14日(日)	20	25	
		《連携講座》史料が語る鳥取の歴史(中世編Ⅱ)	博物館会議室	1月21日(日)	20	21	
		《連携講座》史料が語る鳥取の歴史(中世編Ⅲ)	博物館会議室	1月28日(日)	20	25	
		《連携講座》史料が語る鳥取の歴史(近世編Ⅰ)	博物館会議室	2月 4日(日)	20	20	
		《連携講座》史料が語る鳥取の歴史(近世編Ⅱ)	博物館会議室	2月11日(日)	20	20	
		《連携講座》史料が語る鳥取の歴史(近世編Ⅲ)	まなびタウンとうはく	2月18日(日)	20	37	
		《連携講座》史料が語る鳥取の歴史(近世編Ⅳ)	まなびタウンとうはく	3月 4日(日)	20	28	
		《歴史講座》山陰の大名と鷹狩り	博物館会議室	3月10日(土)	20	22	
		《歴史講座》鳥取城下絵図の魅力と可能性を探る	博物館講堂	3月18日(日)	230	56	
		《歴史講座》鳥取県と太平記	博物館講堂	3月24日(土)	250	20	
	《歴史講座》伯耆往来をあるく由良・浦安	北栄・琴浦町内	3月25日(日)	20	20		
	美術部門	小計63件					2,307
		《アートシアター》よりみちアート&ちょこっとシアター「エリック・カールコレクションの上映と本のしおりをつくるワークショップ」	博物館講堂		4月 1日(土)	250	58
	《アートシアター》若沖と江戸絵画―伊藤若沖・みんなみんな生きている	博物館講堂		4月 8日(土)	250	27	
	《ギャラリートーク》リーチ作品の魅力語る～その思い出とともに(講師:山本教行(陶芸家))	博物館講堂, 博物館展示室		4月15日(土)	250	118	

区分	部門	テーマ	場所	期日	定員	参加人数
普及講座・ 講演会等	美術部門	《講演会・トークセッション》 バーナードリーチの生涯と芸術 (講師：鈴木禎宏(美術史家・ お茶の水大学准教授))	博物館講堂	4月22日(土)	250	115
		《ギャラリートーク》バーナード・ リーチ展夕暮れギャラリー トーク	博物館展示室	4月28日(金)		6
		《ギャラリートーク》バーナード・ リーチ展ギャラリートーク	博物館展示室	4月29日(土)		31
		《ワークショップ》盲学校鑑賞 体験「触れて鑑賞」	博物館会議室	5月2日(火)		11
		《アートシアター》貴重なSP レコード音源と映像で楽しむ 「Leach、河井寛次郎、濱田庄司、 柳宗悦司会・座談会」	博物館展示室	5月6日(土)	250	56
		《ギャラリートーク》バーナード・ リーチ展夕暮れギャラリー トーク	博物館展示室	5月12日(金)		5
		《ワークショップ》落書きばん ざい!	博物館ホール・立体 展示スペース	5月13日(土)		38
		《ギャラリートーク》バーナード・ リーチ展ギャラリートーク	博物館展示室	5月20日(土)		31
		《ギャラリートーク》バーナード・ リーチ展夕暮れギャラリー トーク	博物館展示室	5月26日(金)		25
		《アートシアター》貴重なSP レコード音源と映像で楽しむ 「Leach、河井寛次郎、濱田庄司、 柳宗悦司会・座談会」	博物館講堂	5月27日(土)	250	86
		《ギャラリートーク》バーナード・ リーチ展ギャラリートーク	博物館展示室	6月3日(土)		32
		《ワークショップ》つくって遊 ぼう! 巨大なバルーン	博物館展示室	6月10日(土)	12	20
		《アートシアター》バンクシー・ ダズ・ニューヨーク	博物館講堂	6月17日(土)	250	20
		《アートシアター》バンクシー・ ダズ・ニューヨーク	博物館講堂	6月24日(土)	250	32
		《ワークショップ》アトリエ探 訪&ワークショップin琴浦	琴浦町	7月1日(土)	5	5
		《アートシアター》偉大なるオ ブセッション フランク・ロイ ド・ライト 建築と日本	博物館講堂	7月8日(土)	100	8
		《ワークショップ》光と影で風 景をつくる(講師：美術作家 クワクポリョウタ氏)	博物館会議室, 博物 館展示室	7月15日(土)	10組	24
		《ギャラリートーク》「Art Diving!」アートダイビング!	博物館展示室	7月22日(土)		6
		《ワークショップ》みんなでソウ ゾウ 絵画の中に入ってみたら?	博物館会議室, 博物 館展示室	7月29日(土)	40	12
		《ギャラリートーク》〔ギャラ リートーク〕【わくわく久松】 テーマ展示「Art Diving!」	博物館展示室	8月4日(金)		12
《ワークショップ》泥でアート!	博物館地下バック ヤード	8月5日(土)		67		

区分	部門	テーマ	場所	期日	定員	参加人数
普及講座・ 講演会等	美術部門	《ワークショップ》素材のひろばで何つくろ？	博物館会議室	8月12日(土)		64
		《アートシアター》ユウリー・ノルシュテイン監督特集上映「アニメーションの神様、その美しき世界」	博物館講堂	8月19日(土)	250	86
		《ワークショップ》「LISTEN リッスン」映画上映と関連ワークショップ(講師:荻野ちよ(ダンサー))	博物館講堂	8月26日(土)	250	62
		《アートシアター》LISTEN リッスン	博物館講堂	9月2日(土)	250	59
		《アートセミナー》《アートセミナー》美術館とコレクション	博物館会議室	9月9日(土)	40	1
		《ギャラリートーク》美術収蔵庫内での作品鑑賞	博物館収蔵庫	9月15日(金)		7
		《ワークショップ》粘土でアート!	博物館ホール・立体展示スペース	9月16日(土)		62
		《アートシアター》アイリス・アプフェル94歳のニューヨーカー	博物館講堂	9月23日(土)	250	55
		《ワークショップ》郡家西小学校特別支援学級生徒に対するワークショップ	博物館会議室	9月26日(火)		19
		《ワークショップ》カメラをもってまちあるき@用瀬	県内	9月30日(土)	12	10
		《ギャラリートーク》テーマ展示Ⅱ「鳥取藩と絵師たち」	博物館展示室	10月7日(土)		23
		《アートシアター》新日曜美術館シリーズ「狩野探幽 江戸の天才絵師」	博物館講堂	10月14日(土)	250	16
		《ワークショップ》まげわっぱづくりに挑戦!	鳥取聾学校木工室	10月21日(土)	6	6
		《講演会・トークセッション》《2週連続スペシャルアートレクチャー(1)》美術と教育—美術館の教育的役割を考える	博物館講堂	10月28日(土)	250	46
		《講演会・トークセッション》《2週連続スペシャルアートレクチャー(2)》大阪市の新しい美術館—30年の経緯と開館に向けて	博物館講堂, 博物館会議室	11月4日(土)	40	34
		《ギャラリートーク》テーマ展示Ⅱ「鳥取藩と絵師たち」	博物館展示室	11月11日(土)		35
		《ギャラリートーク》《ギャラリートーク》クロッシング!伊谷賢蔵×尾崎悌之助	博物館展示室	11月18日(土)		7
		《講演会・トークセッション》《企画展「フジフィルム・フォトコレクション展」関連特別講演会》絵になった写真、写真になった絵:日本写真史とピクトリアリズム	博物館講堂, 博物館展示室	11月25日(土)	250	47
		《ギャラリートーク》企画展「フジフィルム・フォトコレクション展」	博物館展示室	12月2日(土)		37

区分	部門	テーマ	場所	期日	定員	参加人数
普及講座・ 講演会等	美術部門	《アートシアター》ヴィヴィアン・マイヤーを探して	博物館講堂	12月 9日(土)	250	111
		《ギャラリートーク》テーマ展示3 とっとり美術散歩 写真・版画編	博物館展示室	12月16日(土)		14
		《アートシアター》「ウィリアム・エグルストン カラー写真をアートに高めた男」	博物館講堂	12月23日(土)	250	18
		《ギャラリートーク》テーマ展示IV とっとり美術散歩 日本画・書・工芸	博物館展示室	1月 6日(土)	6	6
		《ワークショップ》子ども向けワークショップ [2週連続] 紙コップでアート!	博物館ホール・立体展示スペース	1月13日(土)		30
		《ワークショップ》子ども向けワークショップ [2週連続] 紙コップでアート!	博物館ホール・立体展示スペース	1月20日(土)		38
		《講演会・トークセッション》企画展関連 特別講演会Ⅰ福岡から再訪するモダンアート	博物館講堂	2月 3日(土)	250	52
		《ギャラリートーク》「モダンアート再訪」対話型鑑賞	博物館展示室	2月 9日(金)		45
		《講演会・トークセッション》企画展関連 トークセッション 自作を語る	博物館講堂	2月10日(土)	250	48
		《ギャラリートーク》企画展関連 ギャラリートークモダンアート再訪ダリ、ウォーホルから草間彌生まで 福岡市美術館コレクション展	博物館展示室	2月17日(土)	40	35
		《ギャラリートーク》「モダンアート再訪」	博物館展示室	2月23日(金)		14
		《アートセミナー》企画展関連アートセミナーモダンアートとその外部	博物館講堂	2月24日(土)	250	30
		《アートセミナー》企画展関連アートセミナー社会とアートと近代(モダン)について	博物館会議室	3月 3日(土)		12
		《ギャラリートーク》「モダンアート再訪」対話型鑑賞	博物館展示室	3月 9日(金)		29
		《講演会・トークセッション》企画展関連 特別講演会Ⅱ描かれた身体：自分のからだ、他者のからだ	博物館会議室	3月10日(土)	250	34
		《ワークショップ》アートの種まきプロジェクト#1 ワークショップ見よう、知ろう、美術館のたつところ。—まずは、「くらよし」を歩いてみよう—	倉吉市	3月11日(日)	30	26
		《ギャラリートーク》企画展&テーマ展示 ギャラリートーク2本立て ① モダンアート再訪 ダリ、ウォーホルから草間彌生まで 福岡市美術館コレクション展 ② とっとり美術散歩 油彩画・彫刻	博物館展示室	3月17日(土)		32



区 分	部 門	テ ー マ	場 所	期 日	定員	参加人数
普及講座・ 講演会等	美術部門	《ギャラリートーク》ギャラリー トーク 美術常設展示クロッ キング！前田寛治× 植田正治	博物館展示室	3月24日(土)		6
		《ワークショップ》子どもも大 人もワークショップらくがきば んざい！-お花見弁当編-	博物館講堂	3月31日(土)		206
サイエンス レクチャー	計2件					140
		遺跡の鳥のサイエンス-鳥取 市・青谷上寺地遺跡の骨からペ ルー・ナスカの地上絵まで-	博物館講堂	8月 6日(日)	250	70
		宇宙と深海とすごい生き物たち ~「はやぶさ」を見た！深海へ行っ てきた！鳥取で大発見した！~	博物館講堂	9月16日(土)	250	70
総計						9,616

## 5 博物館交流事業

### 〈中国河北省博物館との交流〉

平成10年6月に友好交流館として協定書を締結して以来、研修等の人的交流、企画展の開催などの友好交流を推進し、鳥取県と河北省の国際交流の一端を担っている。

平成29年度は、河北省博物館からの訪問を受け入れることとしていたが、先方の都合のため訪日はキャンセルとなった。

### 〈韓国国立春川博物館との交流〉

平成14年度の春川博物館開館を契機に両館の相互訪問が始まり、平成16年度に交流内容について基本合意に至ったが、その後の政治情勢の影響で交流が中断した。

平成20年3月に春川博物館から交流再開についての具体的な提案を受け、同年5月に、平成16年の基本合意の内容で交流を進めたい旨回答したところ、平成21年9月に春川博物館から訪問団が来館され、再び交流に向けて協議を進めることとなり、平成22年12月に春川博物館から訪問団を受け入れた際に交流協定を締結した。

平成29年度は、春川博物館からの訪問を受け入れることとしていたが、先方の都合のため訪日はキャンセルとなった。

### 〈ロシアアルセーニエフ名称沿海地方国立博物館との交流〉

平成21年9月、知事の「ロシア沿海地方における鳥取週間事業」での訪露の際、ロシア側の提案を受け、交流に向けて情報交換等を進めることとなった。11月にはアルセーニエフ博物館職員等の訪問を受け、交流に向けて協議を進めることとなり、平成22年9月には当館職員がアルセーニエフ博物館を訪問し、友好交流及び協力に関する協定を締結した。

平成29年度は、12月にアルセーニエフ博物館職員を受入れ、教育普及分野等の交流に関する協議を行った。

### 〈ロシアアルセーニエフ名称沿海地方国立博物館訪問団来県の概要〉

- (1) 日 程 平成29年12月1日（金）～12月5日（火）（※12月1日（金）は移動日）
- (2) 訪問団

職 名	氏 名
館 長	シャライ・ヴィクトル
発 展 担 当 副 館 長	ペトルク・アンジェリカ
デ ザ イ ナ ー	コルネエフ・ヴァシリ
国 際 交 流 担 当	クリメンコ・アントニナ

- (3) 内 容

月 日	内 容
12月1日（金）	・来日（関西国際空港等）
12月2日（土）	・鳥取県立鳥取西高等学校において、アルセーニエフ博物館によるSGHセミナーを実施。ペトルク・アンジェリカ博物館発展担当副館長に、アルセーニエフ博物館の歴史、収蔵物、市の歴史の勉強ツアーなどの教育的な活動、社会活動について伺ったほか、ウラジオストクの日本人街の話を歴史的な観点でお話いただいた。
12月3日（日）	・県内文化施設等見学（赤瓦・白壁土蔵群、倉吉博物館等）
12月4日（月）	・県内文化施設等見学（観音院、かにっこ館、NHK鳥取放送局等） ・教育長表敬訪問
12月5日（火）	・離県

## 6 ボランティア活動

### ●広報ボランティア「ポスター貼ります隊」

当博物館の展覧会のPRのため、ポスターを店舗、事務所、自宅などの壁面や窓等に掲出。

期 間：平成29年4月1日～平成30年3月31日（随時受付）

登録者数：239人（274か所）

（平成30年3月31日現在）

地 区	人 数	内 訳
県 東 部	154人	鳥取市：134 岩美郡：3 八頭郡：17（若桜・智頭・八頭）
県 中 部	78人	倉吉市：18 東伯郡：60（三朝・湯梨浜・琴浦・北栄）
県 西 部	4人	米子市：4 境港市：0 西伯郡：0
県 外	3人	兵庫県：2 岡山県：1

### ●古文書解読ボランティア

博物館が所蔵する「鳥取藩政資料」のうち「町奉行御用日記」、「寺社方日記」を解読。会員各自が各1か月分を分担、コピーを受取り、自宅で解読、パソコン入力を行う。

期 間：登録した日（申込みした日）～平成30年3月31日

登録者数：48人

例 会：毎月第1土曜日午前9時30分から正午まで、博物館 会議室。

毎月第1日曜日午前10時から正午まで、倉吉歴史民俗資料館研修室、成徳地区公民館。

毎月第1日曜日午後2時30分から4時30分まで、米子市旧庁舎 会議室。

内容はいずれも、「古文書解読基礎講座」と解読原稿の読み合わせ。

特記事項：県史編さん室との共催事業

例会開催日	参加者	古文書解読基礎講座内容
4月1日(土)・2日(日)	30名	第120回 池田光政と鳥取1
5月6日(土)・7日(日)	32名	第121回 村の古文書を読む
6月3日(土)・4日(日)	18名	第122回 池田光政と鳥取2
7月1日(土)・2日(日)	28名	第123回 鳥取藩の殖産商工⑬ 酒
8月5日(土)・6日(日)	30名	第124回 鳥取藩の殖産商工⑭ 銅山
9月2日(土)・3日(日)	29名	第125回 温泉
10月7日(土)・8日(日)	27名	第126回 鳥取藩の砲術と砲術家
11月5日(日)	28名	第127回 鷹狩りイベントへの参加ほか
12月2日(土)・3日(日)	18名	第128回 家老日記最初の一年
1月6日(土)・7日(日)	26名	第129回 鳥取藩のこと
2月3日(土)・4日(日)	28名	第130回 鳥取藩の殖産商工
3月3日(土)・4日(日)	24名	第131回 鳥取藩の殖産商工

## 7 県民との連携・地域への貢献

### (1) 協力等対象団体の承認

平成27年度に定めた取県立博物館県民協力等実施要綱（平成27年6月12日施行）に基づき、平成29年度は次表の対象団体等を承認した。

承認年月日	団体名	協力等の取組	責任者	補佐者
平成29年 4月14日	鳥取歴史振興会	(1)映画制作にあたっての歴史考証や助言 (2)上映会・講演会の開催・運営 (3)展示等での映画上映	来見田 主任学芸員	大嶋 主任学芸員

### (2) 協力等の実績

#### ア 鳥取民俗懇話会

##### (ア) 総会・講演会

- ①月日 平成29年4月8日（土）
- ②会場 さざんか会館 アクティブ鳥取
- ③概要 総会では事務局から平成27年度の事業報告、会計報告をし、承認された。  
また、平成29年度の事業計画と予算を提案し、承認された。  
この後、講演会「鳥取漆器・佐治漆の生産と流通の変遷」（講師 橋谷田岩男さん）を聴講した。

##### (イ) 見学会

- ①月日 平成29年5月3日（水・祝）
- ②会場 松上神社（鳥取市松上）
- ③概要 松上神社の祭礼を見学。

##### (ウ) 例会

- ①月日 平成29年6月4日（日）
  - ・会場 さざんか会館 ボランティア室
  - ・概要 巽新会員による「荒木又右衛門・伊賀越え仇討ちと鳥取」の発表を聴く。
- ②月日 平成29年7月2日（日）
  - ・会場 さざんか会館 ボランティア室
  - ・概要 浅井慶紀会員による「竹田の子守唄一部落差別と伝承文化一」の発表を聴く。
- ③月日 平成29年8月5日（土）
  - ・会場 サルーテ
  - ・概要 とっとり・民話を語る会主催「語り部のこわい話」に参加（後援）
- ④月日 平成29年9月3日（日）
  - ・会場 さざんか会館 ボランティア室
  - ・概要 松井純一会員による「麒麟と獅子舞について」の発表を聴く。
- ⑤月日 平成29年10月1日（日）
  - ・会場 さざんか会館 アクティブ
  - ・概要 生田昭夫さん（外部講師）による「描かれた投入堂、旅人が記した投入堂」の公開講座を聴く。
- ⑥月日 平成29年11月5日（日）
  - ・会場 鳥取県立博物館庭園
  - ・概要 歴史講座「鳥取城で鷹狩り」を見学する。
- ⑦月日 平成29年12月3日（日）

- ・会場 さざんか会館 ボランティア室
- ・概要 山本大順会員による「日本の神様と神社について」の発表を聴く。

⑧月日 平成30年2月4日(日)

- ・会場 さざんか会館 ボランティア室
- ・概要 有本喜美男会員による「『因州記』に見る佐治谷話の由来」の発表を聴く。

⑨月日 平成30年3月4日(日)

- ・会場 鳥取市歴史博物館
- ・概要 企画展「収蔵品展Ⅲ～先人の遺してくれたもの～」を見学する。

## イ ホスピテイル・プロジェクト実行委員会

### ア) ギャラリープログラム

#### 狩野哲郎 成果発表展「既知の地、未知の道」

①月日 平成29年7月29日(土)～9月11日(月)(金～月のみ開館)

②会場 旧横田医院(鳥取市栄町403)

③概要 現代美術作家・狩野哲郎による滞在制作の成果発表展を開催。7月29日にはアーティストトークを実施。

### イ) アーティスト・イン・レジデンスプログラム

#### アーティスト・イン・レジデンスプログラム2018 | mamoru

①月日 ・滞在制作/平成30年3月21日(水)～29日(木)

②会場 旧横田医院(鳥取市栄町403)

③概要 アーティスト/mamoru。サウンドアーティスト、mamoruを招聘し、鳥取県内で新しい知の生産方法についての先行研究のリサーチや、専門家へのインタビューを行った。滞在中、トークイベント「知るのつくりかた#03」を開催。

### ウ) コミュニティガーデンプログラム

#### アーティストユニット「生意気」によるGardening Project

①月日 平成29年6月11日(日)～19日(月)

②会場 旧横田医院(鳥取市栄町403)庭、太平公園

③概要 参加アーティスト/生意気(David Duval Smith, Michael Frank)。庭づくりやアウトドア料理、ワークショップ、ライブなどを通して、人の集まる場づくりを実施。

#### ボランティアによるにわづくり

①月日 平成29年7月9日(日)

②会場 旧横田医院(鳥取市栄町403)庭

③概要 出席者/ボランティア参加者。旧横田医院の庭づくり及び庭をテーマにしたワークショップを実施。

### エ) はじめてのアートプロジェクト・トークシリーズ

#### 「ロンドン・コーリング:イギリスの美術をめぐるシステム～教育、美術館、画廊、コレクター」

①月日 平成29年8月22日(火)

②会場 SAKAE401(鳥取市栄町401)

③概要 出席者/西田雅希(フリーランス・キュレーター)。イギリスのアートをめぐる人の動きやシステムについてのトークを実施。

#### 「[芸術会議]の実践から考えるこれからの社会/未来におけるアート」

①月日 平成29年9月13日(水)

②会場 旧横田医院(鳥取市栄町403)

- ③概要 出席者／ミヤタユキ(アーティスト／アートコーディネーター)、岸井大輔(劇作家)。  
アート・プロジェクト「ヒタチオオタ芸術会議」の実践から、アートがこれからの社会／未来の中でどんな意味を持ちうるのかについてのトークを実施。

**「[共に在る]ことを考えるーアート・プロジェクトにおける参加と展示から」**

- ①月日 平成29年9月14日(木)  
②会場 旧横田医院(鳥取市栄町403)  
③概要 出席者／深澤孝史(アーティスト)、岸井大輔(劇作家)。講師が全国で展開してきた参加型のプロジェクトの紹介を通じて、社会に共に在ることの可能性について考えるトークを実施。

**「アート・プロジェクトと市民の創造力」**

- ①月日 平成29年11月20日(月)  
②会場 旧横田医院(鳥取市栄町403)  
③概要 出席者／小泉元宏(社会学者)。2000年代より隆盛をみせている市民参画を伴うアート・プロジェクトが市民に与えた影響についてのトークイベントを実施。

**(オ) すみおれ図書室**

- ①月日 平成29年4月29日(土・祝)、30日(日)、5月21日(日)、6月4日(日)、7月16日(日)、8月20日(日)、9月24日(日)、10月22日(日)、11月3日(金・祝)、12月17日(日)、平成30年1月14日(日)、2月11日(日)、3月18日(日)  
②会場 旧横田医院(鳥取市栄町403)  
③概要 出席者／ボランティア参加者。地域から寄贈された本による図書室の運営と本を通じた交流プログラムを実施。

**(カ) すみおれアーカイヴス**

- ①月日 ・8mmフィルムの収集／平成29年9月22日(金)～10月30日(月)  
・出張フィルム上映会／平成29年9月23日(土・祝)、10月26日(木)～28日(土)  
・公開鑑賞会／平成28年12月3日(日)  
②会場 鹿野町、パレットとっとり市民交流ホールほか県内各所  
③概要 出席者／松本篤(映像人類学)。市民によって記録された地域の記憶や昔の風景が映る8mmフィルムの収集と保存活用を行う「8mmフィルムアーカイヴプロジェクト」を実施。8mmフィルムの保管状況を鳥取市内及び近郊で調査し、集まった情報を元に出張フィルム上映会を開催。一部をデジタルデータとして保存し、一般公開の鑑賞会を開催。

**(キ) 知るのつくりかた**

- ①月日 ・#01／平成29年5月13日(土)  
・#02／平成29年10月9日(月・祝)  
・#03／平成30年3月25日(日)  
②会場 旧横田医院(鳥取市栄町403)  
③概要 出席者：#01／mamoru(サウンドアーティスト)、家中茂(社会学者、鳥取大学教授)、松川絵里(哲学者)。#02／mamoru、HyunTae Lee(アーティスト)、橘匡子(アートコーディネーター)。#03／mamoru、山下残(振付家)。異なる分野で新しい知の生産の現場に携わる方々を講師に迎え、オルタナティブな知の方法について考えるためのパブリックトークを全3回開催。

## ウ いわみガイドクラブ

### (ア) オカヒジキもどってこいこいプロジェクト（現地下見）

- ①月日 平成29年5月17日（水）
- ②会場 岩美町熊井浜
- ③概要 在来種のおかひじきと生育場所が競合する外来種のおにハマダイコンを抜き取り、おかひじきを呼び戻す環境保全プロジェクトの現地下見

### (イ) オカヒジキもどってこいこいプロジェクト

- ①月日 平成29年5月28日（日）
- ②会場 岩美町熊井浜
- ③概要 在来種のおかひじきと生育場所が競合する外来種のおにハマダイコンを抜き取り、おかひじきを呼び戻す環境保全プロジェクトを実施。共催：くまやの自然を守る会、環境省近畿地方事務所浦富自然保護官事務所

## エ 自然観察指導員鳥取連絡会

### (ア) 自然観察会

- ①月日 平成29年4月22日（土）
  - ・会場 西伯郡南部町
  - ・概要 講師に岡田純氏を迎えての現地観察会
- ②月日 平成29年5月20日（土）
  - ・会場 米子市湊山公園
  - ・概要 定点観察会
- ③月日 平成29年7月29日（土）
  - ・会場 倉吉氏天神川水系（上井～玉川）
  - ・概要 （公財）日本自然保護協会自然調べ「うなぎ目線の観察会」に参加
- ④月日 平成29年8月19日（土）
  - ・会場 米子市湊山公園
  - ・概要 定点観察会
- ⑤月日 平成29年9月23日（土・祝）
  - ・会場 大山町大山
  - ・概要 自然観察指導員講習会に向けたフィールド調査
- ⑥月日 平成29年11月3日（金・祝）
  - ・会場 鳥取市栲谿公園
  - ・概要 鳥取県立博物館の共催＜野外講座＞「家族で楽しむしいのみさがしと森の観察」
- ⑦月日 平成29年11月18日（土）
  - ・会場 米子市湊山公園
  - ・概要 定点観察会
- ⑧月日 平成30年1月27日（土）
  - ・会場 湯梨浜町泊港
  - ・概要 海鳥観察会
- ⑨月日 平成30年2月10日（土）
  - ・会場 北栄町西園
  - ・概要 漂着物観察会
- ⑩月日 平成30年3月24日（土）

・会場 米子市湊山公園

・概要 定点観察会

**(イ) 中国四国地区生物系三学会合同大会（生態学会）**

①月日 平成29年5月13日（土）

②会場 高知大学朝倉キャンパス

③概要 ポスター発表「鳥取県内の海浜植物分布状況－NACS-J自然調べからの報告－」（公財）  
日本自然保護協会の自然調べ（海辺で花しらべ）の鳥取県分の報告

**(ウ) 島根・鳥取自然観察指導員交流会**

①月日 平成29年6月10日（土）～11日（日）

②会場 島根県雲南市大東町かみくの桃源郷

③概要 三郡山麓での自然観察

**(エ) 中国地区自然観察指導員交流会**

①月日 平成29年8月26日（土）～27日（日）

②会場 山口県周防大島

③概要 ニホンアワサングについての講演・現地視察、往還道での自然観察

**(オ) 里地里山モニタリングサイト講習会**

①月日 平成29年9月24日（日）

②会場 渚交流館（岩美町）

③概要 口頭発表「鳥取県岩美町でのコアサイト実践報告」

**(カ) ウスイロヒョウモンモドキ保全活動**

①月日 平成29年10月15日（日）

②会場 鳥取市佐治町余戸

③概要 （公財）日本自然保護協会が主催する保全活動に参加

**(キ) 展示協力**

①月日 平成29年10月27日（金）～12月26日（火）

②会場 鳥取県立博物館

③概要 自然常設展身近な植物コーナー「鳥取の砂浜で出会える植物BESTセブン」へのデータ提供

**(ク) 総会・見学**

①月日 平成29年12月9日（土）

②会場 鳥取県立博物館

③概要 自然常設展身近な植物コーナー「鳥取の砂浜で出会える植物BESTセブン」見学

**オ 鳥取地域史研究会**

**(ア) 研究報告書等の編集・発行**

鳥取地域史研究第20号発行 2018年2月発行

**(イ) 記念講演会**

①日時 平成30年2月25日（日）

②会場 鳥取県立博物館

③講師 岸田 裕之 氏（広島大学名誉教授）

④演題「因伯地域の戦国最末期史－潟湖のある『境目』地域を考える－」

**(ウ) 月例会**

①日時 平成29年4月8日（土）



- ・会場 鳥取県立博物館
- ・山本隆一郎（県立博物館）「建武政権・初期南朝の軍事体制と名和長年」
- ②日時 平成29年6月10日（土）
  - ・会場 鳥取県立博物館
  - ・橋谷田岩男（會州堂代表）「鳥取漆器・佐治漆の産業と流通の変遷」
- ③日時 平成29年7月8日（土）
  - ・会場 鳥取県立博物館
  - ・石田敏紀（県立高校教諭）「三朝温泉鉄道敷設計画」
- ④日時 平成29年8月12日（土）
  - ・会場 鳥取県立博物館
  - ・伊藤康晴（都市史研究家）「近世鳥取城下町のごみ問題について」
- ⑤日時 平成29年10月14日（土）
  - ・会場 鳥取県立博物館
  - ・八峠興（県埋蔵文化財センター）「考古資料からみた喫茶の開始と普及－鳥取の事例を中心に－」
- ⑥日時 平成29年11月11日（土）
  - ・会場 鳥取県立博物館
  - ・前田孝行（県史編さん室）「明治時代におけるシイラ漬漁をめぐる因但間の紛争」
- ⑦日時 平成29年12月9日（土）
  - ・会場 鳥取県立博物館
  - ・大嶋陽一（県立博物館）「若き黄檗僧、命の手紙」
- ⑧日時 平成30年1月13日（土）
  - ・会場 鳥取県立博物館
  - ・米谷均（早稲田大学）「豊乗寺所蔵の元代水墨画について」
- ⑨日時 平成30年3月10日（土）
  - ・会場 鳥取県立博物館
  - ・来見田博基（県立博物館）「鳥取藩の御鷹師について」

**(エ) 鳥取県中部地震における資料レスキュー活動**

- ①日時 平成28年11月～
- ②概要 被災地での資料レスキュー、資料保存を呼びかけるアピール文の報道提供、資料保存を呼びかけるチラシ配布など。

**カ 鳥取県生物学会**

**(ア) 会誌の編集・発行**

『山陰自然史研究』14号の発行

**(イ) 平成29年度《野外観察会》鳥取県生物学会員と歩く生物観察会**

- ①月日 平成29年5月14日（日）
- ②会場 樗谿公園～太閤ヶ平（鳥取市）
- ③概要 一般参加者と鳥取県生物学会の会員が一緒に行う観察会。樗谿公園周辺は低地にありながら豊かな自然を有する場所であり、モミ、スダジイ林、ムカシヤンマ、タゴガエル、カスミサンショウウオ、キビタキなど、山地系の種類をたくさん確認できた。

**(ウ) 平成29年度西部地区生物観察会**

- ①月日 平成29年9月16日（土）

- ②会場 米子水鳥公園
- ③概要 ウラギク、水草類、水生昆虫、水鳥などの生物観察

**(エ) 平成29年度研究発表会・講演会**

- ①月日 平成29年12月2日(土)
- ②会場 鳥取県立博物館 講堂
- ③概要 一般講演8題  
講演会／講師：笠木哲也(公立鳥取環境大学准教授)  
演題：花とハナバチの関係から生態系をみる

**(オ) 維管束植物標本同定作業**

- ①月日 平成29年4月14日(金)～平成30年3月1日(木)のうち11日
- ②会場 鳥取県立博物館 実験室
- ③講師 田中昭彦氏(鳥取県生物学会会員)
- ④概要 延べ2,000点余の維管束植物の同定作業を行った

**キ 鳥取地学会**

**(ア) 研究報告書等の編集・発行**

鳥取地学会誌第21号発行 2017年6月発行

**(イ) 第39回 現地研修会**

- ①月日 平成29年5月28日(日)
- ②会場 鳥取市多鯨ヶ池、駟馳山周辺
- ③概要 「多鯨ヶ池・駟馳山周辺の見学」

**(ウ) 第22回総会**

- ①月日 平成29年6月4日(日)
- ②会場 鳥取県立博物館2階講堂
- ③概要 ・2016年度事業および会計報告・会計監査報告・会計決算承認  
・2017年度事業案および予算案について  
・2017年度事業案および予算案承認

**(エ) 記念講演会(一般公開・聴講無料)**

- ①月日 平成29年6月4日(日)
- ②会場 鳥取県立博物館2階講堂
- ③概要 講師：金山恭子氏(鳥取県立 山陰海岸ジオパーク 海と大地の自然館 学芸員補) 演題：「プレート沈み込み帯形成初期の火山活動：小笠原群島の地質と岩石」  
講師：浜田盛久氏(海洋研究開発機構(JAMSTEC) 研究員)  
演題：「メルト包有物から探るプレート沈み込み帯形成後の火山活動の変遷」

**(オ) 研究発表会(一般公開・聴講無料)**

- ①月日 平成29年6月4日(日)
- ②会場 鳥取県立博物館2階講堂
- ③概要 鳥取県の地形・地質に関する研究発表7件

**(カ) 第40回現地研修会(雨天中止)**

- ①月日 平成29年10月29日(日)
- ②会場 鳥取市百谷
- ③概要 「鳥取市百谷の百谷鉦山(鉦物採集)」

**(キ) 山陰海岸ジオパーク学術研究奨励事業発表会×鳥取地学会年末講演会(一般公開・聴講無料)**

- ①月日 平成29年12月17日（日）
- ②会場 鳥取市民会館 1階大ホール
- ③概要 第1部 山陰海岸ジオパーク学術研究奨励事業発表会 研究発表11件  
第2部 鳥取地学会年末講演会  
講師：石田直人氏（鳥取大学工学部）  
演題：「日本海の表層型メタンハイドレート基本的特徴と最近の研究成果」

## 8 その他の事業

### (1) 資料の貸出

分野	品名	数量	規格・銘柄	貸付期間	貸出先	貸付の目的
自然	キノコ類資料	198	レプリカ 樹脂封入 模型 実物標本	H29. 2.10 ~ H29. 6.30	島根県立三瓶自然館	企画展「キノコ だれの 子？」で展示のため (展示：H29. 3.11 ~ H29. 5.28)
	動物資料	11	剥製	H29. 4. 1 ~ H30. 3.31	氷ノ山自然ふれあい 館	常設展示
	自然資料	74	化石 剥製 レプリカ 樹脂封入	H29. 4. 1 ~ H30. 3.31	山陰海岸ジオパーク 海と大地の自然館	常設展示
	化石資料	17	化石	H29. 3.24 ~ H29. 6.20	日南町美術館	企画展「鳥取県の化石 展」で展示のため (展示：H29. 4. 1 ~ H29. 6.11)
	キノコ類資料	308	樹脂封入 模型 実物標本	H29. 7. 1 ~ H30. 1.31	千葉県立中央博物館	企画展「きのこワン ダーランド」で展示の ため (展示：H29. 7.22 ~ H29.12.27)
	深海魚類剥製	6	剥製	H29. 6.13 ~ H29. 9.31	和歌山県立自然博物 館	特別展「興味津々！深 海魚」で展示のため
	オオサンショウウ オ資料	2	剥製 骨格標本	H29. 7.28 ~ H29. 9.10	鳥取県立大山自然歴 史館	夏の企画展「特別天然 記念物オオサンショウ ウオ」で展示のため
	コウモリ類剥製	3	剥製	H29. 9.12 ~ H30. 3.31	氷ノ山自然ふれあい 館	常設展示
	魚類剥製	9	剥製	H29. 9.30 ~ H29.11.30	鳥取県立倉吉西高等 学校	図書館で展示のため
	骨格標本	2	骨格標本	H29.10. 2 ~ H29.10.11	北栄町立北条中学校	理科授業（2年）の教 材
	鳥類剥製	4	剥製	H29.11. 7 ~ H29.12. 5	鳥取県立図書館	企画展示「ワクサカソ ウヘイと鳥」で展示の ため (展示：H29.11.10 ~ H29.11.29)
	クラゲ類レプリカ	3	レプリカ	H30. 1. 8 ~ H30. 3.31	姫路市立水族館	企画展「こんなに危な かってん！危険生物 展」で展示のため (展示：H30. 1.27 ~ H30. 3.26)

分野	品名	数量	規格・銘柄	貸付期間	貸出先	貸付の目的
自然	自然資料	12	化石 剥製 骨格標本 レプリカ 樹脂封入 鉱物	H30. 1.10 ~ H30. 1.31	青翔開智中学校・高等学校	科学部の活動としての 校内展示
	自然資料	12	化石 剥製 骨格標本 レプリカ 樹脂封入 鉱物	H30. 2. 1 ~ H30. 2.19	青翔開智中学校・高等学校	科学部の活動としての 校内展示
人文	碧玉製勾玉など	3件 17点		H29. 4. 1 ~ H30. 3.31	鳥根県立古代出雲歴史博物館	常設展示室で展示するため
	因幡国庁出土墨書土器（「厨」）など	43		H29. 4. 1 ~ H30. 3.31	因幡万葉歴史館	常設展示室で展示するため
	気多郡芦崎夏泊両浦湊絵図など	25件		H29. 7.10 ~ H29.11. 8	鳥取市歴史博物館	鳥取市歴史博物館・鳥取市あおや郷土館共催展「夏泊の海女」へ出品のため
	木製農耕具(複製)など	6点		H29. 6.20 ~ H29. 6.30	鳥取盲学校	鳥盲ミュージアムで展示するため
	航空写真パネルなど	1式		H29. 7. 6 ~ H29. 9.30	鳥取県立倉吉西高等学校	倉吉西校生徒の郷土への関心を高めるため
	蠟座御定など	14件		H29.10.11 ~ H29.12.20	明治大学博物館	特別展「鳥取の工芸文化」へ出品のため
	太刀 銘 信濃大掾藤原忠国 鏑剣(飾太刀)拵など	3点		H29. 8.30 ~ H29. 9.26	米子市美術館	伯耆国「大山開山1300年祭」プレ事業 米子市美術館常設展Ⅰ「大山の魅力」特別展一鳥取県ゆかりの刀剣へ出品のため
	京坂書通写など	6点		H29. 9.25 ~ H29.12.25	下関市立歴史博物館	特別展「龍馬がみた下関」で展示するため
	浜町御屋敷惣御絵図面など	6件 7点		H29. 9.20 ~ H29.12.15	品川区立品川歴史館	特別展「大崎・五反田—徳川幕府直轄領の村々—」で鳥取藩大崎屋敷について展示するため
大山領郷村高帳	20件		H29. 9.21 ~ H29.12. 7	岡山県立博物館	交流展「つながる縁・つづく縁—岡山県と鳥取県」へ展示するため	

分野	品名	数量	規格・銘柄	貸付期間	貸出先	貸付の目的
人	展示台	4点		H29. 9. 8 ~ H29. 9.11	鳥取県教育委員会事務局文化財課	鳥取県指定有形民俗文化財「馬場八幡人形芝居道具」の特別展示に使用するため
	仏像撮影写真フィルム	3点		H29. 9.20 ~ H29.10. 2	株式会社国書刊行会	『神像彫刻重要資料集成 第四巻 西日本編』に掲載するため
	因幡国府遺跡出土瓦質土器	3点		H29.12.12 ~ H29.12.19	山陰中世土器検討会	第16回山陰中世土器検討会開催のため
	会見郡境浦之図など	10点		H30. 2. 8 ~ H30. 4. 5	北栄みらい伝承館	企画展示 北栄町の人物伝「武信佐五右衛門と潤太郎」へ出品するため
	須恵器坏身	4点		H30. 2.16 ~ H30. 2.20	鳥取県立公文書館	非常勤職員採用試験(実技試験)に使用するため
	まいぎり刀(レプリカ)など	13組 2点		H30. 3.28 ~ H30. 5.31	鳥取県立倉吉西高等学校	2年生・3年製「日本史B」の授業で使用するため
文	前田寛治《街の風景》他	3	油彩・カンヴァス 他	H29. 2. 2 ~ H29. 4.15	高知県立美術館	「日本におけるキュビズム ピカソ・インパクト」展に出品のため
	前田寛治《物を喰う男》他	23	油彩・カンヴァス	H29. 4. 1 ~ H29. 7. 9	北海道立函館美術館 酒田市美術館	「昭和の洋画を切り拓いた若き情熱展」に出品のため
	前田寛治《物を喰う男》他	22	油彩・カンヴァス	H29. 7.11 ~ H29.11.10	北九州市立美術館 八王子市夢美術館	「昭和の洋画を切り拓いた若き情熱展」に出品のため
	佐伯祐三「オーヴェールの教会」	1	油彩・カンヴァス	H29. 8. 1 ~ H30. 3.31	北海道立近代美術館 東京都美術館 京都国立近代美術館	「ゴッホ展」に出品のため
	何遠《夏溪帰郷図》他	20	紙本金地着色 他	H29. 8.29 ~ H29. 9.28	石谷家住宅1号蔵展示室	「石谷コレクション展・中国の美術品展」に出品のため
	黒田稲臯《遊鯉図》他	4	絹本着色	H30. 2.20 ~ H30. 5.25	府中市美術館	「リアル 最大の奇抜」展に出品のため
	根本幽峨《内裏雛図》	1	絹本着色	H30. 2.20 ~ H30. 3.23	石谷家住宅1号蔵展示室	「石谷家のお雛さま展」に出品のため
	土方稻嶺《糸瓜に猫図》他	10	絹本着色	H30. 3.20 ~ H30. 5.31	千葉市美術館	「百花繚乱列島 江戸諸国絵師めぐり」展に出品のため
美	前田寛治《街の風景》他	3	油彩・カンヴァス 他	H29. 2. 2 ~ H29. 4.15	高知県立美術館	「日本におけるキュビズム ピカソ・インパクト」展に出品のため
	前田寛治《物を喰う男》他	23	油彩・カンヴァス	H29. 4. 1 ~ H29. 7. 9	北海道立函館美術館 酒田市美術館	「昭和の洋画を切り拓いた若き情熱展」に出品のため
	前田寛治《物を喰う男》他	22	油彩・カンヴァス	H29. 7.11 ~ H29.11.10	北九州市立美術館 八王子市夢美術館	「昭和の洋画を切り拓いた若き情熱展」に出品のため
	佐伯祐三「オーヴェールの教会」	1	油彩・カンヴァス	H29. 8. 1 ~ H30. 3.31	北海道立近代美術館 東京都美術館 京都国立近代美術館	「ゴッホ展」に出品のため
	何遠《夏溪帰郷図》他	20	紙本金地着色 他	H29. 8.29 ~ H29. 9.28	石谷家住宅1号蔵展示室	「石谷コレクション展・中国の美術品展」に出品のため
	黒田稲臯《遊鯉図》他	4	絹本着色	H30. 2.20 ~ H30. 5.25	府中市美術館	「リアル 最大の奇抜」展に出品のため
	根本幽峨《内裏雛図》	1	絹本着色	H30. 2.20 ~ H30. 3.23	石谷家住宅1号蔵展示室	「石谷家のお雛さま展」に出品のため
	土方稻嶺《糸瓜に猫図》他	10	絹本着色	H30. 3.20 ~ H30. 5.31	千葉市美術館	「百花繚乱列島 江戸諸国絵師めぐり」展に出品のため

## 9 学芸員の業績（平成29年度：2017年4月～2018年3月）

業績は、原則、以下の基準に従って分類・掲載した。記載事項については、すべて各学芸員個人の申告による。

### ■印刷物

【著書・論文】…専門的著書、学会誌やそれに準ずる出版物に公表された原著論文。

【報告書・図録等】…報告書や展覧会図録等において、本人が編集等の中心的役割を担当したもの。

【短報・目録・その他】…上記に該当しない著書、短報、研究ノート、目録等。

【普及的著作】…新聞掲載コラム等、普及的著作物。

※掲載紙（誌）名は、斜体で掲載。

### ■研究発表：学会・研究会における口頭発表、ポスター発表及びそれに準ずるもの。

### ■博物館事業・その他：

【展示】…展覧会等の開催において、本人が中心的役割を果たしたもの。

【普及的事業】…学芸員講座やその他の普及的活動で、本人が中心的役割を果たしたもの。

川上 靖 KAWAKAMI, Yasushi

博士（農学）

主幹学芸員

学芸課 自然担当 担当：動物

### ■印刷物

#### 【短報・目録・その他】

一澤 圭・太田悠造・田邊佳紀・榊山 匠・川上 靖（2018）鳥取県沿岸と周辺海域で記録された海洋動物（2014年～2017年）-鯨類，鱈脚類，ウミガメ類，その他特筆すべき海洋動物について-。鳥取県立博物館研究報告 55: 9-15.

#### 【普及的著作】

川上 靖（2017）鳥取県立博物館だより：県生物学会員と歩く観察会。日本海新聞（鳥取），2017/4/27.

川上 靖（2018）鳥取県立博物館だより：アジアゾウ「和子」の全身骨格標本。日本海新聞（鳥取），2018/3/22.

### ■博物館事業・その他

#### 【展示】

2017年 5月11日～7月 7日 自然の窓「はねのミニ博覧会-企画展「つばさの博覧会」プレ展示-」。鳥取県立博物館自然展示室。

#### 【普及的事業（講師担当のみ）】

2017年 5月14日 《野外観察会》鳥取県生物学会員と歩く「生物観察会」。禰谷公園～太閤ヶ平（鳥取市）。

2017年 7月 8日 《講師》若葉台小学校3年生親子会「親子で楽しみながら虫取り競争」。鳥取市立若葉台小学校 愛育会。場所：鳥取市立若葉台小学校（鳥取市）。

2017年 7月17日 《講師》鳥取市子ども科学館35周年記念事業「昆虫の世界」講演会。鳥取市教育福祉振興会。場所：鳥取市子ども科学館（鳥取市）。

2017年 7月21日 《講師》鹿野学講座「鹿野町の動物はすごい!」。鳥取市鹿野地区公民館。場所：鳥取市鹿野地区公民館（鳥取市）。

2017年 7月22日 《自然講座》顕微鏡で楽しむミクロの世界。鳥取県立博物館会議室。

2017年 8月19日 《自然講座》標本しらべ相談室 [昆虫担当]。鳥取県立博物館会議室。

2017年 9月 5日・8日・28日 《講師》小学部生活単元学習「めざせ! こんちゅうはかせ」。鳥取県立白兔養護学校（鳥取市）。

2017年10月 1日 《野外観察会》秋のトンボをとろう!。とっとり出合いの森（鳥取市）。

#### 【その他】

2017年（任期：2018年6月30日まで）希少野生動植物種保存推進員（環境省）。

2017年 日本昆虫学会中国支部 鳥取県委員。

2017年 鳥取県生物学会「山陰自然史研究」編集委員長。

2017年度 山陰海岸ジオパーク推進協議会事務局「学術部会」委員。

2017年10月12日 第61回「日本学生科学賞」鳥取県審査 審査員。読売新聞社鳥取支局（鳥取市）。

2017年 第9回鳥取砂丘検定問題作成委員会 委員。

2017年度 鳥取県高等学校文化連盟写真専門部講師・審査員（鳥取県高等学校文化連盟）。

2017年 第61回鳥取県美術展覧会写真部門 審査員。

## ■印刷物

## 【著書・論文】

國永尚稔・一澤 圭・西 信介 (2017) 鳥取県内で初めて捕獲されたハクビシン (ネコ目ジャコウネコ科) の解剖所見. *山陰自然史研究* 14: 23-26.

## 【短報・目録・その他】

長谷川元洋・須摩靖彦・田中真悟・一澤 圭 (2017) 福岡県宗像市城山のトビムシ相. *森林総合研究所研究報告*, 16: 155-161.

一澤 圭 [編著] (2017) 企画展「つばさの博覧会 ―巨大翼竜からペンギンまで―」展示解説書. 読売新聞大阪本社, 48 pp.

一澤 圭・西 信介・山川 渉 (2017) 鳥取県内におけるハクビシン (ネコ目ジャコウネコ科) の確認記録 (2010-2016年). *山陰自然史研究* 14: 33-35.

一澤 圭・太田悠造・田邊佳紀・榊山 匠・川上 靖 (2018) 鳥取県沿岸と周辺海域で記録された海洋動物 (2014年～2017年) -鯨類, 鰐脚類, ウミガメ類, その他特筆すべき海洋動物について-. *鳥取県立博物館研究報告*, 55: 9-15.

## 【普及的著作】

一澤 圭 (2017) 鳥取県立博物館だより：巨大翼竜降臨 ～企画展「つばさの博覧会」. *日本海新聞 (鳥取)*, 2017/7/6.

一澤 圭 (2017) 鳥取県立博物館だより：ペンギン、進化のドラマ 企画展「つばさの博覧会」. *日本海新聞 (鳥取)*, 2017/7/27.

一澤 圭 (2017) 企画展「つばさの博覧会」コラム：①ケツアルコアトルス 史上最大級の飛翔動物. *読売新聞 (鳥取)*, 2017/7/30.

一澤 圭 (2017) 企画展「つばさの博覧会」コラム：③琥珀に封入された羽毛 貴重な恐竜の標本かも. *読売新聞 (鳥取)*, 2017/8/1.

一澤 圭 (2017) 企画展「つばさの博覧会」コラム：④フクロウ類 音を制する進化の妙. *読売新聞 (鳥取)*, 2017/8/2.

一澤 圭 (2018) 鳥取県立博物館だより：ダイオウイカのプラスティネーション標本. *日本海新聞 (鳥取)*, 2018/1/18.

一澤 圭 (2018) 資料紹介「ダイオウイカのプラスティネーション標本」. *鳥取県立博物館ニュース*, 25: 5.

## ■博物館事業・その他

## 【展示】

2017年 7月15日～8月27日 企画展「つばさの博覧会 ―巨大翼竜からペンギンまで―」. 鳥取県立博物館第1・2特別展示室.

2018年 1月18日～2018年 3月14日 自然の窓「ダイオウイカのプラスティネーション標本」. 鳥取県立博物館常設展示室.

## 【普及的事業 (講師担当のみ)】

2017年 5月14日 《野外観察会》鳥取県生物学会員と歩く「生物観察会」[講師役の一部を担当]. 樗谿公園～太閤ヶ平.

2017年 7月22日 《自然講座》顕微鏡で楽しむミクロの世界 [講師役の一部を担当]. 鳥取県立博物館会議室.

2017年 7月26日・8月13日 《ギャラリートーク》企画展「つばさの博覧会」. 鳥取県立博物館第1・2特別展示室.

2017年 8月19日 《自然講座》標本しらべ相談室 [昆虫類およびその他の動物担当]. 鳥取県立博物館会議室.

2017年10月 1日 《野外観察会》秋のトンボをとろう！ [講師役の一部を担当]. とっとり出合いの森.

2017年11月25日 《野外観察会》はじめてのバードウォッチング. 湖山池青島.

## 【その他】

2017年 5月21日 《実習講師》第40回日本土壤動物学会大会内企画「第2回トビムシ研究会」(「トビムシ標本の作り方」担当). 横浜国立大学 (神奈川県横浜市).

2017年10月27日 《出前授業講師》鳥取市立福部未来学園中学校「2年生理科 生物の移り変わり」と進化」. 鳥取市立福部未来学園中学校 (鳥取市).

2017年12月17日 《野外観察会講師》「湖山池の野鳥観察とフィギュア作り」(野鳥観察講師担当). 湖山池情報プラザ (鳥取市).

2018年 1月16日 《出前授業講師》ルーテル幼稚園「バードウォッチング」. 湖山池情報プラザ (鳥取市).

2014年 5月～ 日本土壤動物学会評議委員.

2015年 4月～ 希少野生動植物種保存推進員.



■印刷物

【著書・論文】

田邊佳紀・市谷年弘 (2017) 鳥取県明辺地域から産出した中新世貝類の追加標本. *鳥取地学会誌*, 21: 23-30.  
一澤 圭・太田悠造・田邊佳紀・榊山 匠・川上 靖 (2018) 鳥取県沿岸と周辺海域で記録された海洋動物 (2014年～2017年) - 鯨類, 鱈脚類, ウミガメ類, その他特筆すべき海洋動物について-. *鳥取県立博物館研究報告*, 55: 9-15.

【普及的著作】

田邊佳紀 (2017) (連載) 地学さんぽ. *日本海新聞 (鳥取)*. 2017/4-8 (12回).  
田邊佳紀 (2017) (連載) 何でも発見、たのしい観察：*日本海新聞日曜版 (鳥取)*. 2017/10- (5回).  
田邊佳紀 (2017) 鳥取県立博物館だより：鳥取花崗岩. *日本海新聞 (鳥取)*, 2017/7/13.  
田邊佳紀 (2017) クテノカスマ. *読売新聞 (鳥取)*, 2017/7/21.  
田邊佳紀 (2017) 鳥取県立博物館だより：サメの化石は歯ばかり？. *日本海新聞 (鳥取)*, 2017/11/2.  
田邊佳紀 (2017) 鳥取県立博物館だより：和菓子な石！？. *日本海新聞 (鳥取)*, 2018/2/8.  
田邊佳紀 (2018) 企画展「とっとりの化石EXPO! 2018」. *鳥取県立博物館ニュース*, 25: 3.

■研究発表等

田邊佳紀 (2017) 中新統鳥取層群普舎寺泥岩層についての諸問題. *鳥取地学会第22回総会・記念講演会・研究発表会*, 鳥取県立博物館, 鳥取県. 2017年6月4日. (口頭発表).  
Yoshihiki TANABE, Masato NAKATSUKASA, Yutaka KUNIMATSU, Hideo NAKAYA (2017) Morphological changes of the molar occlusal surface through dental wear of *Nakalimys lavocati* (Rhizomyidae, Rodentia) from the Upper Miocene Nakali Formation, Northern Kenya. *77th Annual Meeting of the Society of Vertebrate Paleontology*, Calgary, Canada. (ポスター発表)  
田邊佳紀・中務真人・國松豊・仲谷英夫 (2018). ケニア北部ナカリ層より産出した中新世齧歯類4科について. *日本古生物学会第167回例会*, 愛媛大学, 愛媛県. 2018年2月4日. (口頭発表)

■博物館事業・その他

【展示】

2017年 4月11日～ 鳥取県の「県の石」常設展示室小コーナー.  
2017年 5月11日～ 日本の石「ひすい」常設展示室小コーナー.  
2017年 7月 7日～ 2017年 9月12日 “つばさの博覧会” 関連展示！つばさをもった動物にちなんだ鉱物・化石

【普及的事業（講師担当のみ）】

2017年 5月21日《野外観察会》兵庫古生物研究会とのコラボ企画！「化石をさがせ！」. 若桜町春米, 氷ノ山自然ふれあい館響の森.  
2017年 7月22日《自然講座》顕微鏡で楽しむミクロの世界. 鳥取県立博物館会議室.  
2017年 7月23日《講師》ワークショップ「あっちこっちコウモリ！」. 渡辺美術館.  
2017年 7月29日《講師》「日本の恐竜について」. 湯梨浜町図書館.  
2017年 7月30日《野外観察会》川原の石を調べよう！. 鳥取市河原町和奈見, 用瀬中央公民館.  
2017年 8月 7日《自然講座》さわってみよう！鳥のホネ！. 鳥取県立博物館会議室.  
2017年 8月19日《自然講座》夏休みの標本しらべ相談室 [地学担当]. 鳥取県立博物館会議室.  
2017年11月26日《自然講座》化石レプリカをつくろう！. 鳥取県立博物館会議室.  
2017年11月30日《講師》「大地のつくりと変化」. 鳥取市立散岐小学校.  
2018年 3月23日《講師》「雨滝鉱山木原坑調査」. 鳥取市国府町木原地内, 鳥取市立大茅地区公民館.

■印刷物

【普及的著作】

清末幸久 (2017) 鳥取県立博物館だより：移り変わった右巻きと左巻. *日本海新聞 (鳥取)*, 2017/6/1  
清末幸久 (2017) 私のタネ観察会「くつつき虫の親を探せ」, 「グミのタネを舌でスケッチ」自然保護560: 16, 日本自然保護協会  
清末幸久 (2017) 鳥取県立博物館だより：森の落ち葉はなぜなくなる. *日本海新聞 (鳥取)*, 2017/9/21  
清末幸久 (2017) 鳥取県立博物館だより：しいのみさがしと森の観察. *日本海新聞 (鳥取)*, 2017/10/12.

## ■研究発表（ポスター発表）

清末幸久・谷口真一・田中重樹・井原早紀（2017） 鳥取県内の海浜植物の分布状況 -NACS-J自然調べからの報告-。日本生態学会中国四国支部会。高知大学朝倉キャンパス

## ■博物館事業・その他

### 【展示】

- 2016年12月28日～2017年 4月10日 「鳥にまつわる植物たち」常設展示室小コーナー  
2017年 4月11日～2016年 6月30日 「ちくちく・クルクル・ぴたぴた - つる植物の生き方 -」常設展示室小コーナー  
2017年 7月 1日～10月26日 「つばさの博覧会関連展示 - 「つばさ」を持つ植物-」常設展示室小コーナー  
2017年 9月15日～12月13日 「Youはどうしてここに - 植物がこの場所にある理由-」常設展示室自然の窓コーナー  
2017年10月27日～12月28日 「鳥取の砂浜で出会える植物BESTセブン」常設展示室小コーナー  
2018年 1月 4日～ 3月23日 「戌（いぬ）にまつわる植物」常設展示室小コーナー  
2018年 3月24日～ 7月20日 「ウルシはかぶれるが役に立つ」常設展示室小コーナー

### 【普及的事業（講師担当のみ）】

- 2017年 8月19日 《自然講座》夏休みの自由研究相談室 [植物担当]。鳥取県立博物館会議室。  
2017年10月14日 《野外観察会》きのこを調べる会 [講師役の一部を担当]。大山町大山下山キャンプ場。  
2017年11月 3日 《野外観察会》家族で楽しむ「しいのみをさがし」と森のたんけん 鳥取市栲谿公園。

### 【その他】

- 2017年 5月24日 《野外観察講師》地域の保全活動「オカヒジキもどってこいこいプロジェクト」。いわみガイドクラブ・くまの自然を守る会。岩美町立渚交流館・熊井浜（岩美町）  
2017年 6月 2日 《講師》NCNケーブルテレビ現地収録「海岸に侵入する外来植物」。日本海ケーブルネットワーク株式会社。熊井浜・東浜（岩美町）  
2017年 7月30日 《野外観察講師》山歩き自然観察会。鳥取市布勢町内会。大谷（三朝町）  
2017年 7月31日 《講師》学校内植栽木の教育利用について。岩美町立岩美北小学校。岩美町立岩美北小学校校庭・中庭（岩美町）  
2017年 9月 4日 《講師》鳥取砂丘の自然（特に植物）について知識を広げる。倉敷市環境政策課内倉敷の自然を守る会。鳥取砂丘（鳥取市）  
2017年 9月10日 《観察会観察講師》ちびっ子砂丘レンジャーへの道。環境省浦富自然保護官事務所・鳥取県砂丘事務所。鳥取砂丘・多鯨ヶ池（鳥取市、岩美町）  
2017年 9月24日 《観察会観察講師》里地里山モニタリング調査講習会。（公財）日本自然保護協会。なぎさ交流館（岩美町）  
2017年10月15日 《観察会観察講師》ウスイロヒョウモンモドキ保全活動。（公財）日本自然保護協会。余戸公民館（鳥取市佐治町）  
2017年10月29日 《講師》ちびっ子砂丘レンジャーへの道。環境省浦富自然保護官事務所・鳥取県砂丘事務所。鳥取砂丘サンドバル（鳥取市）  
2017年11月 5日 《講演》「生物多様性の保全と私たちの暮らし。NPO法人 鳥取環境市民会議。鳥取市中央図書館（鳥取市）  
2018年 1月30日 《講師》「白兎ふれあいの森」の教材開発（植樹可能な樹木の選定等）。鳥取県立白兎養護学校。鳥取県立白兎養護学校樹木園（鳥取市）  
2018年 3月17日 《観察会観察講師》散策講座「春の庭～万葉の植物めぐり～」。因幡万葉歴史館。因幡万葉歴史館万葉の庭（鳥取市国府町）  
自然公園指導員（環境省）1984年5月～  
鳥取県自然観察指導員（鳥取県）1991年～  
鳥取県外来種検討委員会委員（鳥取県生活環境部）2006年～  
希少野生動植物種保存推進員（環境省）2015年7月～

梶川 和則 kajikawa kazunori

係長

学芸課 普及担当

## ■印刷物

### 【普及的著作】

- 梶川和則（2017） 鳥取県立博物館だより：古代遺跡の鳥を科学する *日本海新聞（鳥取）* 2017/8/3  
梶川和則（2017） 鳥取県立博物館だより：未知の世界を覗いてみよう *日本海新聞（鳥取）* 2017/9/7

## 福代 宏 FUKUSHIRO, Hiroshi

主幹学芸員

学芸課 人文担当 担当：民俗学

### ■印刷物

#### 【普及的著作】

福代 宏 (2017) 博物館だより：鳥取県ミュージアム・ネットワークをご存じですか *日本海新聞* (鳥取), 2017/5/18.  
博物館だより：夏にふさわしいお化けの民話を聞こう！ *日本海新聞* (鳥取), 2017/8/17.  
博物館だより：新年、博物館で凧あげをしませんか *日本海新聞* (鳥取), 2017/12/28.  
*MUSEUM PRESS*鳥取県立博物館ニュース：資料紹介 大山の登山人形, スキー人形, 鳥取県立博物館, 2018/3.

### ■博物館事業・その他

#### 【展示】

2017年 8月29日～2017年10月22日 常設展示室歴史の窓「新収蔵資料—吉村撫骨旧蔵の『郷土玩具図譜』—」.鳥取県立博物館歴史・民俗常設展示室

#### 【普及的事業】

2017年 8月20日《民俗講座》「鳥取県の民話を聞く会」.鳥取県立博物館 歴史・民俗展示室  
2017年12月17日《民俗講座》「鳥取県の民話を聞く会」.鳥取県立博物館 歴史・民俗展示室  
2018年 1月14日《民俗講座》「たこをつくってあげよう！」.鳥取県立博物館 会議室、久松公園

### ■その他

鳥取県史編さん専門部会(民俗)委員  
福代 宏 (2018年1月19日) 第9回日野町おしどり学園一般教養講座「鳥取県日野町の民俗—祭り・行事、民俗芸能など—」.日野町公民館講堂.(日野町黒坂)

## 来見田 博基 KURUMIDA, Hiroki

主任学芸員

学芸課 人文担当 担当：歴史(近世史)

### ■印刷物

#### 【普及的著作】

来見田博基〔編著〕(2017) 企画展「鳥取入府400年 池田光政展—殿、国替えにござります—」展示図録, 池田光政展実行委員会(鳥取). 2017/10/7  
来見田博基 (2017) 企画展「鳥取入府400年 池田光政展—殿、国替えにござります—」.鳥取県立博物館ニュース24号, 2017/9/28  
来見田博基 (2018) コラム「江戸時代のドッグトレーナー ～御犬飼～」.鳥取県立博物館ニュース25号, 2018/3/29  
来見田博基 (2017) 博物館だより：県の骨格 光政藩政にあり *日本海新聞* (鳥取) 2017/10/5  
来見田博基 (2017) 博物館だより：「池田恒興画像」を三幅対で展示 *日本海新聞* (鳥取) 2017/10/26  
来見田博基 (2017) 博物館だより：国替えに関する新発見の史料 *日本海新聞* (鳥取) 2017/11/9  
来見田博基 (2018) 博物館だより：鳥取城下町絵図の魅力とその可能性を探る *日本海新聞* (鳥取) 2018/3/1

#### 【短報・目録・その他】

来見田博基 (2018) 「鳥取藩政資料」の文書管理と伝来過程について 鳥取県立博物館研究報告 55: 81-89.  
来見田博基 (2018) エッセイ「若き鳥取藩士、命の手紙」鳥取地域史研究 第20号 113-114

### ■博物館事業・その他

#### 【展示】

2017年10月 7日(土)～11月12日(日) 企画展「鳥取入府400年 池田光政展—殿、国替えにござります—」.県立博物館 第1・第2特別展示室

#### 【普及的事業】

2017年10月 9日(月・祝) 歴史講座「池田光政という人物」博物館講堂  
2017年10月22日(日) 座談会「姫路・鳥取・岡山 ～大名池田家のつながりとひろがり～」博物館講堂  
2017年10月29日(日) 池田光政の足跡をたずねて②～鳥取城跡でぶらり～ 博物館講堂および鳥取城跡  
2017年11月 5日(日) 歴史講座「鳥取城で鷹狩り！～諏訪流放鷹術の実演～」博物館敷地内  
2018年 2月 4日 歴史講座 史料が語る鳥取の歴史(近世編). 県立博物館 会議室  
2018年 2月11日 歴史講座 史料が語る鳥取の歴史(近世編). 県立博物館 会議室

- 2018年 3月10日 歴史講座 山陰の大名と鷹狩り. 県立博物館 会議室  
 2018年 3月18日 シンポジウム・ワークショップ 鳥取城下絵図の魅力と可能性を探る  
 県立博物館 講堂、市内  
 2018年 3月24日 歴史講座 鳥取県の太平記. 県立博物館 講堂

#### 【その他】

- 2017年11月25日 明治維新150年記念 水戸再発見リレー講座「徳川慶喜の兄弟から見た1867-1868」. 茨城県  
 水戸生涯学習センター 3階 大講義室  
 2017年度 新鳥取県史編さん専門部会近世部会委員  
 2017年度 池田家墓所保存委員会委員  
 2017年度 科学研究費補助金・基盤研究 (A)「科学研究費基盤研究A「日本列島における鷹・鷹場と環境に関する総合的研究」(研究代表者: 福田千鶴 九州大学基幹教育院 人文社会科学部門)の研究協力者  
 2017年度 国立大学法人鳥取大学 教育支援機構非常勤講師  
 2017年度 荒木又右衛門遺品館に係る展示のあり方研究会  
 2017年度 第十二回御守り刀展覧会審査会審査員

**大嶋 陽一** OOSHIMA, Yoichi

主任学芸員

学芸課 人文担当 担当: 歴史学 (近世史)

#### ■印刷物

##### 【論文】

大嶋陽一(2018)「享保期鳥取城二ノ丸三階櫓の再建とその意義」. 『鳥取城調査研究年報』11号. 鳥取市教育委員会.

##### 【研究ノート】

大嶋陽一, 四井幸子, 芝田尚子, 松本美佐子, 錦織 [共著] (2018)「鳥取藩領因幡国岩井郡大庄屋中島家『御用日記』翻刻 その4」. 鳥取県立博物館研究報告55号.

##### 【普及的著作】

- 大嶋陽一 (2017) 鳥取県立博物館だより:「鳥取藩研究の最前線」を刊行. 日本海新聞 (鳥取), 2017/06/05.  
 大嶋陽一 (2017) 鳥取県立博物館だより: 一日まるごと日本刀. 日本海新聞 (鳥取), 2017/06/22.  
 大嶋陽一 (2018) 鳥取県立博物館だより: 伯耆往来を歩く. 日本海新聞 (鳥取), 2018/03/08.

#### ■博物館事業・その他

##### 【展示】

2017年12月 7日～2018年 1月22日 常設展示室歴史の窓「鳥取の真田家」. 鳥取県立博物館歴史・民俗常設展示室.

##### 【普及的事業】

- 2017年 5月6,7日 古文書解読基礎講座. 鳥取県立博物館会議室、倉吉博物館、山陰歴史館.  
 2017年 5月1,7日 古文書解読基礎講座. 鳥取県立博物館会議室、倉吉博物館、山陰歴史館.  
 2017年 7月1,2日 古文書解読基礎講座. 鳥取県立博物館会議室、倉吉博物館、山陰歴史館.  
 2017年 7月23日 歴史講座「一日まるごと日本刀」. 鳥取県立博物館.  
 2017年 8月5,6日 古文書解読基礎講座. 鳥取県立博物館会議室、倉吉博物館、山陰歴史館.  
 2017年 8月20日 歴史講座「戦時下、倉吉周辺の軍需工場について」. 倉吉交流プラザ.  
 2017年 9月2,3日 古文書解読基礎講座. 鳥取県立博物館会議室、倉吉博物館、山陰歴史館.  
 2017年 9月16日 倉吉生涯学習講座. 「江戸時代 鳥取の温泉と関金」. 倉吉交流プラザ.  
 2017年10月7,8日 古文書解読基礎講座. 鳥取県立博物館会議室、倉吉博物館、山陰歴史館.  
 2017年10月18日 身近な歴史講座「幕末の泊 三枝真洞を中心に」. 湯梨浜町泊地区中央公民館.  
 2017年11月4,5日 古文書解読基礎講座. 鳥取県立博物館会議室、倉吉博物館、山陰歴史館.  
 2017年11月26日 歴史講座「伯耆往来をあらく 下北条・由良」. 北栄町内.  
 2017年12月 9日 歴史講座「若き黄檗僧命の手紙」. 鳥取県立博物館.  
 2017年12月16日 北栄町郷土入門講座「弓原村の豪農岩本家と地域社会」北栄町図書館.  
 2018年 1月6,7日 古文書解読基礎講座. 鳥取県立博物館会議室、倉吉博物館、山陰歴史館.  
 2018年 1月14日「中曾家資料から見る伯耆町の歴史」. 伯耆町立岸本図書館.  
 2018年 1月27日「昭和の戦争と倉吉の軍需工場」. 倉吉市立上井地区公民館.  
 2018年 2月3,4日 古文書解読基礎講座. 鳥取県立博物館会議室、倉吉博物館、山陰歴史館.  
 2018年 2月18日「武信佐五右衛門と潤太郎展 展示解説」. 北栄みらい伝承館.  
 2018年 2月18日 歴史講座資料が語る鳥取の歴史「東伯耆の古文書を読む①」. まなびタウン東伯.  
 2018年 3月 4日 歴史講座資料が語る鳥取の歴史「東伯耆の古文書を読む②」. まなびタウン東伯.  
 2018年 3月24日 歴史講座「鳥取県と太平記」. 鳥取県立博物館.

2018年 3月25日 歴史講座「伯耆往来をあるく 由良・浦安」北栄～琴浦町内。

#### 【その他】

2017年 史跡鳥取城跡附太閤ヶ平石垣等保存修理・整備検討委員

2017年 鳥取大学非常勤講師（博物館資料論）

2017年 公益財団法人鳥取童謡・おもちゃ館評議員

### 酒井 雅代 SAKAI, Masayo

専門員兼学芸員

学芸課 人文担当 担当：考古学

#### ■印刷物

##### 【普及的著作】

酒井雅代（2017）鳥取県立博物館だより：「食べられる縄文土器はいかが？」 *日本海新聞（鳥取）* 2017/5/4

酒井雅代（2017）鳥取県立博物館だより：「縄文土器をつくろう」 *日本海新聞（鳥取）* 2017/6/29

酒井雅代（2017）*鳥取県立博物館友の会会報* 第4号：「青谷横木遺跡出土『女子群像』板絵」2017/7/15

酒井雅代（2017）鳥取県立博物館だより：「因伯の仏教遺物」 *日本海新聞（鳥取）* 2018/1/25

#### ■博物館事業・その他

##### 【展示】

2018年 1月10日～ 3月25日 特別展示「奈良国立博物館から里帰り 因伯の仏教遺物」鳥取県立博物館歴史民俗展示室

##### 【普及的事業】

2017年 5月19日・20日 《歴史講座》「縄文土器形クッキー“ドッキー”をつくろう」久松地区公民館調理室

2017年 7月30日 《歴史講座》「縄文土器をつくろう」鳥取県立博物館会議室

##### 【その他】

2017年 7月27日、8月24日・25日 智頭枕田縄文遺跡の保存活用を推進する会・智頭町教育委員会「縄文土器づくりと古代食体験」講師

2018年 2月 8日 木とねっこおさんぽ会「縄文の手形づくり」講師

岡山理科大学非常勤講師

### 山本 隆一郎 YAMAMOTO Ryuichiro

学芸員

学芸課 人文担当 担当：中世担当

#### ■印刷物

##### 【博物館だより】

・博物館だより「名和長年の活躍とその限界」 *日本海新聞* 2017 4/6掲載

・同「新しく県指定保護文化財に指定された「銅鰐口 伯州瀧山寺銘」」2017 4/20掲載

・同「新収蔵資料「宮本家文書」について」2017 8/31掲載

##### 【鳥取県立博物館ニュースNo.24】

・「伯耆国「大山開山1300年祭」大いなる神仏の山 大山—その歴史と民俗—」

##### 【エッセイ】

・「渋染めの感状」(*『鳥取地域史研究』20* 2018年)

#### ■博物館事業・その他

##### 【展示】

・歴史の窓「戦国時代の古文書」（2017年6月6日～8月27日）於鳥取県立博物館常設展示室

##### 【普及講座・講演】

・歴史講座「古戦場・山城・荘園をあるく——岩井庄と道竹城——」（5月7日）於岩美町

・米子人生大学講演「中世の西伯耆」（6月19日）於米子市文化ホール

・歴史講座「巻物をつくろう！」（8月13日）於鳥取県立博物館会議室

・講演「中世の戦乱に見る鳥取・岡山」（8月26日）於岡山県立博物館

・歴史講座「古戦場・山城・荘園を歩く—大山寺領と久古御牧—」（11月19日）於伯耆町

・歴史講座「史料が語る鳥取の歴史」（はじめて学ぶ鳥取県の中世文書 第1～3回）（1月14～28日）於鳥取県立博物館会議室

・歴史講座「鳥取県と太平記」(3月24日) 於鳥取県立博物館講堂

#### 【研究発表】

- ・田上勇一郎氏との共同発表「比較検討報告 玉名」(平成29年9月2・3日 中世都市研究会博多大会 2017「港市としての博多」 於福岡市埋蔵文化財センター)
- ・「在府期足利直冬政権の当知行安堵・闕所政策(平成29年12月9日 平成29年度九州史学会大会) 於九州大学文系地区大会議室」

#### 【委員】

- ・新鳥取県史調査委員会(古代中世部会)(2017年)

**尾崎 信一郎** OSAKI, Shinichiro

副館長兼美術振興課長

担当：現代美術

#### ■印刷物

##### 【報告書・図録等】

- 尾崎信一郎(2018)「モダンアート再訪」pp.7-13  
『モダンアート再訪 ダリ、ウォーホルから草間彌生まで』展図録 鳥取県立博物館
- 尾崎信一郎(2017)「抽象と具体」 pp.134-138 『REAR』第40号
- 尾崎信一郎(2017)「小川佳夫の新作」『小川佳夫展』パンフレット ギャラリー白 頁なし
- 尾崎信一郎(2017)「ペインタリネスの力」  
『ペインタリネス』展 パンフレット ギャラリー白 頁なし
- 尾崎信一郎(2017)「柴田知佳子の新作」『柴田知佳子展』パンフレット ギャラリー白 頁なし

#### ■博物館事業

##### 【普及的事業】

- 2018年2月20日《トークセッション》「自作を語る 柳幸典」鳥取県立博物館
- 2018年2月24日《アートセミナー》「モダンアートとその外部」鳥取県立博物館

**三浦 努** MIURA, Tsutomu

主幹学芸員

美術振興課 美術担当 担当：近現代美術・工芸

#### ■印刷物

##### 【普及的著作】

- 三浦 努(2017) 博物館だより：英国人陶芸家の理想に思いを。日本海新聞(鳥取), 2017/4/13.
- 三浦 努(2017) とっとりの美：地域ゆかりの作家軸に コレクションの道探る。毎日新聞(鳥取), 2017/4/13.
- 三浦 努(2017) 陶芸の深奥を見つめる 「現代陶芸作家30展展」に寄せて。日本海新聞(鳥取), 2017/5/18.
- 三浦 努(2017) 博物館だより：リーチを起点に拡がり 地域のミュージアムが連携。日本海新聞(鳥取), 2017/5/25.
- 三浦 努(2017) 伸びやかに思い刻む大作 安田みつえ展。日本海新聞(鳥取), 2017/6/8.
- 三浦 努(2017) 「鳥取におけるバーナード・リーチの活動」。pp11-18. in:民藝 2017年7月. 第775号. 日本民藝協会.76pp.
- 三浦 努(2017) 次代に伝えたい手仕事 岩美・延興寺窯。日本海新聞(鳥取), 2017/8/8.
- 三浦 努(2017) とっとりの美：コレクションの見せ方 創造性刺激する展示に。毎日新聞(鳥取), 2017/8/10.
- 三浦 努(2017) 博物館だより：表現の領域を拡張する取り組み。日本海新聞(鳥取), 2017/8/24.
- 三浦 努(2017) 博物館だより：鳥取県の美術の名品を、ゆっくりとたどる。日本海新聞(鳥取), 2017/11/23.
- 三浦 努(2017) とっとりの美：骨董から作家作品まで 多彩な工芸紹介。毎日新聞(鳥取), 2017/12/14.
- 三浦 努(2018) 「新収蔵品紹介 辻晋堂《ワシ》」。鳥取県立博物館ニュース 2018.NO.25 (鳥取県立博物館)

#### ■博物館事業・その他

##### 【展示】

- 2017年 4月 5日～5月21日 美術部門コレクション展Ⅰ「民藝運動とのかかわりのなかで ―リーチ、濱田、岡村、生田を中心に―」.鳥取県立博物館美術常設展示室.
- 2017年 4月15日～6月 4日 企画展「日本民藝館所蔵 生誕130年 バーナード・リーチ展」.鳥取県立博物館第1特別展示室.

2017年 7月20日～9月12日 美術部門コレクション展Ⅲ「クロッシング！Ⅱ 物部隆一×瀬戸浩」.鳥取県立博物館美術常設展示室.

#### 【普及的事業】

2017年 4月15日《スペシャルギャラリートーク》「リーチ作品の魅力を語る ～その思い出とともに」. 鳥取県立博物館講堂および第1 特別展示室.

2017年 4月22日《特別講演会》「バーナード・リーチの生涯と芸術」. 鳥取県立博物館講堂.

2017年 5月 6日・27日《DVD上映会》「貴重なSPレコード音源と映像で楽しむ『Leach、河井寛次郎、濱田庄司、柳宗悦司会・座談会』」. 鳥取県立博物館講堂.

2017年 8月26日・9月 2日 《鳥取県立博物館・鳥取県文化振興財団 連携企画》「～ からだで聴く、音を視る～ スペシャルアートシアター『LISTEN リッスン』&ワークショップ『もうひとつの、ダンスと音楽』」. 鳥取県立博物館2階会議室および講堂.

#### 【その他】

2017年度 第64回日本伝統工芸展諸工芸部門第一次鑑査委員（学識経験者）.

2017年度 鳥取県文化芸術活動支援補助金交付対象事業選定委員会委員（学識経験者）.

2017年度 第50回鳥根県総合美術展工芸部門県外審査員.

2017年 5月24日《総合的学習》「思索と表現 テーマ：民藝」講師. 鳥取西高等学校教室.

2017年 6月24日《対談》「十四代今泉今右衛門×前田昭博 工芸が拓くコミュニティの可能性について」司会・進行. とりぎん文化会館第1会議室.

2017年 8月 5日《シンポジウム》《岩美現代美術展・地域における現代美術の可能性》司会・進行.岩美中央公民館講堂.

2017年11月25日《パネルディスカッション》「とっとり弥生の王国青谷かみじち遺跡土曜講座・青谷びとが描いた世界」パネリスト.鳥取市青谷町総合支所2階多目的ホール.

2018年 2月12日《トークセッション》「杉浦慶作作品展「 のしかた」関連イベント」講師. 勝央町美術文学館.

2018年 2月25日《シンポジウム》「第2回とっとり弥生の王国シンポジウム・倭人のデザイン」パネリスト. 米子コンベンションセンター小ホール.

## 林野 雅人 HAYASHINO, Masato

主任学芸員

美術振興課 美術担当 担当：近代絵画

#### ■印刷物

##### 【普及的著作】

林野 雅人（2017）ととりの美：「智頭で「異国の風景～光と風のきらめき」展」, *毎日新聞（鳥取地域面）*, 2017/6/8

林野 雅人（2017）ととりの美：「伊谷賢蔵と尾崎悌之助」, *毎日新聞（鳥取地域面）*, 2017/11/9

林野 雅人（2017）博物館だより：「世界が驚いた世界の写真」, *日本海新聞（鳥取）*, 2017 /11/16

林野 雅人（2017）博物館だより：「写真の魅力を広く紹介」, *日本海新聞（鳥取）*, 2017 /12/7

林野 雅人（2017）博物館だより：「洋画と彫刻のコレクションを紹介」, *日本海新聞（鳥取）*, 2018 /2/15

#### ■博物館事業・その他

##### 【企画展示】

2017年11月23日（木・祝）～12月24日（日）企画展「フジフィルム・フォトコレクション展」 鳥取県立博物館特別展示室

##### 【常設展示】

2017年11月 1日～12月17日 美術部門コレクション展Ⅴ「クロッシング！Ⅳ 伊谷賢蔵vs尾崎悌之助」 鳥取県立博物館美術常設展示室

2017年11月23日～2018年 1月 8日 美術部門テーマ展示Ⅳ「とっとり美術散歩 日本画編」

2018年 2月15日～4月10日 美術部門コレクション展Ⅶ「クロッシング！Ⅵ 前田寛治vs植田正治」（前田寛治部分） 鳥取県立博物館美術常設展示室

2018年 2月17日～3月18日 美術部門テーマ展示Ⅴ「とっとり美術散歩 油彩画編」

##### 【移動美術館】

2017年 6月 1日～ 6月30日 移動美術館・智頭展「鳥取県立博物館絵画コレクション展 異国の風景～光と風のきらめき」 石谷家住宅一号蔵展示室

2017年 9月24日～10月 8日 移動美術館・日南展「とっとり美術散歩 — 20世紀洋画編」 日南町美術館

## 【普及的事業】

2017年 9月 9日 《アートセミナー》「美術館とコレクション」鳥取県立博物館会議室  
2017年10月 6日 《中学生向け作品解説》「移動美術館・日南展」日南町美術館  
2017年11月11日 《ギャラリートーク》「クロッシング！伊谷賢蔵×尾崎悌之助」鳥取県立博物館美術常設展示室  
2017年12月 2日 《ギャラリートーク》「フジフィルム・フォトコレクション展」鳥取県立博物館特別展示室  
2018年 1月 6日 《ギャラリートーク》「鳥取美術散歩 日本画編」鳥取県立博物館近代美術展示室  
2018年 3月17日 《ギャラリートーク》「鳥取美術散歩 洋画編」鳥取県立博物館近代美術展示室  
2018年 3月24日 《ギャラリートーク》「クロッシング！前田寛治×植田正治」鳥取県立博物館美術常設展示室

## 【その他】

2017年度 一般財団法人地域創造公立美術館活性化事業企画検討委員

## 赤井 あずみ AKAI, Azumi

主任学芸員

美術振興課 美術担当 担当：近現代美術・写真

### ■印刷物

#### 【報告書・図録等】

赤井あずみ（2018）「基盤」からはじめる－榎倉康二と原口典之の試みについてpp.190-197  
『モダンアート再訪－ダリ、ウォーホルから草間彌生まで 福岡市美術館コレクション展』図録 鳥取県立博物館、埼玉県立近代美術館、広島市現代美術館、横須賀美術館、美術館連絡協議会

#### 【普及的著作】

赤井あずみ（2017）とっとりの美：「砂丘」に特別な意味 写真家・杵島隆と洋画家・國領経郎。毎日新聞（鳥取），2017/9/17。  
赤井あずみ（2017）博物館だより：4人の個性を味わう テーマ展「とっとり美術散歩」。日本海新聞（鳥取），2017/12/14。  
赤井あずみ（2018）博物館だより：「モダンアート再訪」あさって開幕。日本海新聞（鳥取），2018/2/1。  
赤井あずみ（2018）「モダンアート再訪 ダリ、ウォーホルから草間彌生まで 福岡市美術館コレクション展」サルバドール・ダリ《ポルト・リガトの聖母》作品介绍：科学、信仰を表象 神話的世界。読売新聞（鳥取），2018/2/22。

### ■博物館事業・その他

#### 【展示】

2017年 9月15日～10月29日 美術常設展示「クロッシング！vol.3 杵島隆×國領経郎」。鳥取県立博物館美術常設展示室  
2017年11月23日～12月24日 テーマ展「とっとり美術散歩 I 写真・版画」。鳥取県立博物館第2特別展示室  
2018年 2月 3日～ 3月18日 企画展「モダンアート再訪－ダリ、ウォーホルから草間彌生まで 福岡市美術館コレクション展」。鳥取県立博物館第1・第2特別展示室。  
2018年 2月15日～ 4月10日 美術常設展示「クロッシング！vol.6 植田正治×前田寛治」。鳥取県立博物館美術常設展示室

#### 【普及的事業】

2017年12月16日 《テーマ展示「とっとり美術散歩 I 写真」ギャラリートーク》。鳥取県立博物館第2特別展示室。  
2018年 2月 3日 《企画展「モダンアート再訪」特別講演会I》「福岡から再訪するモダンアート」。鳥取県立博物館講堂。  
2018年 2月10日 《企画展「モダンアート再訪」トークセッション》「自作を語る」。鳥取県立博物館講堂。  
2018年 2月17日 《企画展「モダンアート再訪」ギャラリートーク》鳥取県立博物館第1・第2特別展示室。  
2018年 3月 3日 《企画展「モダンアート再訪」アートセミナー》「社会とアートと近代（モダン）について」鳥取県立博物館大会議室。  
2018年 3月10日 《企画展「モダンアート再訪」特別講演会II》「描かれた身体：自分のからだ、他者のからだ」。鳥取県立博物館講堂。  
2018年 3月24日 《美術常設展示「クロッシング！vol.6 植田正治×前田寛治」ギャラリートーク》。鳥取県立博物館美術常設展示室

#### 【その他】

2017年度 鳥取大学地域学部非常勤講師（地域マネジメント論）。  
2017年度 アート・プロジェクト「HOSPITALE」キュレーター/プログラムディレクター。  
2018年 2月21日 ラウンドテーブル「アートを支える現場－アーティスト・イン・レジデンスを中心に」京都



美術センター

2018年 3月 7日《こうちミュージアムネットワーク研修会「地域と美術館」》講演「ミュージアムが地域に向き合うこと」高知県立高知城歴史博物館。

## 山本 亮 YAMAMOTO, Tooru

専門員

美術振興課 美術担当 担当：教育普及

### ■印刷物

#### 【普及的著作】

- 山本 亮 (2017) 鳥取県立博物館だより：「普及」プログラムで豊かな体験を。日本海新聞 (鳥取), 2017/6/8  
山本 亮 (2017) 鳥取県立博物館だより：身近に潜む「いいね!」を探して。日本海新聞 (鳥取), 2017/8/31  
山本 亮 (2017) 鳥取県立博物館ニュースNo24：本物に触れる機会を、いろんなところで。一館外事業のご紹介。2017/9/28  
山本 亮 (2017) 鳥取県立博物館だより：「とっとり美術散歩」開催中。日本海新聞 (鳥取), 2017/11/30  
山本 亮 (2018) 鳥取県立博物館だより：「かたち」再発見～彫刻作品の鑑賞を通して～。日本海新聞 (鳥取), 2018/3/15

### ■博物館事業・その他

#### 【展示】

- 2017年11月23日～2017年12月24日 美術部門テーマ展示Ⅲ「とっとり美術散歩 (写真・版画編)」。  
鳥取県立博物館近代美術展示室。  
2018年 2月17日～2018年 3月18日 美術部門テーマ展示Ⅴ「とっとり美術散歩 (油彩画・彫刻編)」。  
鳥取県立博物館近代美術展示室。

#### 【普及的事業】

- 2017年 4月 1日 《ワークショップ&アートシアター》コラージュでしおりづくり 鳥取県立博物館講堂・講堂横  
2017年 5月13日 《ワークショップ》落書きばんざい! -春編- 鳥取県立博物館前庭  
2017年 6月10日 《ワークショップ》つくって遊ぼう! 巨大なバルーン 鳥取県立博物館展示室  
2017年 7月 1日 《ワークショップ》アトリエ探訪in琴浦 琴浦町内ジュエリーアーティスト アトリエ  
2017年 7月15日 《スペシャルワークショップ》光と影で風景をつくる 鳥取県立博物館展示室、会議室  
2017年 7月29日 《スペシャルワークショップ》みんなでソウゾウ 絵画の中に入って見たら? 鳥取県立博物館展示室  
2017年 8月 2日 《館外普及事業》光る絵の具で宇宙をつくろう! 中浜公民館  
2017年 8月 5日 《ワークショップ》泥でアート! 鳥取県立博物館地下バックヤード  
2017年 8月12日 《ワークショップ》素材の広場で何つくろ? 鳥取県立博物館会議室  
2017年 8月26日 《ワークショップ&アートシアター》LISTEN リッスン 鳥取県立博物館会議室、講堂  
2017年 9月16日 《ワークショップ》ねんどでアート! 鳥取県立博物館エントランスホール  
2017年 9月30日 《ワークショップ》カメラをもってまちあるきin用瀬 鳥取市用瀬町用瀬エリア周辺  
2017年10月21日 《ワークショップ》まげわっぱづくりに挑戦! 鳥取聾学校木工室  
(全5回講座: 10/21,10/22,11/19,11/26,12/2に実施)  
2017年12月 1日 《館外普及事業》コレクション宅配便 大山町立大山中学校  
2017年12月 5日 《館外普及事業》コレクション宅配便 三朝町立西小学校  
2017年12月 8日 《館外普及事業》コレクション宅配便 北栄町立北条小学校  
2017年12月16日 《ギャラリートーク》とっとり美術散歩 (版画編) 鳥取県立博物館展示室  
2018年 1月13,20日 《ワークショップ》紙コップでアート! 鳥取県立博物館エントランスホール  
2018年 1月19日 《館外普及事業》コレクション宅配便 北栄町立北条小学校  
2018年 2月24日 《普及事業》ワークショップづくり隊! 企画会議の運営 鳥取県立博物館会議室  
2018年 2月28日 《館外普及事業》紙コップでアート! 鳥取市立美和小学校  
2018年 3月 6日 《館外普及事業》マグカップをつくろう! 湯梨浜町社会福祉協議会つわぶき荘  
2018年 3月11日 《館外普及事業「アートの種まきプロジェクト」ワークショップ》見よう、知ろう、美術館のたつところ。-まずは、「くらし」を歩いてみよう- 倉吉未来中心他  
2018年 3月21日 《普及事業》ワークショップづくり隊! 企画会議の運営 鳥取県立博物館会議室  
2018年 3月31日 《ワークショップ》落書きばんざい! -お花見弁当編- 鳥取県立博物館前庭

■印刷物

【普及的著作】

- 佐藤真菜 (2017) 博物館だより「想像を膨らませてーバーナード・リーチ展」*日本海新聞* (鳥取)  
2017/5/11
- 佐藤真菜 (2017) 博物館だより「大人も子どもも楽しめる展覧会 Art Diving！」*日本海新聞* (鳥取)  
2017/7/20
- 佐藤真菜 (2017) 博物館だより「作家の作り出す 見る を体感」*日本海新聞* (鳥取) 2017/8/10

■博物館事業・その他

【展示】

- 2017年 7月15日(土)～ 8月27日(日) 美術部門テーマ展示夏休み子ども向け企画「Art Diving！-作品という海に潜ってみよう！」鳥取県立博物館 近代美術展示室

【普及的事業】

- 2017年 4月 1日〔シアター・ワークショップ〕「よりみちアート&ちょこっとシアター」鳥取県立博物館講堂・講堂横
- 2017年 5月 2日〔ワークショップ〕「触って鑑賞」【鳥取盲学校】鳥取県立博物館 会議室
- 2017年 5月13日〔ワークショップ〕「落書きばんざい！」鳥取県立博物館 前庭
- 2017年 7月 1日〔ワークショップ〕「アトリエ探訪&ワークショップ in 琴浦」作家アトリエ
- 2017年 7月15日〔スペシャルワークショップ〕「光と影で風景をつくる」講師：クワクポリヨウタ氏 鳥取県立博物館 近代美術展示室
- 2017年 7月28日〔ワークショップ〕「教員のための博物館の日！」鳥取県立博物館 会議室
- 2017年 7月29日〔スペシャルワークショップ〕「みんなでソウゾウ☆絵画の中に入ってみたら？」講師：畑山未央氏、結城孝雄氏(東京家政大学助教・デジタル美術教育研究チーム) 鳥取県立博物館 近代美術展示室
- 2017年 8月 2日〔ワークショップ〕「光る絵の具で宇宙をつくろう！」【中浜公民館】境港市
- 2017年 8月 4日〔ギャラリートーク〕【わくわく久松】テーマ展示「Art Diving！-作品という海へ潜ってみよう！」鳥取県立博物館 近代美術展示室
- 2017年 8月 5日〔ワークショップ〕「泥でアート！」鳥取県立博物館 搬入庫外
- 2017年 8月12日〔ワークショップ〕「素材のひろばで何つくろ？」鳥取県立博物館 会議室
- 2017年 8月24日〔「旅ムサ ステイ in 大山ワークショップ」中山みどりの森保育園 大山町
- 2017年 8月29日〔コレクション宅配便〕【イオン鳥取店 きなんせサロン】鳥取市
- 2017年 9月15日〔バックヤードツアー〕【鳥取養護学校】鳥取県立博物館 3階収蔵庫
- 2017年 9月16日〔ワークショップ〕「ねんどでアート！」鳥取県立博物館 エントランス
- 2017年 9月26日〔ワークショップ〕【郡家西小学校 特別支援学級】鳥取県立博物館 2階会議室
- 2017年10月20日〔コレクション宅配便〕【溝口公民館】伯耆町
- 2017年10月21日、10月22日、11月19日、11月26日、12月 2日、〔ワークショップ〕「曲げわっぱ作りに挑戦！」講師：中尾仁志 鳥取聾学校 木工室
- 2017年10月28日〔スペシャルアートレクチャー〕「美術と教育-美術館の教育的役割を考える」講師：田園調布大学大学院 教授 佐伯 胖氏 鳥取県立博物館 講堂
- 2017年12月 1日〔コレクション宅配便〕【大山中学校】大山町
- 2017年12月 5日〔コレクション宅配便〕【三朝西小学校】三朝町
- 2017年12月 8日〔コレクション宅配便〕【北条小学校】北栄町
- 2018年 1月19日〔コレクション宅配便〕【面影小学校】鳥取市
- 2018年 1月30日〔コレクション宅配便〕【面影小学校】鳥取市
- 2018年 1月13日、20日〔ワークショップ〕「紙コップでアート」鳥取県立博物館 エントランス
- 2018年 2月 9日〔企画展「モダンアート再訪」対話による鑑賞〕【青翔開智高校】鳥取県立博物館 展示室
- 2018年 2月23日〔企画展「モダンアート再訪」対話による鑑賞〕【教育委員会】鳥取県立博物館 展示室
- 2018年 2月28日〔ワークショップ〕【美和小学校 学童保育】美和小学校 体育館
- 2018年 3月 6日〔湯梨浜町泊地域一人暮らし高齢者の集い〕湯梨浜町
- 2018年 3月 9日〔企画展「モダンアート再訪」対話による鑑賞〕【県庁職員】鳥取県立博物館 展示室

【その他】

- 2017年 4月11日〔「旅ムサ ステイ in 大山」作品展〕展示指導
- 2017年 6月 6日〔「旅ムサ ステイ in 大山」作品展〕展示指導
- 2017年 6月 9日〔東部地区幼稚園教員、保育教諭、保育士等合同研修会〕講義・実技指導

2017年 6月21日 〔「旅ムサ スティ in 大山」作品展〕 展示指導  
2017年 7月18日 〔「旅ムサ スティ in 大山」作品展〕 展示指導  
2017年 7月31日 〔八頭郡小学校教育研究会 音楽・図画工作研究部 夏季研修会〕 講師  
2017年 8月22日 〔「旅ムサ スティ in 大山」作品展〕 展示指導  
2017年 9月 7日 〔「旅ムサ スティ in 大山町」作品展〕 展示指導  
2017年 9月14日 〔南部町立すみれ保育園 保育士修会〕 講師  
2017年10月24日 〔鳥取県ジュニア県展〕 運営委員・審査  
2017年11月 1日 〔面影小学校 校内授業研究会〕 指導助言  
2017年11月14日 〔「旅ムサ スティ in 大山」作品展〕 展示指導  
2017年11月29日 〔面影小学校 図工部研修会〕 講師  
2017年12月15日 〔鳥取市小教研図画工作部会授業研究会〕 指導助言  
2017年12月17日 〔鳥取県ジュニア県展〕 ギャラリートーク  
2017年12月20日 〔面影小学校 図工部授業研究会〕 指導助言

## 山下 真由美 YAMASHITA,, Mayumi

学芸員

美術振興課 調査担当 担当：近世絵画

### ■印刷物

#### 【普及的著作】

山下 真由美 (2017) 鳥取県立博物館だより：美術品は時代を映す“鏡”. *日本海新聞 (鳥取)*, 2017/9/28  
山下 真由美 (2017) とっとりの美：流行の画風に敏感. *毎日新聞 (鳥取)*, 2017/10/12  
山下 真由美 (2017) 鳥取県立博物館だより：「鳥取藩と絵師たち」展. *日本海新聞 (鳥取)*, 2017/10/19  
山下 真由美 (2017) とっとりの美：王朝時代の雅表す. *毎日新聞 (鳥取)*, 2018/01/11

### ■博物館事業・その他

#### 【展示】

2017年 5月24日～7月17日 美術常設展示「クロッシングvol.1 土方稲嶺×辻晉堂」. 鳥取県立博物館美術展示室.  
2017年12月20日～2018年 2月12日 美術常設展示「クロッシングvol.5 根本幽峨×菅楯彦」. 鳥取県立博物館美術展示室.  
2017年10月 5日～11月12日 美術部門テーマ展示「鳥取藩と絵師たち」. 鳥取県立博物館近代美術展示室.

#### 【普及的事業】

2017年10月14日 《ギャラリートーク》美術部門テーマ展示「鳥取藩と絵師たち」. 鳥取県立博物館近代美術展示室.  
2017年11月11日 《ギャラリートーク》美術部門テーマ展示「鳥取藩と絵師たち」. 鳥取県立博物館近代美術展示室.

#### 【その他】

2017年 6月29日 鳥取西高等学校「思索と表現」講師. 鳥取県立博物館大会議室.

# 鳥取県美術館整備基本計画の検討について

## 1 概 要

平成 29 年 3 月に策定した基本構想を起点として美術館に必要な機能、施設設備、事業運営について具体化する「鳥取県立美術館整備基本計画（以下「基本計画」という。）」を策定するため、同 8 月に先進美術館関係者、県内美術関係者等で構成する「鳥取県美術館整備基本計画策定アドバイザー委員会（以下「アドバイザー委員会」という。）」を設置し、特徴ある美術館としての在り方や倉吉未来中心等との連携による賑わいづくり方策等について、専門的な知見に基づくアドバイスをいただきながら、基本計画の具体的な事項について検討した。

検討にあたっては、アドバイザー委員会での意見のみならず、鳥取県美術家協会をはじめとする県内文化団体等との意見交換会や出前説明会での意見、更には県民フォーラムやパブリックコメントで検討の内容や状況を県民に周知して意見を伺うなど、より広く県民の意見を伺う機会を設け、県議会の意見等を踏まえながら整備・運営手法以外についての考え方を整理し、平成 30 年 3 月に中間まとめを行った。

こうした検討を行うに当たっては、県議会の附帯意見への対応を行いながら進める必要があり、建設候補地関係市町の執行部、議会、文化団体を始め、前計画の建設場所であった鳥取市桂見地区の住民等に対して、美術館整備に関する検討経緯や基本構想の概要、今後の美術館整備検討の進め方等、また附帯意見を踏まえた鳥取県立博物館の改修基本構想の見直し検討について説明するとともに、博物館に残すべき美術館機能については、県立博物館協議会で検討しているところである。

一方、整備・運営手法については、「鳥取県 PPP/PFI 手法活用の優先的検討方針」に基づく第二次検討として、専門のコンサルタント会社に委託し、PFI 手法導入可能性の評価、民間参画意向調査、課題整理等を行った。その結果、PFI 手法を導入して民間事業者のノウハウと創意工夫を取り入れることで、利用者の増と財政負担の縮減が同時に訴求できる効果が認められ、民間事業者の参画意欲も有るとの報告があった。

また、県立美術館の開館に向けて、美術の新しいファンをつくとともに美術館を支えてくださる県民を増やすため、ミュージアムサロン、コレクション宅配便、アートの種まきプロジェクト（美術館づくりワークショップ）などの機運醸成を図る普及啓発を積極的に行った。

県内どこにいても美術館のサービスが享受できる環境をつくり、また「とっとりのアート」の県外への発信力を強化するため、県内の美術館や博物館等で構成する「鳥取県ミュージアム・ネットワーク（T. M. N.）」内に美術館等協力連携計画検討委員会を設け、美術系文化施設との協力連携の取組計画を平成 30 年 3 月に策定した。

更には、県立美術館の特色として、「美術を通じた学び」の支援を行う「美術ラーニングセンター」機能を設けるため、学校関係者を中心に「美術ラーニングセンター（仮称）検討委員会」を設け、大分県立美術館など先進取組事例の調査等も含めて検討を進めた。

## 2 検討状況

### (1) 鳥取県美術館整備基本計画策定アドバイザー委員会

#### ①委員 9名

氏名	役職等	分野等
林 田 英 樹	日本工芸会理事長、元文化庁長官、元国立科学博物館長、元国立新美術館長	全般・座長
水 沢 勉	神奈川県立近代美術館長、鳥取県立博物館美術品収集評価委員	美術
加 藤 哲 英	鳥取県美術家協会会長	文化活動
池 本 喜 巳	写真家	文化活動
五 島 朋 子	鳥取大学地域学部教授（附属芸術文化センター）	文化活動
稲 庭 彩和子	東京都美術館 アート・コミュニケーション係長、学芸員	教育普及
塚 田 美 樹	世田谷美術館 学芸部企画担当主査、学芸員	教育普及
高 増 佳 子	米子工業高等専門学校准教授	建築
吉 村 寿 博	吉村寿博建築設計事務所代表	建築

#### ②開催状況

- ・第1回 平成29年8月4日 建設予定地視察、委員会の運営、基本計画の検討スキーム等
- ・第2回 平成29年11月22日 美術館に求められる機能と特色
- ・第3回 平成30年2月9日 美術館整備基本計画（中間まとめ素案）

#### ③主な助言

- ・美術館が美術の価値を提供して県民が享受するという視点ではなく、県民の自発的な取り組みや発想が美術館と一体となって機能していく 21 世紀型の美術館を目指すべき。
- ・美術鑑賞のみならず、気楽に訪れ、思い思いに過ごせるようなオープンさが必要で、賑わいの拠点となるような、県民に愛される美術館となることが必要。
- ・今後十数年先を見据えた時に、技術や子ども達が感動するものも大きく変化している。そうした変化に対応しつつ情報発信をしていくための努力が必要。
- ・美術館の地域における役割はますます重要となっており、県内外・国内外から建物を見に来館してもらえるようなデザイン性を含めた美術館らしさを大切にして検討すべき。
- ・PFI 手法導入の検討に当たっては、運営手法をはじめメリット・デメリット等の十分な検討が必要。
- ・PFI 手法での運営に当たっては、美術館のあり方を踏まえた評価モニタリングが重要。

### (2) 県民意見の聴取等

#### ①文化団体や地域団体等との意見交換会 14回

- ・鳥取県美術家協会（平成29年8月24日）ほか

#### ②出前説明会等 9回

- ・倉吉文化団体協議会文化サロン（平成29年4月9日）ほか

#### ③美術館整備基本計画（中間まとめ素案）のパブリックコメント 101件（34名）

- ・募集期間（平成30年2月23日から3月13日まで）

#### ④美術館フォーラム「みんなで考える 私たちの県民立美術館」 1回

- ・平成 30 年 2 月 6 日、倉吉交流プラザにて開催
- ・参加者 250 人
- ・基調講演「美術館はだれのもの？－新生・美術館へのリクエスト」 小説家 原田マハ氏
- ・パネルディスカッション「未来の鳥取と美術館」  
コーディネーター：鳥取県教育委員会 中島諒人委員長  
パネリスト：原田マハ氏  
アドバイザー委員会 加藤 哲英委員、吉村 寿博委員  
T. M. N 美術館等連携計画検討委員会 根鈴 輝雄委員（倉吉博物館長）  
美術ラーニングセンター（仮称）検討委員会 富山 秀敏委員（三朝町立西小学校長）  
鳥取県立博物館 尾崎 信一郎副館長兼美術振興課長

## ◎ 附 録

### 1 沿 革

- 昭和22年4月1日 鳥取県立公民館規程の制定により鳥取県立鳥取図書館内に鳥取県立公民館が併置され、図書部、科学部、集会部がおかれる。  
科学部は「科学研究館」として運営。
- 昭和24年7月1日 鳥取県立公民館規程が廃止され、鳥取県立科学館設置条例に基づき「鳥取県立科学館」が設置される。
- 昭和24年7月23日 仁風閣に移転。物理、電気、化学、地学、生物の5部門からなる指導研究室を設置。
- 昭和27年7月1日 昭和27年7月博物館法の施行により、同法に基づく博物館相当施設として文部大臣の指定を受ける。
- 昭和29年7月1日 登録博物館となる。
- 昭和29年7月1日 鳥取県立科学博物館規程の制定により「鳥取県立科学博物館」と改称。
- 昭和30年5月 考古指導研究室設置。
- 昭和30年7月 教育研究所等の転出により仁風閣を全館使用。
- 昭和31年7月1日 鳥取県立科学博物館に庶務係及び指導調査係を設置。
- 昭和38年3月31日 理工学部門（物理、電気、化学）の廃止。
- 昭和38年4月1日 民俗部門の設置により生物、地学、考古、民俗の4部門となる。
- 昭和39年9月6日 文化センター建設調査費を計上し、施設構想を検討。
- 昭和43年9月10日 文化センター敷地について、鳥取市公設運動場と二の丸公園を充てることで知事と鳥取市長が合意。
- 昭和44年4月2日 文化施設の建設促進のため、県に鳥取県立文化施設促進協議会を設置。
- 昭和44年5月30日 株式会社日建設計に建設構想図の作成を依頼。
- 昭和45年9月15日 鳥取県立博物館の実施設計完了。
- 昭和45年10月20日 建設工事着工（建設費総額 11億2,904万6千円）。
- 昭和46年4月1日 鳥取県立科学博物館に美術係を設置。
- 昭和47年4月1日 鳥取県立科学博物館を「鳥取県立博物館」と改称、組織も、管理課（庶務係、設備係）、学芸課（学芸係、美術係、史料係）と二課制に拡充。
- 昭和47年4月1日 西本真一 県立鳥取東高等学校長が館長に就任。
- 昭和47年5月31日 建設工事竣工。
- 昭和47年10月1日 鳥取県立博物館竣工式、開館式挙行。
- 昭和48年 仁風閣を鳥取市に委譲。
- 昭和50年4月1日 木代彰 県教育長が館長に就任。
- 昭和51年12月14日 西尾優 県教育長が館長事務取扱。
- 昭和52年4月1日 前田壽男 県教育次長が館長に就任。
- 昭和56年4月1日 山根幸恵 県立鳥取西工業高等学校長が館長に就任。
- 昭和58年4月1日 河田晃 県立鳥取西工業高等学校長が館長に就任。
- 昭和58年4月1日 学芸課の係を再編成し、自然係、美術係、人文係とする。
- 昭和58年4月1日 考古・民俗展示室を歴史・民俗展示室に改編。
- 昭和60年4月1日 松本兵衛 県立鳥取図書館長が館長に就任。
- 昭和60年6月11日 近代美術展示室を開設。
- 昭和60年11月3日 皇太子殿下・同妃殿下が、第21回全国身体障害者スポーツ大会行啓の際当館を御視察。
- 昭和61年6月8日 中国河北省友好訪日団（河北省長ほか5名）来館視察。

昭和62年4月1日 長石肇 県教育次長が館長に就任。

平成4年4月1日 國岡靖夫 県立倉吉東高等学校長が館長に就任。

平成5年11月15日 文化課に県立美術館基本構想検討委員会を設置。

平成6年6月8日 鳥取県立博物館改修計画策定委員会を設置。

平成8年3月28日 鳥取県立博物館の改修について教育長へ提言。

平成9年4月1日 西垣幸信 県立鳥取盲学校長が館長に就任。

平成10年6月16日 中国河北省博物館友好交流団（李吉樹館長ほか4名）が来館。  
鳥取県立博物館において、河北省博物館と「友好交流館締結協定書」に調印。

平成10年8月7日～11日 第22回全国高等学校総合文化祭（美術・工芸部門）開催。

平成11年2月8日 熱源機器改修工事完成（平成10年6月着工）。

平成12年9月12日 中国河北省博物館友好交流団（李宏傑副館長ほか5名）が来館。

平成13年4月1日 渡瀬由章 県立鳥取農業高等学校長が館長に就任。

平成13年10月4日 バリアフリー工事着工。

平成14年4月1日 機構改革により美術振興課設置。（文化課・美術館整備調査室及び学芸課美術係の組織再編）

平成14年4月10日 バリアフリー工事完成。  
①玄関アプローチ手すり及び屋内階段の両方に手すり設置  
②喫茶室出入口及び屋内段差をスロープに改修  
③休憩室内手洗い改修（車イス対応）  
④身障者用便所を多目的便所に改修（折りたたみシート、オストメイト設置）  
⑤視覚障害者誘導用床材設置（玄関アプローチ→正面玄関入口→ホール）  
⑥玄関先及び駐車場入口の側溝改修  
⑦エレベーター（身障者対応）及び段差解消リフト設置（2台）  
⑧車イス用駐車場整備（駐車場の区画整備）  
⑨既設スロープ出隅部面取り  
⑩園路出入口段差解消（スロープに改修）及び園路（砂利道）を透水性真砂土に改修

平成14年4月25日 音声誘導設置及びパトランプ設置完成。

平成14年10月13日～27日 第17回国民文化祭・とっとり2002「美術展（日本画・洋画）」開催。

平成14年11月2日 開館30周年記念事業実施。

平成15年3月16日 高円宮妃殿下が故高円宮さま「素顔の一瞬」（仁風閣）鳥取展の際御来館、御視察。

平成15年4月1日 谷口博繁 国民文化祭推進局長が館長に就任。

平成16年4月1日 管理課を総務課に改称。

平成17年4月1日 本庁化となる。併せて、学芸課、美術振興課の係を廃し、担当制となる。

平成18年4月1日 三田清人 文化観光局長が館長に就任。

平成18年4月1日 山陰海岸学習館及び遠山正瑛資料室が新たに附置される。

平成19年7月 久松山、建物及びお堀をイメージしたロゴ・マークを作成。

平成21年4月1日 森谷邦彦 県立県民文化会館館長が館長に就任。

平成21年4月1日 開館時間延長を始める。

平成21年10月 山陰海岸学習館リニューアル整備の着工。

平成22年4月1日 運転監視及び設備保全業務の外部委託開始に伴い、設備係を2名削減する。

平成22年4月24日 山陰海岸学習館リニューアルオープン。

平成22年9月12日 ロシアアルセーニエフ名称沿海地方博物館と「友好交流及び協力に関する協定」を締結。



平成22年12月10日	韓国江原道国立春川博物館と「友好交流及び協力に関する協定」を締結。
平成23年 7月	博物館カフェリニューアルオープン。
平成23年12月 1日	韓国江原道国立春川博物館と「職員相互派遣に関する合意書」を締結。
平成24年 3月	山陰海岸学習館屋外トイレ棟増築。 山陰海岸学習館ハートフル駐車場の屋根及び玄関までの通路上屋設置。
平成24年 4月 1日	山内有明 県立鳥取工業高等学校長が館長に就任。
平成25年 1月14日	山陰海岸学習館で3D映像「大地と海の物語」上映開始。
平成25年 2月 2日	開館40周年記念事業実施。
平成25年10月 9日	秋篠宮同妃両殿下が平成25年度全国都市緑化祭の際山陰海岸学習館御来館、御視察。
平成26年 1月	山陰海岸学習館屋外倉庫新築。
平成26年 3月 4日	山陰海岸学習館で3D映像「神秘と生命（いのち）の物語」上映開始。
平成26年 3月17日	「山陰海岸学習館の在り方について」の報告書を教育長に提言。
平成26年 4月 1日	大場尚志 東京本部長が館長に就任。
平成26年 6月	山陰海岸学習館EV充電器設置。
平成26年 6月27日	鳥取県立博物館現状・課題検討委員会を設置。
平成26年11月 1日～2日	秋篠宮妃殿下、佳子内親王殿下が第14回全国障がい者芸術・文化祭とっとり大会の際御来館
平成27年12月	山陰海岸学習館屋上防水他工事完成。
平成27年 1月	県立博物館第3展示室改修工事完成。
平成27年 2月	県立博物館1階休憩コーナー造作改修工事、1階喫茶室ガラス取替え工事完成。
平成27年 3月	鳥取県立博物館劣化診断・改修計画策定業務完了。
平成27年 3月26日	「山陰海岸学習館の機能充実に向けた対策基本計画」策定
平成27年 4月 7日	「鳥取県立博物館現状・課題検討結果報告書」を教育長に提言。
平成27年 6月26日	博物館等地方独立行政法人制度研究会を設置。
平成27年 7月 1日	総務課に「美術館整備推進担当」を設置。
平成27年 7月17日	鳥取県美術館整備基本構想検討委員会を設置。
平成28年 2月 2日	山陰海岸学習館でダイオウイカ標本の展示公開。
平成28年 2月17日	鳥取県立美術館整備基本構想における建設候補地について、鳥取県立美術館候補地評価等専門委員による現地調査及び条件適合性の評価を開始。
平成28年 3月29日	「山陰海岸学習館の展示更新等の計画」策定。
平成28年 4月 1日	山陰海岸学習館を生活環境部に移管。山陰海岸ジオパーク海と大地の自然館として、新生岩美町立渚交流館と一体的な運営を開始。
平成28年10月	美術館整備に関する県民意識調査を実施。
平成28年12月	外壁等改修工事完成。
平成29年 1月	美術館の建設場所に関する県民意識調査を実施。
平成29年 3月 3日	県教育委員会において鳥取県立美術館整備基本構想を決定。
平成29年 3月	県議会において、建設場所（倉吉市宮ラグビー場）を含む基本構想を基にした基本計画策定及びPFI手法導入可能性調査等の実施経費予算が議決。
平成29年 4月 1日	田中規靖 県教育委員会次長が館長に就任。
平成29年 4月 1日	総務課美術館整備推進担当を総務課から切り離し、「美術館整備準備室」を設置。
平成29年 7月	鳥取県美術館整備基本計画策定アドバイザー委員会を設置。
平成30年 3月	鳥取県立美術館整備基本計画（中間まとめ）を策定。

## 2 施設の概要

### (1) 鳥取県立博物館

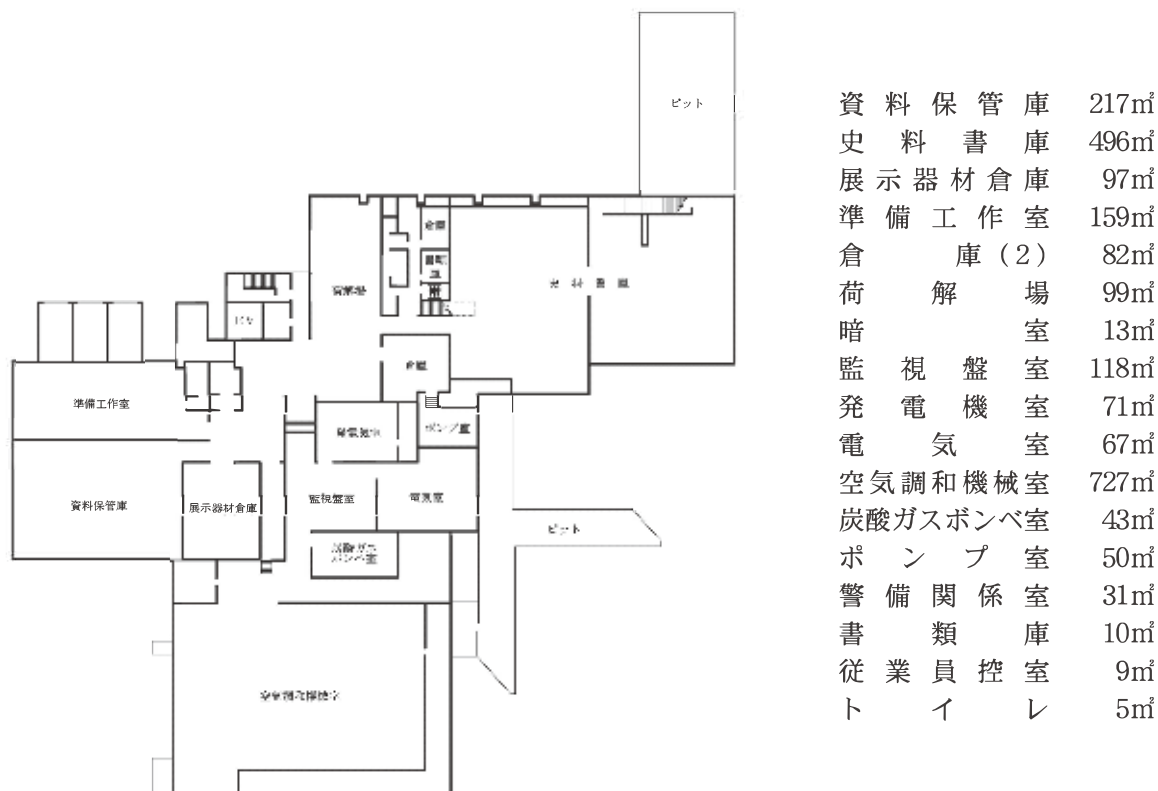
#### 〈規模〉

構造	鉄筋コンクリート造	地下1階、地上2階、一部3階
面積	敷地面積	14,228㎡
	建築面積	3,576㎡
	延床面積	9,699㎡
	地階	2,668㎡
	1階	3,623㎡
	2階	2,606㎡
	3階	706㎡
	屋上階	58㎡
	屋外倉庫(別棟)	38㎡

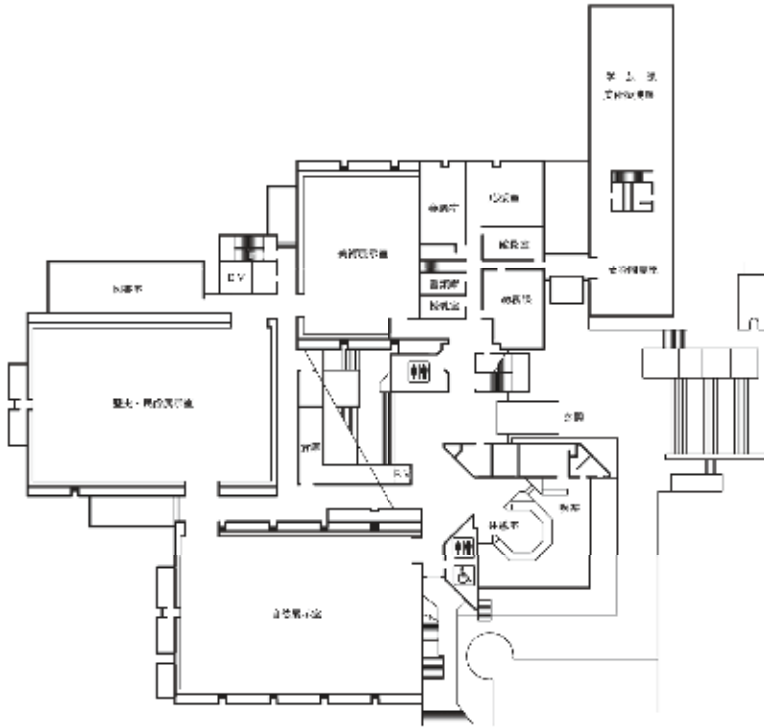
#### 〈主要設備〉

- ① 空気調和設備(温湿度調整)
- ② 収蔵庫、常設・特別展示室、炭酸ガス消火設備 50kgボンベ 112本
- ③ 予備発電設備 6,600V・250KVA
- ④ エレベーター設備 人荷用：定員 59名、積載荷重 3,900kg、1基  
乗用：定員 11名、積載荷重 750kg、1基

#### 地階平面図

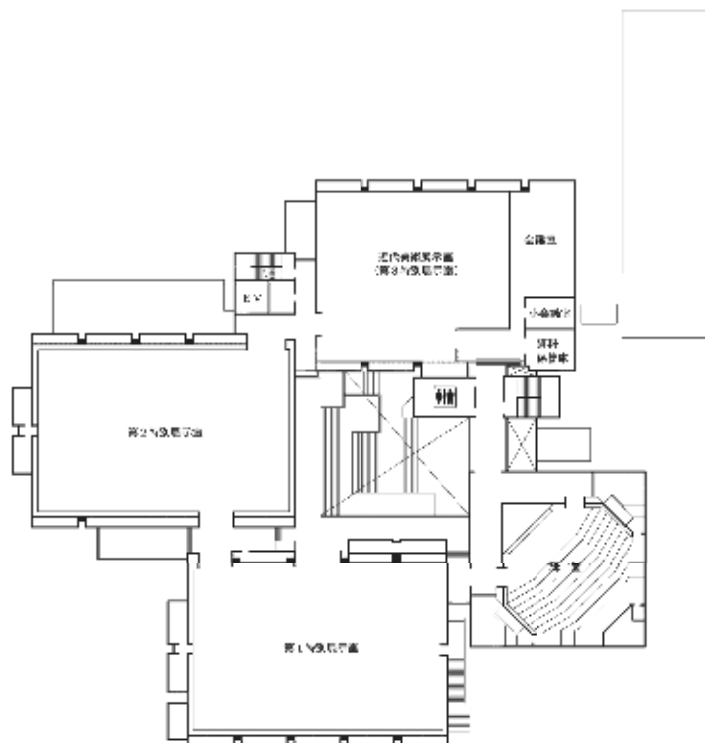


1 階平面図



自然展示室	515㎡
歴史・民俗展示室	515㎡
美術展示室	260㎡
喫茶・休憩室	182㎡
休憩室(2)	66㎡
応接室	60㎡
館長室	26㎡
総務課	68㎡
学芸・美術振興課	170㎡
史料閲覧室	111㎡
図書室	108㎡
会議室	50㎡
書類庫	10㎡
授乳室	14㎡
倉庫(階段下)	110㎡
展示室倉庫(2)	40㎡
トイレ(2)	49㎡

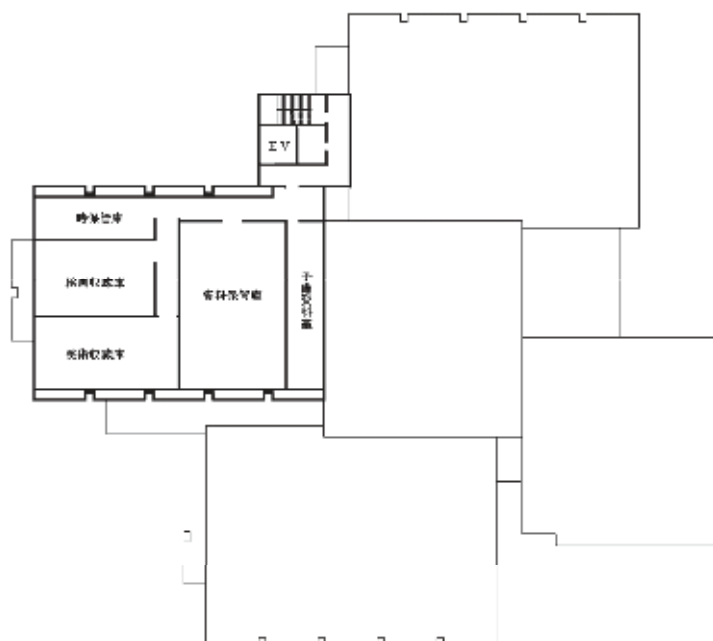
2 階平面図



第1特別展示室	515㎡
第2特別展示室	515㎡
近代美術展示室 (第3特別展示室)	374㎡
講堂・映写室	206㎡
会議室・小会議室	107㎡
資料保管庫	22㎡
展示室倉庫(2)	40㎡
休憩室(2)	66㎡
トイレ	30㎡

### 3階平面図

収 蔵 庫 258㎡  
資 料 保 管 庫 172㎡  
予 備 資 料 室 60㎡



### 3 昭和47年度～平成29年度利用統計

年度	区分	常設展			特別展			普及活動			許可利用			合計	
		小・中学生	高校生	一般	開館日数	展覧会名	開館日数	小・中学生	高校生	一般	館内	館外	展示室		講堂 会議室
昭和47年度 (148日)	個人	16,804	4,231	44,662	65,697	人									人
	団体	23,831	4,714	6,947	35,492	人	開館記念 郷土美術名作展 (10.1～10.22)	22	(28,563)	(28,213)	1,686	83	32,954	1,431	103,363
	計	40,635	8,945	51,609	101,189					(63,213)					34,385
昭和48年度 (306日)	個人	10,083	2,109	23,891	36,083	人	第4回日展 (4.7～4.29)	23	9,072	15,126	30,346				
	団体	14,289	214	5,137	19,640	人	日本伝統工芸秀作展 (5.8～5.21)	14	964	3,953	5,226	608	58,311	4,009	106,861
	計	24,372	2,323	29,028	55,723		郷土の美術展 } 世界の蝶展 } (9.30～10.21) 計	22	5,792	4,751	12,007	1,700			1,251
昭和49年度 (307日)	個人	8,858	1,539	21,225	31,622	人	前田寛治とその仲間展 (4.28～5.19)	22	2,804	3,666	8,101				
	団体	12,967	582	5,283	18,832	人	人類の進化と旧石器展 (7.28～8.26)	30	4,341	5,018	10,190	2,855	56,738	3,603	84,309
	計	21,825	2,121	26,508	50,454		日本近世の美術工芸展 (10.13～11.4) 計	23	3,360	5,747	10,839	621			1,249
昭和50年度 (310日)	個人	8,594	1,430	22,815	32,839	人	郷土名刀展 (5.11～6.1)	22	745	3,092	4,092				
	団体	11,246	1,287	5,362	17,895	人	鳥取の明治風俗展 (8.2～8.31)	30	2,783	4,951	8,141	2,975	23,212	2,904	77,527
	計	19,840	2,717	28,177	50,734		鉄斎展 (10.18～11.9) 計	23	2,902	5,774	9,847	755			983
昭和51年度 (311日)	個人	7,097	1,088	18,097	26,282	人	世界の貝展 (4.16～5.30)	45	11,047	10,369	23,348				
	団体	10,102	274	7,157	17,533	人	松方コレクション展 (10.9～11.7)	30	15,804	26,290	52,296	2,231	83,822	4,803	123,406
	計	17,199	1,362	25,254	43,815		計	26,851	36,659	75,644	618				88,625

年度	区分	常設展			特展			別展				普及活動			研究相談		小計		許可利用		合計
		小・中学生	高校生	一般	計	開館日数	展覧会名	小・中学生	高校生	一般	計	館内	館外	展示室	講堂	展示室	講堂	計	展示室	講堂	
昭和52年度 (314日)	個人	6,633	1,072	21,001	28,706	21	第8回日展 (4.29～5.19)	6,219	2,557	13,035	21,811	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
	団体	9,983	1,443	5,606	17,032	22	文化庁買上 優秀美術作品展 (8.6～8.26)	1,338	339	3,454	5,131	973	984	7,594	5,425	13,019	101,701	1,481	1,481	114,720	
	計	16,616	2,515	26,607	45,738	30	失われた生物展 (10.8～11.6)	16,233	1,604	7,746	25,583	4,500	24,235	52,525							
昭和53年度 (312日)	個人	6,885	1,062	22,959	30,906	23	近代日本画名作展 (4.29～5.21)	4,064	1,519	6,585	12,168										
	団体	11,454	1,974	6,629	20,057	29	世界の現代陶芸展 (7.20～8.17)	782	360	2,091	3,233	2,008	1,150	37,614	6,600	44,214	82,664	1,425	1,425	126,878	
	計	18,339	3,036	29,588	50,963	30	縄文の文化展 (10.7～11.5)	6,793	1,085	3,839	11,717	2,964	12,515	27,118							
昭和54年度 (312日)	個人	6,676	924	25,049	32,649	23	山陰の仏教美術展 (4.28～5.20)	2,741	671	5,636	9,048										
	団体	10,412	1,331	7,607	19,350	23	科学者レオナルド・ダ・ビンチ展 (8.4～8.26)	4,459	656	5,380	10,495										
	計	17,088	2,255	32,656	51,999	30	日本海100万年展 (10.6～11.4)	8,744	775	4,624	14,143	2,576	545	65,403	7,918	73,321	94,044	1,482	1,482	167,365	
昭和55年度 (309日)	個人	7,768	919	22,776	31,463	30	日本の人形文化展 (4.26～5.25)	2,504	442	3,980	6,926										
	団体	10,135	2,927	4,970	18,032	23	第11回日展 (6.14～7.6)	2,390	742	9,170	12,302	850	456	32,357	4,729	37,086	77,969	1,412	1,412	115,055	
	計	17,903	3,846	27,746	49,495	22	関西洋画の名作展 (10.18～11.9)	2,970	495	3,063	6,528	1,679	16,213	25,756							
昭和56年度 (309日)	個人	10,674	959	26,525	38,158	23	近世の衣裳美術展 (4.25～5.17)	960	537	3,566	5,063										
	団体	13,210	1,885	5,831	20,926	16	鳥取県1000年展 (9.12～9.27・10.4～ 10.11・10.21～10.28)	20,346	552	12,049	32,947	800	1,012	30,606	4,000	34,606	110,019	1,591	1,591	144,625	
	計	23,884	2,844	32,356	59,084	21	日本の美術展 (10.25～11.15)	4,315	961	4,246	9,522	2,050	19,861	47,532							

年度	区分	常設展			特 別 展			普及活動			研究相談			許可利用			合 計
		小・中学生	高校生	一般	開館日数	小・中学生	高校生	一般	計	館内	館外	人	展示室	講堂	会議室	人	
昭和57年度 (297日)	個人	7,142	625	20,152	26	10,117	583	18,431									
	団体	7,078	1,058	4,180	23	655	70	4,267	879	551	73,884	26,760	5,850		32,610		
	計	14,220	1,683	24,332	49	10,772	653	22,698	15,543	1,101	74,268	27,420	5,850		32,610	106,494	
昭和58年度 (298日)	個人	4,641	450	15,817	27	7,120	130	10,356									
	団体	7,914	1,332	3,783	32	3,966	218	8,105	559	3,656	63,316	20,186	5,980		26,166		
	計	12,555	1,782	19,600	59	11,086	348	18,461	11,114	7,282	126,632	40,372	11,960		52,326	89,482 (3,110)	
昭和59年度 (306日)	個人	5,134	578	17,227	27	7,519	292	11,077									
	団体	5,878	646	3,953	20	231	278	2,101	848	2,785	59,884	11,636	6,435		18,071		
	計	11,012	1,224	21,180	47	7,750	570	13,178	1,696	5,569	119,768	23,272	12,865		36,142	77,955 (2,115)	
昭和60年度 (301日)	個人	4,957	642	21,486	27	1,412	197	4,815									
	団体	5,594	853	4,344	27	6,238	146	12,467	935	2,820	60,030	28,773	5,240		34,013		
	計	10,551	1,495	25,830	54	7,650	343	17,282	1,870	5,640	120,060	33,546	10,480		68,026	94,043 (2,562)	
昭和61年度 (303日)	個人	5,550	621	22,631	27	4,035	465	11,886									
	団体	6,166	939	5,332	26	2,961	756	8,441	1,449	4,501	68,727	35,379	6,020		41,399		
	計	11,716	1,560	27,963	53	6,996	1,221	20,327	2,898	9,002	137,454	70,758	12,040		82,798	110,126 (6,632)	

年度	区分	常設展			特展			別展			普及活動			研究相談			小計			許可利用			合計
		小・中学生	高校生	一般	計	開館日数	展覧会名	開館日数	小・中学生	高校生	一般	計	館内	館外	人	展示室	講義室	計	人	展示室	講義室	計	
昭和62年度 (305日)	個人	4,960	562	23,181	28,703	27	狩野派の名宝展 (4.25～5.24)	1,568	611	6,695	8,874	1,766	1,064 (761)	1,201	21,757 (4,959)	8,936	30,693 (4,959)	83,512 (761)	人	人	人	人	114,205 (5,720)
	団体	7,335	954	9,091	17,380	26	恐竜と鳥獣の歴史展 (8.1～8.30)	8,306	258	9,813	18,377	1,427	761	1,201	4,959	8,936	30,693 (4,959)	761	人	人	人		
	計	12,295	1,516	32,272	46,083	18	開港への序曲展 (9.6～9.23)	2,393	142	3,612	6,147	33,398											
昭和63年度 (301日)	個人	7,976	750	30,344	39,070	26	近代版画のあけぼの展 (4.23～5.22)	1,579	42	2,166	3,787												
	団体	5,583	841	8,091	14,515	28	くらしを支える匠の世界展 (10.7～11.6)	3,126	120	3,140	6,386	1,347	6,228 (6,071)	1,209	33,827 (1,952)	9,178	43,005 (1,952)	72,542 (6,071)	人	人	人	人	115,547 (8,023)
	計	13,559	1,591	38,435	53,585		計	4,705	162	5,306	10,173												
平成元年度 (306日)	個人	5,303	702	27,696	33,701	28	山陰の海展 (7.28～8.27)	2,954	155	4,757	7,866												
	団体	8,720	807	9,123	18,650	27	現代美術の創造者たち展 (10.10～11.9)	2,142	87	2,728	4,957	1,263	14,942 (14,834)	1,194	28,743 (1,664)	11,010	39,753 (1,664)	82,573 (14,834)	人	人	人	人	122,326 (16,498)
	計	14,023	1,509	36,819	52,351		計	5,096	242	7,485	12,823												
平成2年度 (304日)	個人	5,011	700	25,818	31,529	21	濱田台児展 (4.28～5.20)	615	77	3,626	4,318												
	団体	6,002	677	6,722	13,401	28	卑弥呼の時代をさぐる展 (7.27～8.26)	2,886	244	5,743	8,873	1,592	7,462 (7,265)	1,127	36,522 (3,100)	9,224	45,746 (3,100)	76,423 (7,265)	人	人	人	人	122,169 (10,365)
	計	11,013	1,377	32,540	44,930	27	石橋美術館名品展 (10.5～11.4)	5,946	450	14,916	21,312												
平成3年度 (305日)	個人	4,534	702	27,667	32,903	28	マンモスと人類の時代展 (7.26～8.25)	7,495	356	10,470	18,321												
	団体	6,790	1,106	7,139	15,035	28	谷文晁とその周辺の画家たち展 (10.5～11.4)	1,306	13	3,278	4,597	1,354	6,161 (5,888)	1,288	45,397 (3,100)	9,744	55,141 (3,100)	79,659 (5,888)	人	人	人	人	134,800 (5,888)
	計	11,324	1,808	34,806	47,938		計	8,801	369	13,748	22,918												



年度	区分	常設展			特展			別展			普及活動			研究相談			許可利用			合計		
		小・中学生	高校生	一般	計	開館日数	展覧会名	小・中学生	高校生	一般	計	館内	館外	人	展示室	講義室	計	人	人		人	
平成4年度 (298日)	個人	4,832	627	27,314	32,773	28	まつり・獅子と龍 (7.24～8.23)	1,096	90	2,847	4,033											
	団体	5,757	992	6,020	12,769	28	近代の日本画 (10.9～11.8)	1,096	35	3,882	5,013	1,238	3,698 (3,550)		45,683	8,910		60,684 (3,550)			54,593	115,277 (3,550)
	計	10,589	1,619	33,334	45,542		計	2,192	125	6,729	9,046											
平成5年度 (303日)	個人	4,836	679	26,943	32,458	28	大海 (7.30～8.29)	3,858	233	6,625	10,716											
	団体	6,276	628	5,710	12,614	28	工芸美術の華 (10.9～11.8)	665	12	2,257	2,934	1,101	5,616 (5,415)		43,970	6,905		66,463 (5,415)			50,875	117,338 (5,415)
	計	11,112	1,307	32,653	45,072		計	4,523	245	8,882	13,650											
平成6年度 (307日)	個人	3,343	477	20,296	24,116	28	水木しげると日本の妖怪 (4.23～5.22)	3,816	241	8,558	12,615											
	団体	7,193	224	4,701	12,118	28	明治維新と鳥取 (10.7～11.6)	2,418	43	3,913	6,374	829	2,305 (2,180)		31,633	4,767		59,219 (2,180)			36,400	95,619 (2,180)
	計	10,536	701	24,997	36,234		計	6,234	284	12,471	18,989											
平成7年度 (305日)	個人	3,010	480	20,626	24,116	28	生命4.0億年のあゆみ (7.28～8.27)	4,669	204	6,929	11,802											
	団体	3,607	364	4,582	8,553	28	生誕100年記念・里見勝蔵 (10.6～11.5)	74	40	1,546	1,660	931	1,626 (1,466)		28,764	4,425		50,068 (1,466)			33,189	83,257 (1,466)
	計	6,617	844	25,208	32,669		計	4,743	244	8,475	13,462											
平成8年度 (311日)	個人	3,646	431	20,677	24,754	28	大國主と大黒天 (4.26～5.26)	305	31	3,210	3,546											
	団体	4,532	792	2,541	7,865	20	中国の画家たち展 (6.8～6.30)	54	94	1,967	2,115	1,393 (1,115)	7,774 (7,607)		25,915	3,694		56,720 (1,115) (7,607)			29,609	86,329 (1,115) (7,607)
	計	8,178	1,223	23,218	32,619	32	前田寛治 (9.29～11.4)	1,060	222	12,912	14,194											

年度 区分	常設展			展 期	特 別		展 覧			研究 相談	許可利用		合 計	
	小・中学生		高校生		開館 日数	小・中学生	高校生	計	展示室		講堂 会議室			
	個人	団体	計									館内		館外
平成9年度 (318日)	個人	2,889	430	19,934	31	1,686	97	3,052	4,835	837	48,595	3,423	52,018	113,382 [205] (8,767)
	団体	3,495	219	2,273	26	47	27	4,176	4,250	9109				
	計	6,384	649	22,207	26	2,182	239	12,775	15,196					
平成10年度 (305日)	個人	4,824	499	19,948	29	733	233	3,260	4,226					
	団体	3,663	1,416	2,962	27	164	148	3,171	3,483	1,021	36,098	3,445	39,543	93,800 [149] (4,717)
	計	8,487	1,915	22,910	27	897	381	6,431	7,709					
平成11年度 (308日)	個人	2,829	301	17,234	30	4,673	132	8,324	13,129					
	団体	3,370	703	2,827	28	25	12	2,157	2,194	1,138	42,667	4,110	46,777	111,965 [278] (14,762)
	計	6,199	1,004	20,061	28	4,698	144	10,481	15,323					
平成12年度 (312日)	個人	2,971	313	15,778	29	1,351	140	4,690	6,181					
	団体	3,136	958	3,540	27	71	140	2,889	3,100	902	29,526	3,471	32,997	90,942 [198] (12,838)
	計	6,107	1,271	19,318	27	1,422	280	7,579	9,281					
平成13年度 (312日)	個人	4,322	704	27,622	28	1,642	51	3,342	5,035					
	団体	2,976	651	3,411	29	382	101	3,101	3,584	621	49,917	3,321	53,238	120,869 [180] (11,566)
	計	7,298	1,355	31,033	29	2,024	152	6,443	8,619					



年度	区分	常設展					県展	特別展					普及活動			許可利用		合計			
		幼児	小・中学生	高校生	学生	一般		計	幼児	小・中学生	高校生	学生	一般	計	館内	館外	研究相談		小計	展示室	講堂・会議室
平成19年度 (280日)	個人	2079	3832	568	590	14,308	21,377	35	403	108	64	1,138	1,748								
	団体	435	1,780	101	40	1,183	3,539	2101	4074	375	311	5,900	12,761								
	計	2514	5612	669	630	15,491	24,916	(121)	(185)	(12)	(28)	(2,070)	(2,416)	2,093	38,759	577	98,602	24,920	1,272	26,192	
								107	1,080	1,217	278	5,170	7,852		(19,590)		(376)				
								101	38	61	36	818	1,054								
平成20年度 (334日)	個人	3251	6,115	1,119	965	18,024	29,474	90	173	197	160	3,583	4,203								
	団体	86	2,188	413	16	740	3,443	4,073	7,730	382	340	9,991	22,516								
	計	3,337	8,303	1,532	981	18,764	32,917	34	757	92	100	3,820	4,803	2,322	7,598	404	82,858	29,924	1,701	31,625	
								60	271	935	289	2,143	3,698	(614)	(971)		(614)				
								7	18	6	17	663	711								
平成21年度 (332日)	個人	1,370	3,031	566	918	16,855	22,740	88	554	459	193	5,064	6,358								
	団体	246	2,105	532	163	652	3,698	88	638	520	445	3,996	5,687								
	計	1,616	5,136	1,098	1,081	17,507	26,438	922	3,472	723	259	3,695	9,071	2,551	8,702	416	65,426	38,331	1,800	40,131	
								30	509	84	75	2,888	3,586	(761)	(2,184)		(761)				
								112	154	39	45	2,267	2,617								
							1,240	5,327	1,825	1,017	17,910	27,319									

年度	区分	常設展				特別展				普及活動			許可利用			合計					
		幼児	小・中学生	高校生	学生	一般	計	幼児	小・中学生	高校生	学生	一般	計	館内	館外		研究 相談	小計	展示室	講堂 会議室	計
平成22年度 (336日)	個人	1,990	4,276	622	789	16,551	24,228	楊谷と元旦	36	60	132	156	3,346	3,730							
	団体	191	1,476	114	36	844	2,661	シラカス	1,235	3,529	532	414	5,382	11,092							
	計	2,181	5,752	736	825	17,395	26,889	と生きる	49	447	30	102	2,053	2,681							
平成23年度 (338日)	個人	3,039	5,639	586	779	19,305	29,348	彫刻家辻晋堂展	51	709	61	147	2,998	3,966							
	団体	327	2,706	182	111	1,854	5,180	毛利彰の仕事	2,489	4,985	611	498	7,899	16,482							
	計	3,366	8,345	768	890	21,159	34,528	森岡柳蔵	69	463	16	59	1,144	1,751							
平成24年度 (334日)	個人	2,541	4,975	856	1,371	24,819	34,562	鳥取鉄道物語	3,360	7,040	790	876	16,871	28,937							
	団体	343	2,946	467	67	1,472	5,295	宗悦展	165	674	81	218	6,970	8,108							
	計	2,884	7,921	1,323	1,438	26,291	39,857	大きのこ展	2,222	5,028	703	1,126	11,011	20,090							
平成25年度 (354日)	個人	2,138	3,532	547	700	19,018	25,935	須田国太郎展	26	419	206	94	2,171	2,916							
	団体	479	1,899	276	40	2,304	4,998	発掘された日本列島	153	379	52	85	2,699	3,368							
	計	2,617	5,431	823	740	21,322	30,933	フナイタケヒコ展	44	289	294	130	1,750	2,507							
平成25年度 (354日)	個人	2,138	3,532	547	700	19,018	25,935	サルトとト	916	2,226	262	322	4,032	7,758							
	団体	479	1,899	276	40	2,304	4,998	フィンバーグ展	88	472	256	160	8,065	9,041							
	計	2,617	5,431	823	740	21,322	30,933	鳥取藩二十二士と明治維新	60	262	37	74	2,677	3,110							
平成25年度 (354日)	個人	2,617	5,431	823	740	21,322	30,933	Variations-絵画の光景	47	228	27	59	1,289	1,650							
	団体	479	1,899	276	40	2,304	4,998	菅橋彦展	48	199	99	133	3,244	3,723							
	計	2,617	5,431	823	740	21,322	30,933	菅橋彦展	1,159	3,387	681	748	19,307	25,282							



#### 4 昭和47年度～平成18年度催物展（企画展）開催状況

年度	展覧会名	期間	会場	摘要
S47	鳥取県の民俗年中行事写真展	S48. 3. 3～S48. 3.25	第2展示室	
48	博物館美術資料館蔵品展	S48. 7.31～S48. 8.19	第3展示室	
49	日本の野鳥展	S49. 5.21～S49. 6. 9	〃	
	大工道具展	S50. 3.15～S50. 3.30	〃	
50	日本の野鳥展	S50. 4.26～S50. 5. 9	〃	
	美術収蔵品展	S50. 6.17～S50. 7.13	〃	
	空から見た郷土写真展	S50. 9.13～S50. 9.24	第2展示室	
	島田元旦展	S51. 2.24～S51. 3.21	第3展示室	
	因伯の古絵図展	S51. 3.27～S51. 4.11	〃	
51	郷土に伝わる仏画展	S51. 6.22～S51. 7.11	〃	
	博物館資料館蔵品展	S51. 7.27～S51. 8.18	〃	
	発掘展因伯の古代を掘る	S51. 8.24～S51. 9.12	〃	
	失われた漁具展	S51.11.14～S51.11.28	〃	
	公募科学写真展	S52. 3.13～S52. 3.27	第2展示室	
52	日本列島の野鳥展	S52. 5.28～S52. 6.19	第3展示室	
	冬の民具展	S52.11.12～S52.11.27	〃	
53	山陰海岸の生物展	S53. 5.27～S53. 6.18	〃	
	美術資料館蔵品展	S53. 6.22～S53. 7. 9	第1展示室 第3展示室	
	秋のキノコ展	S53.11.11～S53.12. 3	第3展示室	
	民俗行事写真展	S54. 3.10～S54. 3.25	〃	
54	発掘資料展 一秋里遺跡を掘る一	S54. 6. 1～S54. 6.15	〃	
	古文書展と古地図展	S54. 6.23～S54. 7. 8	〃	
	石谷美術コレクション展	S55. 1. 8～S55. 1.27	第1展示室 第2展示室 第3展示室	
	空からみた郷土写真展	S55. 3. 1～S55. 3.16	第2展示室	
	アインシュタイン 生誕100年記念写真展	S55. 3. 1～S55. 3.16	第3展示室	京都ドイツ文化センター共催、鳥取大学協賛
55	古文書展～因・伯の木綿～	S55. 7.13～S55. 7.20	〃	
	自然資料展	S55. 8. 2～S55. 8.31	〃	
	旧鳥取駅資料展	S56. 3. 7～S56. 3.22	〃	
56	シカゴ・ランドフォール プレス版画展 ～現代アメリカの版画～	S56. 6.16～S56. 6.28	〃	
57	自然資料展	S57. 7.17～S57. 7.31	〃	
	館蔵美術資料展	S57.11. 3～S57.11.23	第1展示室	
	鳥取城	S58. 3.20～S58. 4. 3	第3展示室	

年度	展覧会名	期間	会場	摘要
58	前田寛治 ～油彩と素描～	S58. 4. 9～S58. 6.26	第3展示室	
	堀家資料 ～儒家堀家をめぐる人々～	S58.11. 1～S58.11.20	〃	
59	生駒標本展	S59. 8. 7～S59. 8.30	〃	
	空から見た郷土写真展	S60. 3. 1～S60. 3.17	第2展示室	
60	近世のやきものとぬりもの展	S60. 6.18～S60. 6.30	第1展示室	
	中島菜刀展	S60. 9. 3～S60. 9.16	第1展示室 第3展示室	
61	自然資料展	S61. 8. 1～S61. 8.28	第2展示室	
62	因伯の古地図展	S62. 3.28～S62. 4.19	第1展示室	
	考古資料展 ～発掘された古代の情報～	S62.10.21～S62.11.15	第3展示室	
	尾崎悌之助遺作展	S62.10.31～S62.11.11	第1展示室 第2展示室	
63	自然標本展 ～夏休みに学ぶ自然のいろいろ～	S63. 7.27～S63. 8.21	第2展示室	
	君野コレクション展	S63. 8. 7～S63. 8.21	第1展示室 第3展示室	
	第31回日本伝統工芸中国支部展	S63. 9.18～S63. 9.25	第3展示室	日本工芸会中国支部 ほか共催
	絵馬と信仰 ～鳥取県の絵馬～	S63.11.15～S63.12. 4	〃	
H1	橋本興家版画展	H 1. 3.11～H 1. 4.16	第1展示室 第3展示室	
	オランダ現代美術展	H 1. 4.23～H 1. 5. 7	第2展示室	オランダ・トットリ 現代美術交流展実行 委員会ほか共催
	因・伯と但馬の襖絵	H 1. 7. 8～H 1. 7.30	第3展示室	
H1 2	空から見た郷土のすがた展	H 1.11.16～H 1.12.13	第2展示室	
	第33回日本伝統工芸中国支部展	H 2. 9.22～H 2. 9.30	第3展示室	日本工芸会中国支部 ほか共催
	川と池の自然のくらし	H 2.11.23～H 2.12.16	第2展示室	
3	山地の自然のくらし	H 3.12. 4～H 4. 1.19	〃	
4	身近な鳥・珍しい鳥	H 4. 5. 2～H 4. 5.17	第1展示室	
	池田光伸展	H 4. 7. 1～H 4. 7.12	第3展示室	
	第35回日本伝統工芸中国支部展	H 4. 7. 2～H 4. 7. 8	第1展示室	日本工芸会中国支部 ほか共催
	海岸地域の自然とくらし	H 4.11.19～H 4.12.13	第3展示室	
	安富コレクション展Ⅰ ～江戸時代の絵画～	H 5. 2.13～H 5. 3. 7	〃	
5	夭折の画家・前田寛治と 異色の彫刻家・辻晋堂	H 5. 4.25～H 5. 5.30	第1展示室 第2展示室	
	画家 伊谷賢蔵と尾崎悌之助	H 5.12.16～H 6. 1.23	第1展示室	
	安富コレクション展Ⅱ ～考古資料・工芸資料の美～	H 6. 2.15～H 6. 3.13	〃	



年度	展覧会名	期間	会場	摘要
6	空から見た郷土のすがた	H 6. 6.14～H 6. 7. 3	第2展示室	
	鳥たちの世界	H 6. 7.22～H 6. 8.21	第1展示室	
	山本兼文遺作展 ～描き・彫り・刻み続けた半世紀～	H 6. 8. 2～H 6. 8.15	第2展示室 第3展示室	
	安富コレクション展Ⅲ ～書と人物～	H 7. 2.14～H 7. 3.12	第1展示室	
7	～信仰の造形 ～郷土に伝わる仏画展～	H 7. 4.22～H 7. 5.21	第3展示室	
	因伯の古地図	H 7. 4.28～H 7. 5.21	第1展示室	
	戦後50年・戦争と美術	H 7. 7.20～H 7. 8.20	第3展示室	
	安富コレクション総合展	H 8. 2.10～H 8. 3.10	第1展示室	
8	山陰海岸とカニ ～カニと一緒に記念写真～	H 8. 7.19～H 8. 8.25	第3展示室	
9	鳥取東照宮の宝物	H 9. 3.27～H 9. 4.20	第1展示室	
	絵図と郷土でみる鳥取城	H10. 2.13～H10. 3.15	〃	
10	岡村吉右衛門コレクション展 — アジアの染織 —	H10. 4.18～H10. 5.17	〃	
	ロストワールド 太古の生きもの	H10. 7. 2～H10. 8. 1	〃	
11	空から見た郷土のすがた	H11. 4.16～H11. 5.16	第2展示室	
	鳥取県民の明治・大正・昭和	H11.11.12～H11.12.23	第1展示室	
	河北省の文物と人々の暮らし	H12. 3.10～H12. 4.16	〃	
12	河北省の文物と人々の暮らし	H12. 3.10～H12. 4.16	〃	
	ふしぎ大陸 南極展	H12. 4.21～H12. 5.21	第2展示室	
	城下町鳥取の絵図	H12. 9. 9～H12.10.26	第3展示室	
13	絵はがきで綴る鳥取	H13. 4.27～H13. 5.27	第2展示室	入場者数 15,089名
	ピカソ銅版画展	H13.11.16～H13.12. 9	〃	
14	すばる望遠鏡 — 宇宙を探る新しい眼 —	H14. 4.20～H14. 5.19	第3展示室	入場者数 4,270名
	数学と遊ぼう — 形の数のワンダーランド —	H14.12.12～H15. 1.19	第2展示室	入場者数 4,754名
	高知県立美術館 ベストセレクション シャガール版画展～愛の賛歌～	H15. 3.15～H15. 4.13	第1展示室 第2展示室	入場者数 5,409名
15	因伯の古代寺院	H15. 4.26～H15. 5.25	第1展示室	入場者数 4,532名
	現代の表現 鳥取vol.1 4Rooms — 4つの同時代的感性 —	H15.12.17～H16. 1.11	第2展示室	入場者数 1,173名
	富山県立近代美術館所蔵 ルオー版画展	H16. 2.28～H16. 3.28	第1展示室 第2展示室	入場者数 3,018名
16	発見しよう！自然のふしぎ	H16. 7.17～H16. 8.25	第1展示室	入場者数 5,794名
	空から見た郷土のすがた	H16. 7.17～H16. 8.25	第2展示室	
	現代の表現 鳥取vol.2 平久弥・池本喜巳	H16.11.21～H16.12.19	〃	入場者数 3,967名

年度	展覧会名	期間	会場	摘要
16	郷土作家展 版画の誌 長谷川富三郎	H16.12.23～H17. 1.23	第2展示室	入場者数 2,513名
	共同企画展 三重奏 鳥取県立博物館・倉吉博物館・ 米子市美術館のコレクションで つくる展覧会	H17. 2. 5～H17. 2.27	第1展示室	入場者数 1,364名
	丸沼芸術の森所蔵 アンドリュー・ワイエス水彩素描展	H17. 3.12～H17. 4.17	第1展示室 第2展示室	入場者数 8,216名
17	鳥取の山岳信仰	H17.10. 7～H17.11. 6	第1展示室	入場者数 5,432名
	現代の表現鳥取 vol.3 嶋田悦子・福井貞子	H17.10. 8～H17.11. 6	第2展示室	入場者数 5,379名
	郷土作家展 異景 一八橋誠滋 ／ 渡里彰造の世界	H18. 2. 7～H18. 2.26	第1展示室	入場者数 915名
18	遠い海	H18. 7.15～H18. 8.27	〃	入場者数 20,378名
	郷土作家展海と空と 角護・石谷孝二	H19. 3. 3～H19. 3.18	第2展示室	入場者数 1,072名

## 5 条例・規則

### ○鳥取県立博物館の設置及び管理に関する条例（昭和47年7月7日鳥取県条例第29号）

#### （目的）

第1条 この条例は、地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の2第1項及び博物館法（昭和26年法律第285号）第18条の規定に基づき、鳥取県立博物館の設置及びその管理に関する事項について定めることを目的とする。

#### （設置）

第2条 県民の教育、学術及び文化の発展に寄与するため、鳥取県立博物館（以下「博物館」という。）を鳥取市に設置する。

#### （開館時間）

第3条 博物館の開館時間は、午前9時から午後5時まで（教育委員会があらかじめ指定する日にあつては、午前9時から午後7時まで）とする。

2 教育委員会は、前項の規定により指定した日を掲示その他適当な方法により公表しなければならない。

3 教育委員会は、特に必要があると認めるときは、臨時に第1項の開館時間を変更することができる。

4 教育委員会は、前項の規定により開館時間を変更するときは、あらかじめその旨を掲示しなければならない。

#### （休館日）

第4条 博物館の休館日は、次のとおりとする。

（1）月曜日（その日が国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日（以下「休日」という。）である場合は、その翌日（その日が休日でない場合に限る。））

（2）休日の翌日（その日が日曜日、土曜日又は休日でない場合に限る。）

（3）12月29日から翌年の1月3日までの日

2 教育委員会は、特に必要があると認めるときは、前項の規定にかかわらず、臨時に休館し、又は休館日に開館することができる。

3 教育委員会は、前項の規定により臨時に休館し、又は休館日に開館するときは、あらかじめその旨を掲示しなければならない。

#### （利用の許可）

第5条 博物館を利用しようとする者は、教育委員会規則で定めるところにより、教育委員会の許可を受けなければならない。

2 教育委員会は、その利用（展示室、講堂又は会議室に係るものに限る。）が次の各号のいずれかに該当する場合は、前項の許可をしないことができる。

（1）公の秩序を乱し、又は善良の風俗を害するおそれがあると認められるとき。

（2）博物館の施設又は博物館資料を毀損し、若しくは汚損し、又はそのおそれがあると認められるとき。

（3）暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団の利益になると認められるとき。

#### （行為の制限等）

第6条 博物館においては、次の行為をしてはならない。

（1）博物館の施設又は博物館資料を毀損し、若しくは汚損し、又はそのおそれのある行為をすること。

（2）許可を受けないで博物館資料を模写し、又は撮影すること。

（3）所定の場所以外の場所において喫煙し、又は飲食をすること。

- (4) 許可を受けないで物品を販売すること。
- (5) 他人に迷惑を及ぼし、又はそのおそれのある行為をすること。
- (6) 前各号に掲げるもののほか、教育委員会が定める行為

2 教育委員会は、前項の規定に違反し、又はそのおそれのある者に対しては、博物館への入館を拒み、又は博物館からの退去を命ずることができる。

**(措置命令)**

第7条 教育委員会は、博物館の適正な管理を図るため必要があると認めるときは、博物館の利用の許可を受けた者（以下「利用者」という。）その他の博物館を使用する者に対し、必要な措置を命ずることができる。

**(許可の取消し)**

第8条 教育委員会は、利用者が次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、第5条第1項又は第6条第1項第2号若しくは第4号の許可を取り消すことができる。

- (1) この条例若しくはこの条例に基づく教育委員会規則又はこれらの規定に基づく処分に違反したとき。
- (2) 前条の命令に従わないとき。
- (3) 許可の条件に違反したとき。
- (4) 詐欺その他不正の行為により許可を受けたとき。
- (5) 前各号に掲げるもののほか、博物館の管理上支障がある行為をし、又はそのおそれのあるとき。

**(使用料の徴収)**

第9条 博物館の利用については、別表に定めるところにより、使用料を徴収する。

**(使用料の減免)**

第10条 知事は、特別の理由があるときは、規則で定めるところにより、使用料を減免することができる。

**(教育委員会規則への委任)**

第11条 この条例に定めるもののほか、博物館の管理に関する事項は、教育委員会規則で定める。

(以下附則省略)

**別表（第9条関係）**

**1 通常展示の入館料**

区 分	金 額
個人（一般人に限る。）	1人1回につき 180円
団体（一般人の団体であって20人以上のものに限る。）	1人1回につき 150円

**2 特別展示（博物館が主催して行う特別の企画による展示をいう。）の入館料**

展示に要する経費を勘案して教育委員会が別に定める額

**3 展示室等使用料**

区 分	金 額
第1展示室	1日につき 13,300円 半日につき 6,650円
第2展示室	1日につき 13,300円 半日につき 6,650円
第3展示室	1日につき 10,380円 半日につき 5,190円
講 堂	1日につき 5,320円 半日につき 2,660円
会 議 室	1時間につき 270円

備考

- 1 この表中「1日」とは午前9時から午後5時までをいい、「半日」とは午前9時から午後1時まで又は午後1時から午後5時までをいう。
- 2 午後5時を超えて展示室又は講堂を利用するときは、この表に定める使用料の額に、1時間につき次の表の左欄に掲げる区分に応じてそれぞれ同表の右欄に掲げる額の使用料を加算する。この場合において、利用時間が1時間未満であるとき、又は利用時間に1時間未満の端数があるときは、1時間として計算するものとする。

区 分	金 額
第1展示室	1時間につき 1,660円
第2展示室	1時間につき 1,660円
第3展示室	1時間につき 1,300円
講 堂	1時間につき 660円

- 3 暖房又は冷房をしたときは、この表に定める使用料（備考2により加算した使用料を含む。）の額に当該額の2割に相当する額を加算する。

○鳥取県立博物館協議会に関する条例（昭和33年4月1日鳥取県条例第16号）

（設置）

第1条 博物館法（昭和26年法律第285号）第22条の規定に基づき、鳥取県立博物館に鳥取県立博物館協議会（以下「協議会」という。）を置く。

（定数）

第2条 協議会の委員（以下「委員」という。）の定数は、15人以内とする。

（任命の基準）

第3条 委員は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から任命する。

（任期）

第4条 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

（雑則）

第5条 この条例に定めるもののほか、協議会に関し必要な事項は、協議会が定める。

（以下附則省略）

○鳥取県立博物館の管理運営に関する規則（昭和47年9月29日鳥取県教育委員会規則第7号）

（趣旨）

第1条 この規則は、鳥取県立博物館の設置及び管理に関する条例（昭和47年鳥取県条例第29号。以下「条例」という。）第2条の規定により設置された鳥取県立博物館（以下「博物館」という。）の管理運営に関し必要な事項を定めるものとする。

（内部組織及び分掌事務）

第2条 博物館に、総務課、美術館整備準備室、学芸課及び美術振興課を置く。

2 各課の分掌事務は、次のとおりとする。

総務課

- （1）博物館の施設の管理に関すること。
- （2）博物館協議会に関すること。

- (3) 庶務に関すること。
- (4) その他他課の所掌に属しないこと。

#### 美術館整備準備室

県立美術館の整備に関すること。

#### 学芸課

- (1) 博物館資料（美術関係の資料を除く。次号及び第3号において同じ。）の収集、保管及び展示に関すること。
- (2) 博物館資料の利用の指導、助言及び普及に関すること。
- (3) 博物館資料の調査研究に関すること。
- (4) その他博物館の事業に関すること（美術振興課の所掌に属するものを除く。）。

#### 美術振興課

- (1) 県立美術館の整備に係る調査に関すること。
- (2) 美術関係の資料の収集、保管及び展示に関すること。
- (3) 美術関係の資料の利用の指導、助言及び普及に関すること。
- (4) 美術関係の資料の調査研究に関すること。
- (5) その他美術関係の博物館の事業に関すること。

#### (職制)

第3条 博物館に館長を、課に課長を、室に室長を置く。

2 館長又は課長の職務を補佐し、これらの者に事故があるときにその職務を代行させるため必要があると認めるときは、博物館に副館長を、課に課長補佐を置くことができる。

#### (職員の種類)

第4条 博物館の職員（臨時的任用職員及び非常勤職員を除く。以下同じ。）の種類は、事務職員及び技術職員とする。

#### (職員の職)

第5条 博物館の職員の職は、別表のとおりとする。

#### (職員の分担事務)

第6条 職員の分担事務は、館長が定め、教育長に報告しなければならない。

#### (利用の申込み等)

第7条 博物館の展示室、講堂及び会議室（以下「展示室等」という。）を利用しようとする者は、様式第1号による利用申込書を教育委員会に提出しなければならない。

2 博物館に入館して博物館資料を観覧しようとする者の利用の申込みについては、教育委員会が別に定めるところによる。

3 教育委員会は、博物館の利用の許可をしたときは、展示室等を利用する者に対しては様式第2号により通知し、博物館に入館して博物館資料を観覧する者（一般人に限る。）に対しては様式第3号による入館券を交付するものとする。

#### (許可申請)

第8条 条例第6条第1項第2号の許可を受けようとする者は、様式第4号による許可申請書を教育委員会に提出しなければならない。

2 条例第6条第1項第4号の許可を受けようとする者は、様式第5号による許可申請書を教育委員会に提出しなければならない。

#### (使用料の減免)

第9条 博物館の使用料の減免を受けようとする者は、様式第6号による減免申請書を教育委員会に提出しなければならない。ただし、教育委員会が別に定める場合は、この限りでない。

(委任)

第10条 この規則に定めるもののほか、博物館の管理運営に関し必要な事項は、教育委員会の承認を得て、館長が別に定める。

(以下附則及び様式省略)

別表 (第5条関係)

- 1 事務職員又は技術職員をもって充てる職  
館長・副館長・課長・室長・課長補佐・係長
- 2 事務職員をもって充てる職  
主事
- 3 技術職員をもって充てる職  
主幹学芸員・主任学芸員・学芸員・学芸員補・専門員・機械技師・電気技師・自動車整備士・運転士

○県立学校の授業料等及び社会教育施設の使用料の減免に関する規則 (抄)

(昭和52年3月30日鳥取県規則第15号)

(目的)

第1条 この規則は、鳥取県立学校(以下「県立学校」という。)の授業料(通信制の課程にあつては、受講料。以下同じ。)、入学料及び入学選抜手数料(以下「授業料等」という。)並びに鳥取県立博物館及び鳥取県立青少年社会教育施設(以下「社会教育施設」という。)の使用料の減免に関し必要な事項を定めることを目的とする。

(授業料等及び使用料の減免)

第2条 県立学校の授業料等及び社会教育施設の使用料の減免は、次の表の中欄に掲げる授業料等又は使用料について行うものとし、当該授業料等又は使用料の減免を行うことができる場合は、それぞれ同表の右欄に定める事由に該当する場合とする。

区 分	授業料等又は使用料	減 免 事 由
鳥取県立博物館	通常展示の入館料及び特別展示の入館料	1 幼児、児童、生徒又は学生(以下「学生等」という。)の引率者が教育課程に基づく教育活動として観覧するとき。 2 身体障害者手帳の交付を受けた者、療育手帳の交付を受けた者、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた者、障害福祉サービス受給者証の交付を受けた者その他知事が定める基準に該当する心身に障がいをもつ者(以下「障がい者」という。)及びその介護者が観覧するとき。 3 難病の患者に対する医療等に関する法律(平成26年法律第50号)第7条第4項の規定による医療受給者証の交付を受けた者(以下「難病患者」という。)及びその介護者が観覧するとき。 4 70歳以上の者が観覧するとき。 5 介護保険法(平成9年法律第123号)の規定による要介護認定又は要支援認定を受けた者(以下「要介護者等」という。)及びその介護者が観覧するとき。 6 その他教育、学術及び文化の振興を図るため知事が特に必要があると認めるとき。
	通常展示の入館料	特別展示その他入場料又はこれに類するものを徴収する展示を観覧する者が当該利用の日に通常展示を観覧するとき。

鳥取県立博物館	展示室等使用料 (冷房若しくは暖房をしたとき、又は照明をしたときに加算すべき部分を除く。)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 芸術文化団体が芸術又は文化の振興のために行う公演、展示、講演、講習等のための催し（実費を超える額の入場料又はこれに類するものを徴収しないものに限る。）のために利用するとき。</li> <li>2 社会教育団体が社会教育活動として行う講習会、講演会、展示会その他の集会等（実費を超える額の入場料又はこれに類するものを徴収しないものに限る。）のために利用するとき。</li> <li>3 障がい者の社会参加を促進すると認められるとき。</li> <li>4 難病患者の社会参加を促進すると認められるとき。</li> <li>5 70歳以上の者の社会参加を促進すると認められるとき。</li> <li>6 要介護者等の社会参加を促進すると認められるとき。</li> <li>7 その他教育、学術及び文化の振興を図るため知事が特に必要があると認めたととき。</li> </ol>
	展示室等使用料	<p>学校教育法（昭和22年法律第26号）第1条に規定する学校、同法第124条に規定する専修学校、同法第55条第1項の規定により指定された技能教育のための施設若しくは児童福祉法（昭和22年法律第164号）第7条第1項に規定する保育所若しくは幼保連携型認定こども園又は教育に関する活動を行う団体であって知事が別に定める基準に該当するもの（以下「学校等」という。）が、学生等が行う公演、学生等の作品の展示等の文化芸術に関する行事（学年（これに相当するものとして知事が別に定めるものを含む。）単位以上の規模で行うこと、実費を超える額の入場料又はこれに類するものを徴収しないことその他の知事が別に定める要件に該当するものに限る。）のために利用するとき。</p>

**(減免の申請手続等)**

第3条 県立学校の授業料等及び社会教育施設の使用料の減免の申請手続その他必要な事項は、別に定める。

(以下附則省略)



---

---

# 鳥取県立博物館年報

平成29年度 No. 46

平成30年8月 発行

鳥取県立博物館

〒680-0011 鳥取市東町二丁目124

TEL (0857)26-8042

FAX (0857)26-8041

印刷 中央印刷株式会社

---

---